

■西部臨海地域(放生津、新湊、庄西)

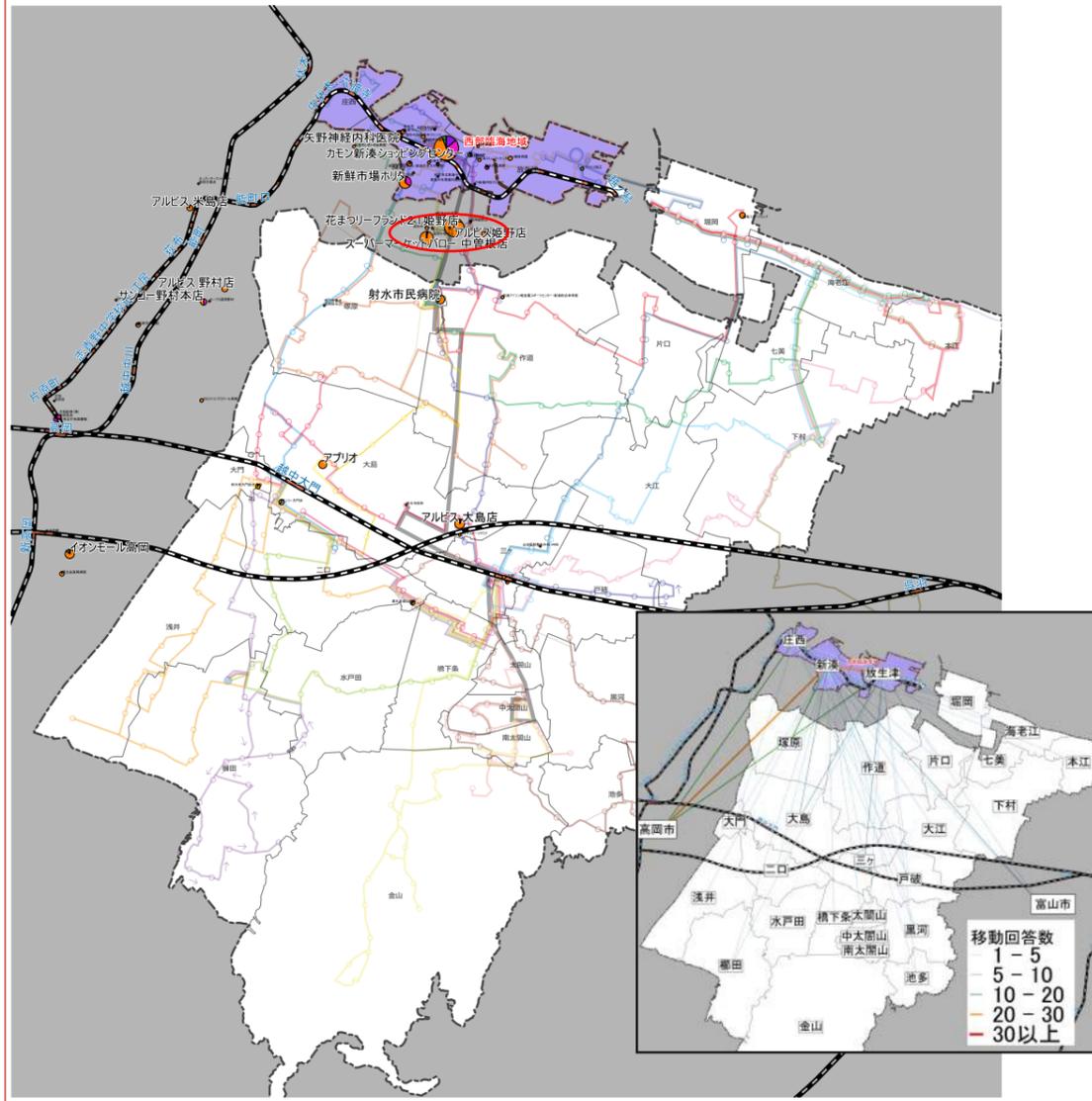
- ・同地域内や高岡市放生津にある商業施設、射水市民病院などへの移動が多い。
- ・交通手段は全地域平均と比較してコミュニティバスと万葉線の利用が多い。
- ・午前は通勤移動のほか通院移動が多く、10時から16時前後までは買物移動が多い。

- ・公共交通の利用頻度は、全地域平均と比較して万葉線とコミュニティバスが多い。
- ・コミュニティバスの不満がやや少ない
- ・これからのコミュニティバス・デマンドタクシー

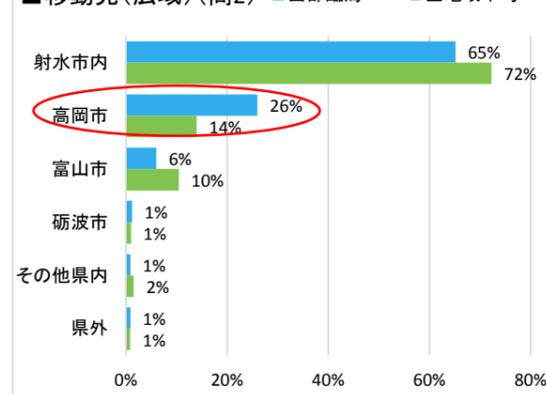
ーについては、サービス水準の維持に関する意見が多い。

<移動先に関する分析(問1及び問2)>

■目的施設分布(問1)



■移動先(広域)(問2)

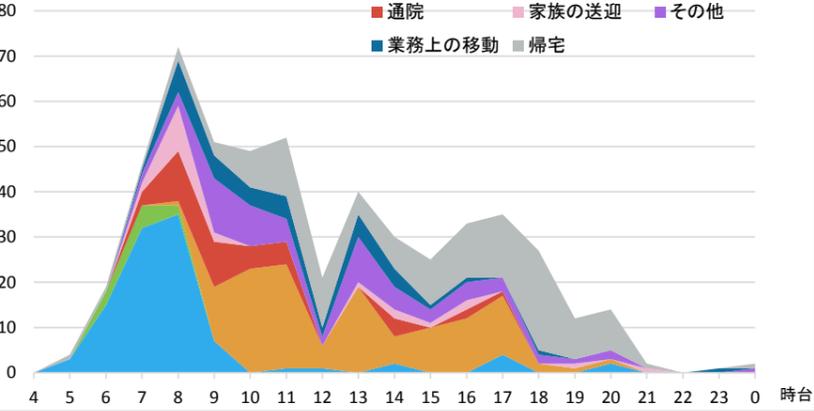


■目的施設上位20(問1)

順位	施設名	所在地	延べ回答数(回/週)
1	カモン新湊ショッピングセンター	射水市内 新湊	175
2	アルビス姫野店	高岡市 射水市外	105
3	スーパーマーケットパロー 中曽根店	高岡市 射水市外	51
4	新鮮市場ホリタ	射水市内 新湊	44
5	花まつりフランド21姫野店	高岡市 射水市外	29
6	アルビス 大島店	射水市内 大島	28
7	イオンモール高岡	高岡市 射水市外	25
8	射水市民病院	射水市内 塚原	24
9	アプリオ	射水市内 大島	20
10	矢野神経内科医院	射水市内 新湊	13
11	サンコー野村本店	高岡市 射水市外	13
12	アルビス 野村店	高岡市 射水市外	11
13	アルビス 米島店	高岡市 射水市外	10
14	海童スポーツランド	射水市内 堀岡	10
15	サンコー大島店	射水市内 大島	10
16	クスリのアオキ 西新湊店	射水市内 新湊	8
17	富山大学附属病院	富山市 射水市外	7
18	高岡市民病院	高岡市 射水市外	7
19	済生会高岡病院	高岡市 射水市外	7
20	マルサムバラエティセンター 姫野店	高岡市 射水市外	7

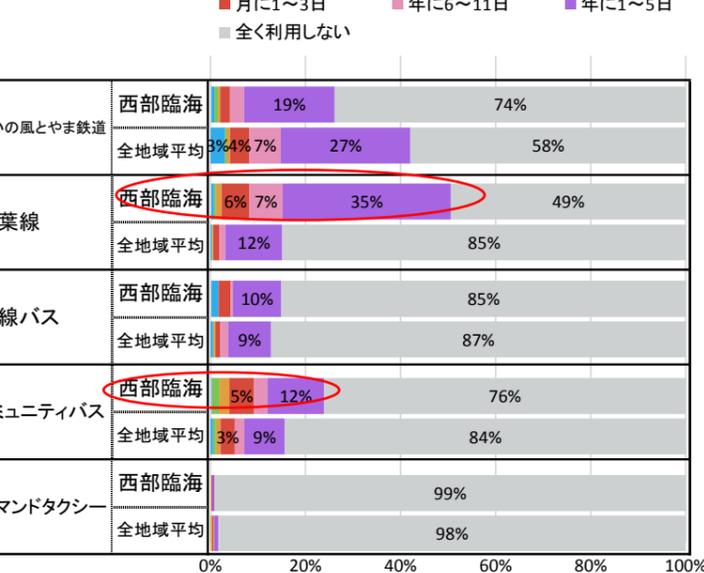
<移動内容に関する分析(問2)>

■移動目的別移動時間帯

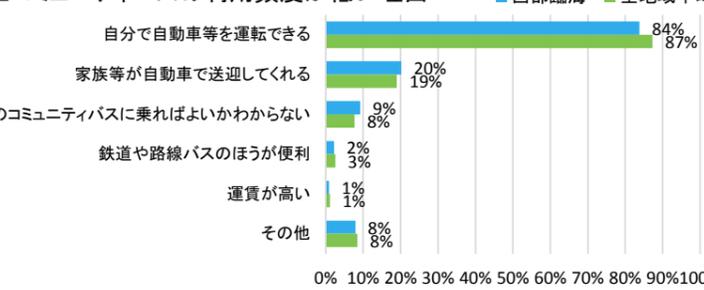


<公共交通利用状況・利用意向>

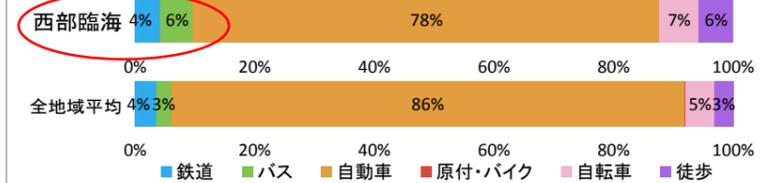
■利用頻度



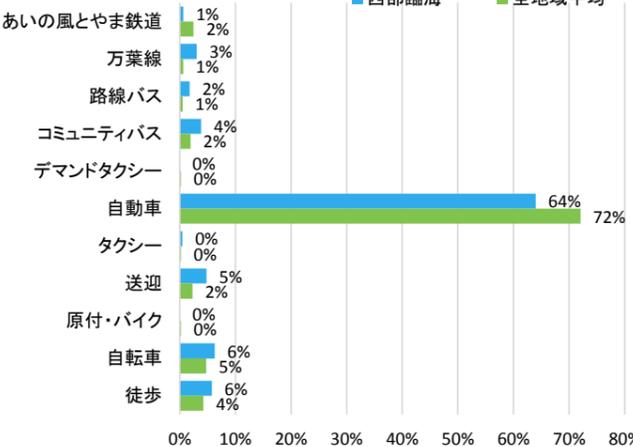
■コミュニティバスの利用頻度が低い理由



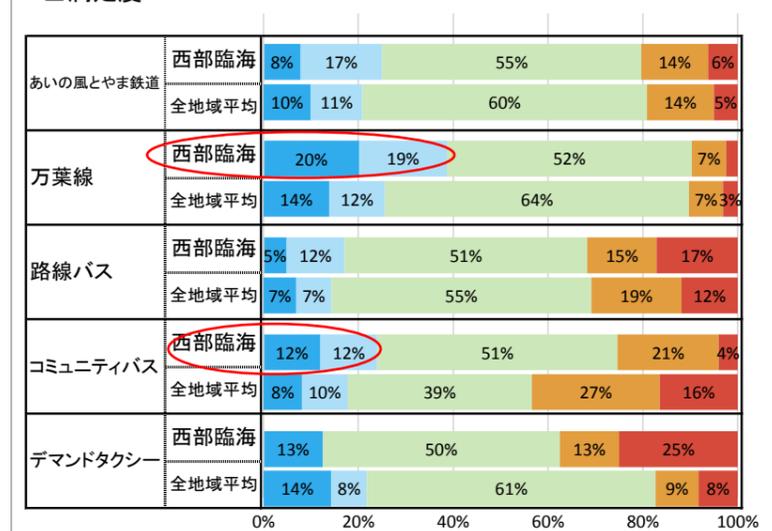
■代表交通手段



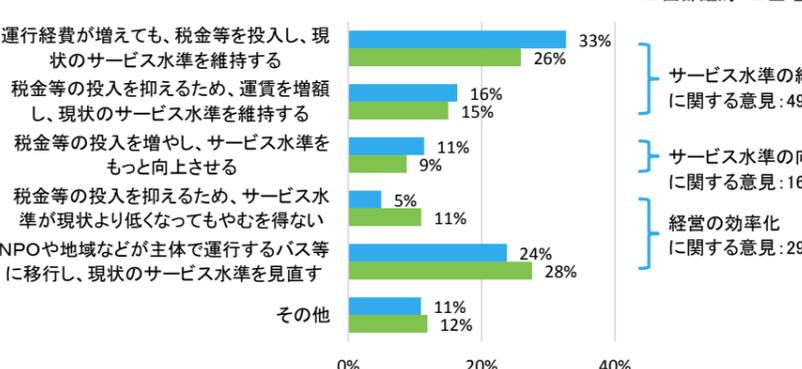
■個別交通手段



■満足度



■これからのコミュニティバス・デマンドタクシーについて



■北西部地域(作道、塚原)

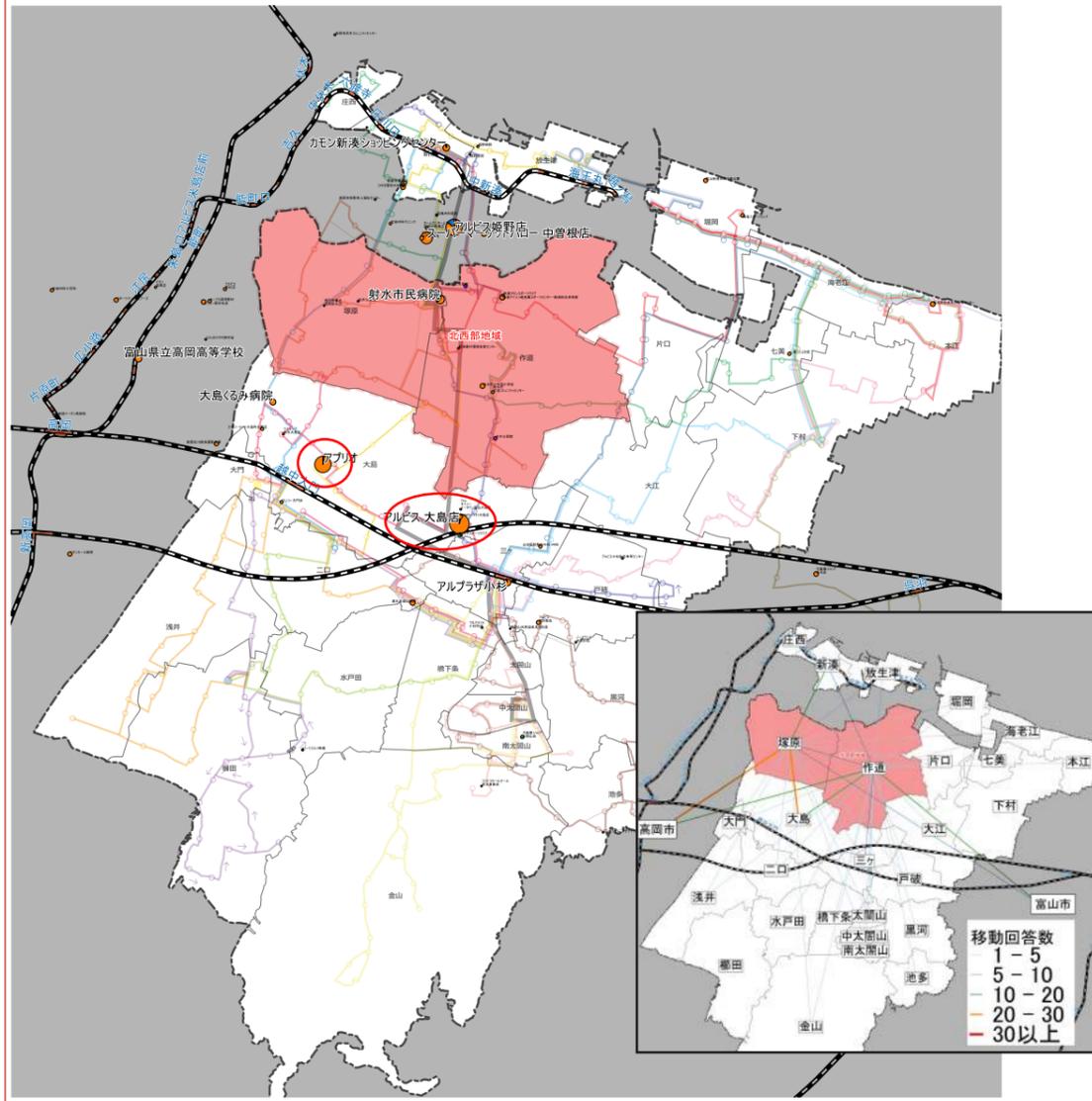
- ・大島地区にある商業施設への移動が多い。それ以外には高岡市への移動が見られる。
- ・交通手段は全地域平均と概ね同傾向だが、自転車や徒歩移動が少ない。
- ・朝は通勤移動が多く、10時から17時前後までは買物移動が多い。

- ・買物移動が多い。
- ・公共交通の利用頻度は、全地域平均と比較してあいの風とやま鉄道がやや少ない。
- ・コミュニティバスの満足度がやや低く、不満もやや高い。

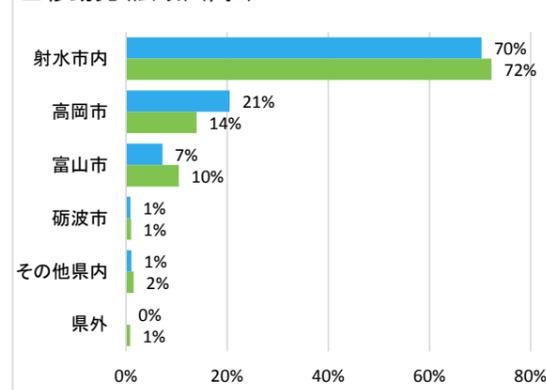
・これからのコミュニティバス・デマンドタクシーについては、サービス水準の維持に関する意見がやや多い。

<移動先に関する分析(問1及び問2)>

■目的施設分布(問1)



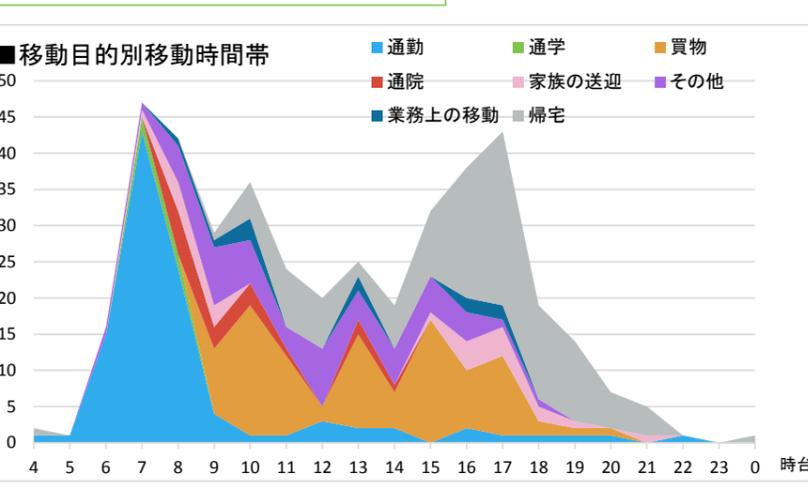
■移動先(広域)(問2)



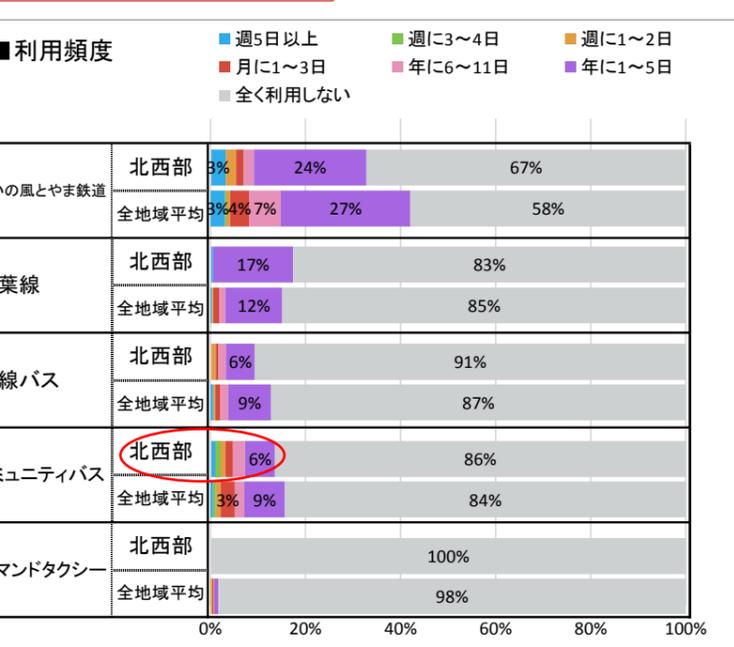
■目的施設上位20(問1)

順位	施設名	所在地	延べ回答数(回/週)
1	アルビス 大島店	射水市内 大島	113
2	アプリオ	射水市内 大島	80
3	アルビス姫野店	高岡市 射水市外	79
4	スーパーマーケットパロー 中曽根店	高岡市 射水市外	42
5	射水市民病院	射水市内 塚原	20
6	アルプラザ小杉	射水市内 三ヶ	15
7	カモン新湊ショッピングセンター	射水市内 新湊	14
8	富山県立高岡高等学校	高岡市 射水市外	13
9	大島くまみ病院	射水市内 大島	11
10	真生会富山病院	射水市内 二口	8
11	新湊アイン軽金属スポーツセンター-新湊総合体育館	射水市内 作道	8
12	DCMカーマ21大島店	射水市内 大島	8
13	射水市立作道小学校	射水市内 作道	8
14	ひのき整形外科医院	射水市内 新湊	7
15	マルサムバラエティセンター 姫野店	高岡市 射水市外	7
16	射水市足洗老人福祉センター	射水市内 本江	7
17	大阪屋ショップ 呉羽店	富山市 射水市外	7
18	サンコー 野村本店	高岡市 射水市外	7
19	富山城南温泉病院	富山市 射水市外	6
20	友愛温泉病院	富山市 射水市外	6

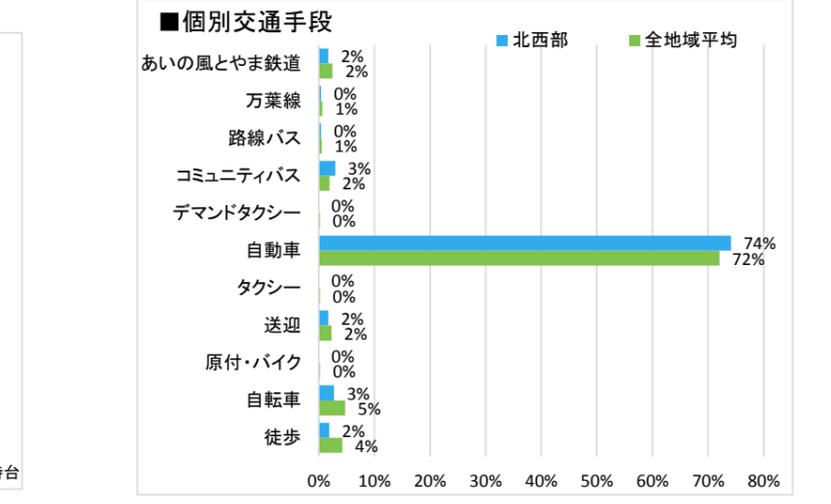
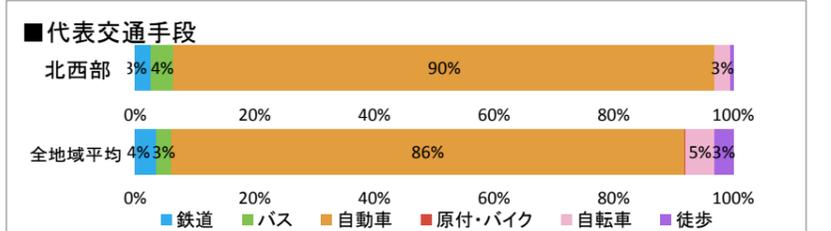
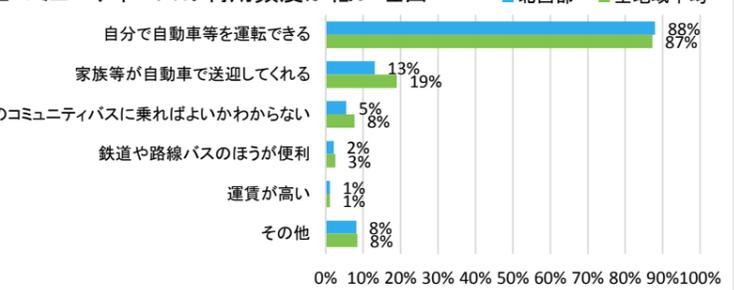
<移動内容に関する分析(問2)>



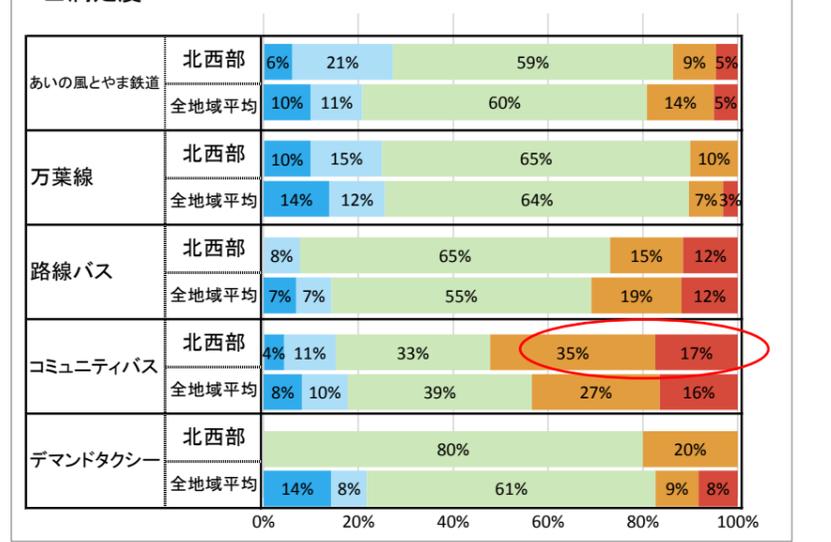
<公共交通利用状況・利用意向>



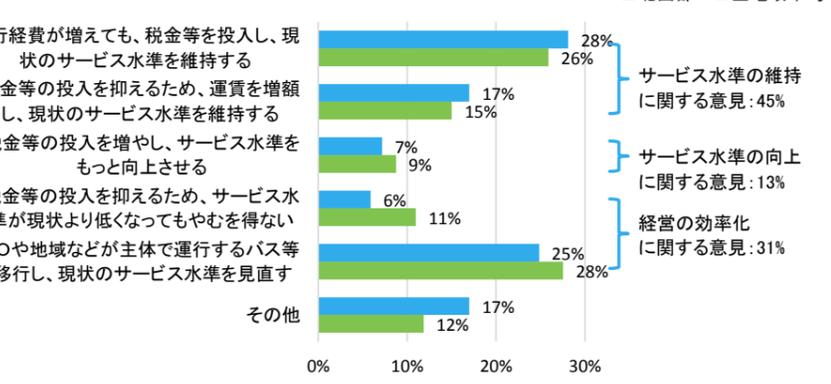
■コミュニティバスの利用頻度が低い理由



■満足度



■これからのコミュニティバス・デマンドタクシーについて



■ 東部臨海地域(片口、堀岡、海老江、七美、本江)

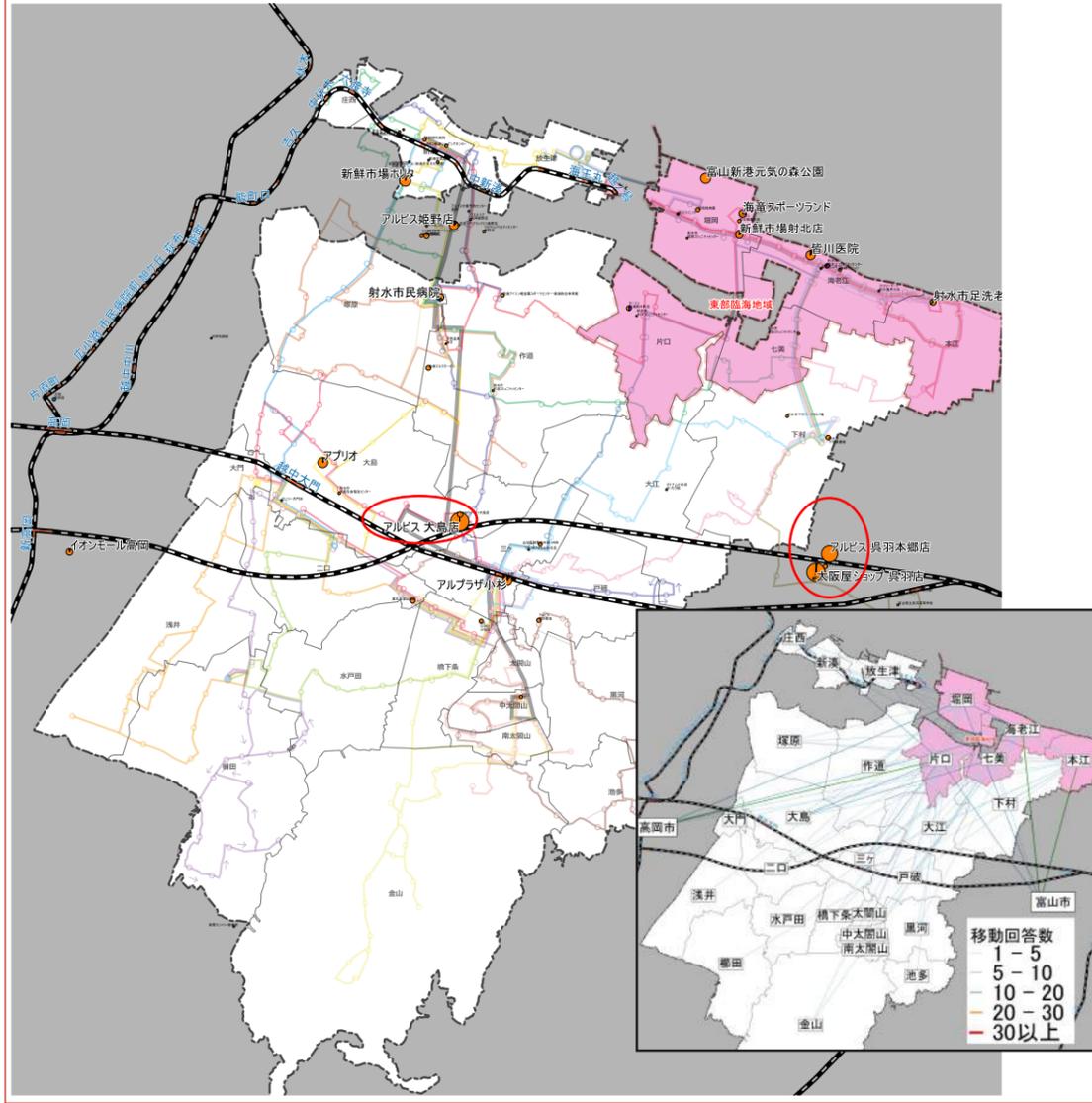
・大島地区や呉羽方面にある商業施設への移動が多い。呉羽方面や高岡市など、市外への移動が多い。
 ・交通手段は全地域平均と比較してバスや鉄道の利用が少なく、自動車移動が多い。

・朝は通勤移動が多く、10時から17時前後までは買物移動が多い。
 ・公共交通の利用頻度は、全地域平均と比較してコミュニティバスはやや多い。
 ・公共交通の満足度は全地域平均と概ね同じ傾向

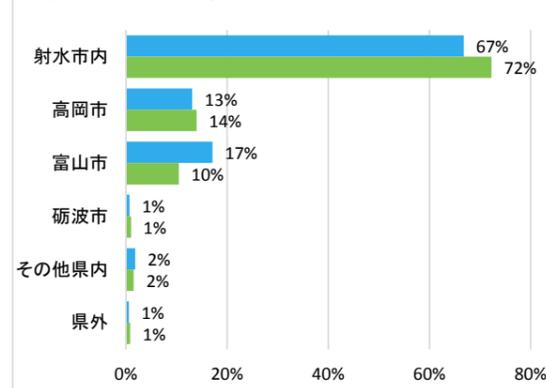
となっている。
 ・これからのコミュニティバス・デマンドタクシーについてはサービス水準の維持に関する意見がやや多い。

<移動先に関する分析(問1及び問2)>

■ 目的施設分布(問1)



■ 移動先(広域)(問2)

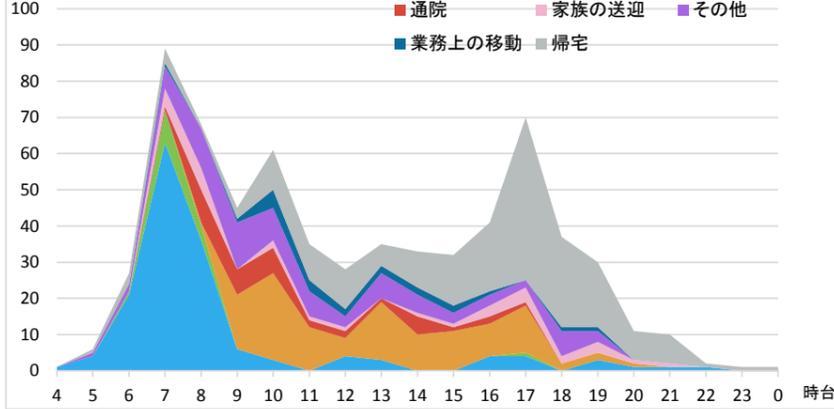


■ 目的施設上位20(問1)

順位	施設名	所在地	延べ回答数(回/週)
1	アルビス大島店	射水市内 大島	99
2	大阪屋ショップ 呉羽店	富山市 射水市外	99
3	アルビス 呉羽本郷店	富山市 射水市外	78
4	新鮮市場ホリタ	射水市内 新湊	40
5	富山新港元気の森公園	射水市内 堀岡	31
6	アリオ	射水市内 大島	30
7	アルプラザ小杉	射水市内 三ヶ	25
8	アルビス姫野店	高岡市 射水市外	25
9	皆川医院	射水市内 海老江	25
10	海童スポーツランド	射水市内 堀岡	16
11	射水市民病院	射水市内 塚原	16
12	新鮮市場射北店	射水市内 堀岡	15
13	イオンモール高岡	高岡市 射水市外	14
14	射水市足洗老人福祉センター	射水市内 本江	11
15	スーパーマーケットパロー 石坂店	富山市 射水市外	10
16	DCMカーマ21大島店	射水市内 大島	9
17	スーパーマーケットパロー 中曽根店	高岡市 射水市外	8
18	新湊ゴルフガーデン	射水市内 作道	7
19	ローソン 新湊新片町店	射水市内 片口	7
20	真生会富山病院	射水市内 二口	7

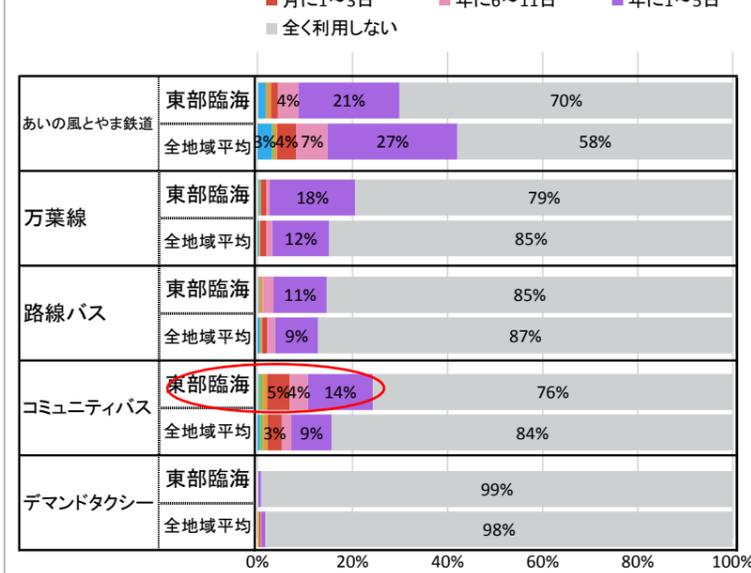
<移動内容に関する分析(問2)>

■ 移動目的別移動時間帯

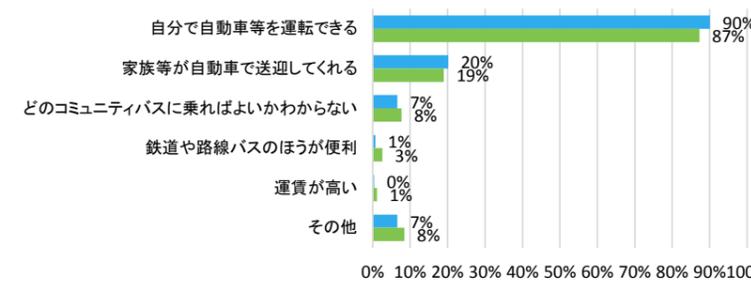


<公共交通利用状況・利用意向>

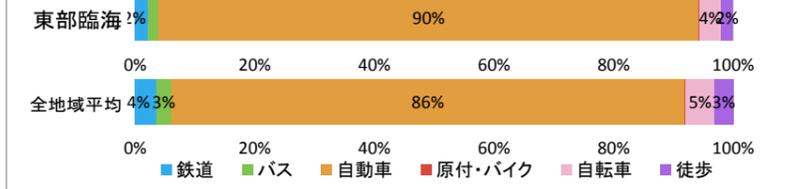
■ 利用頻度



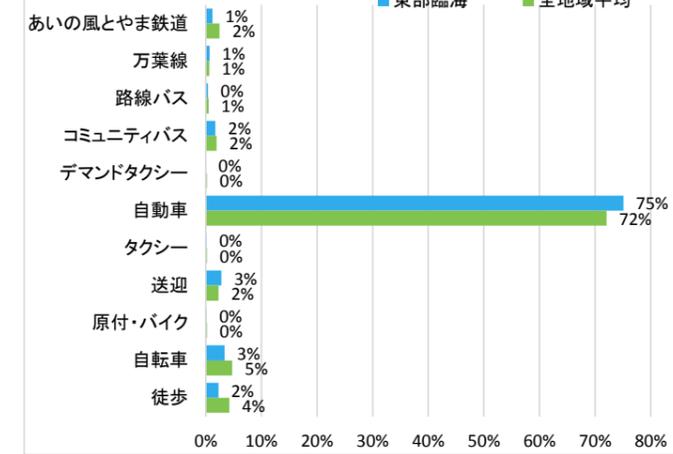
■ コミュニティバスの利用頻度が低い理由



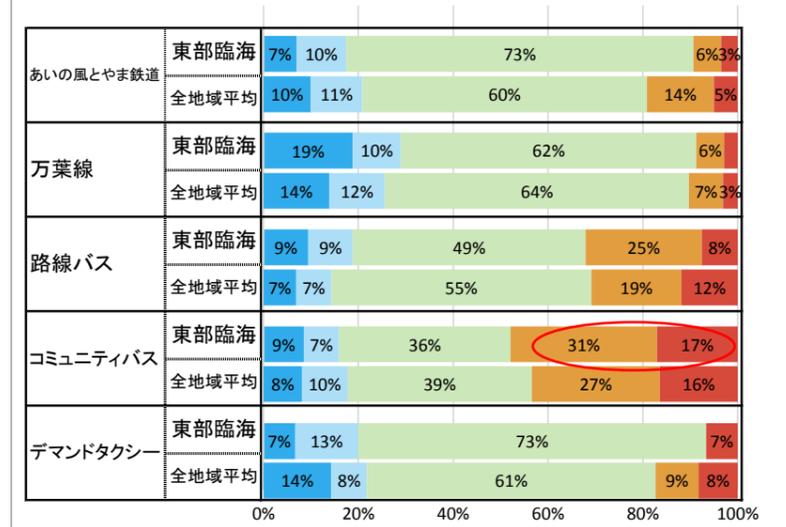
■ 代表交通手段



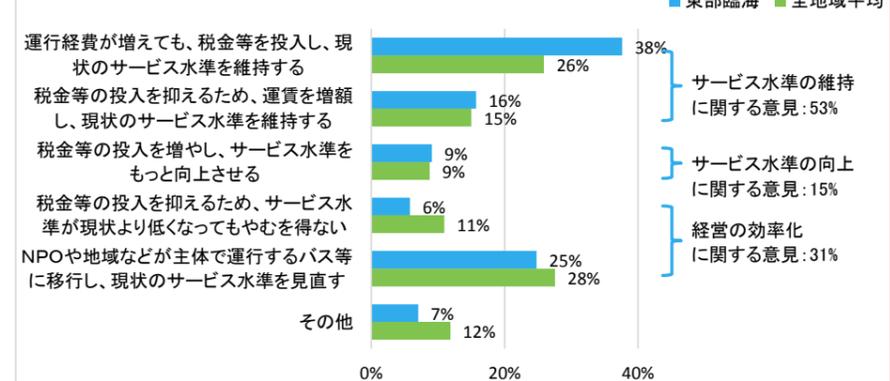
■ 個別交通手段



■ 満足度



■ これからのコミュニティバス・デマンドタクシーについて



北東部地域(大江、下村)

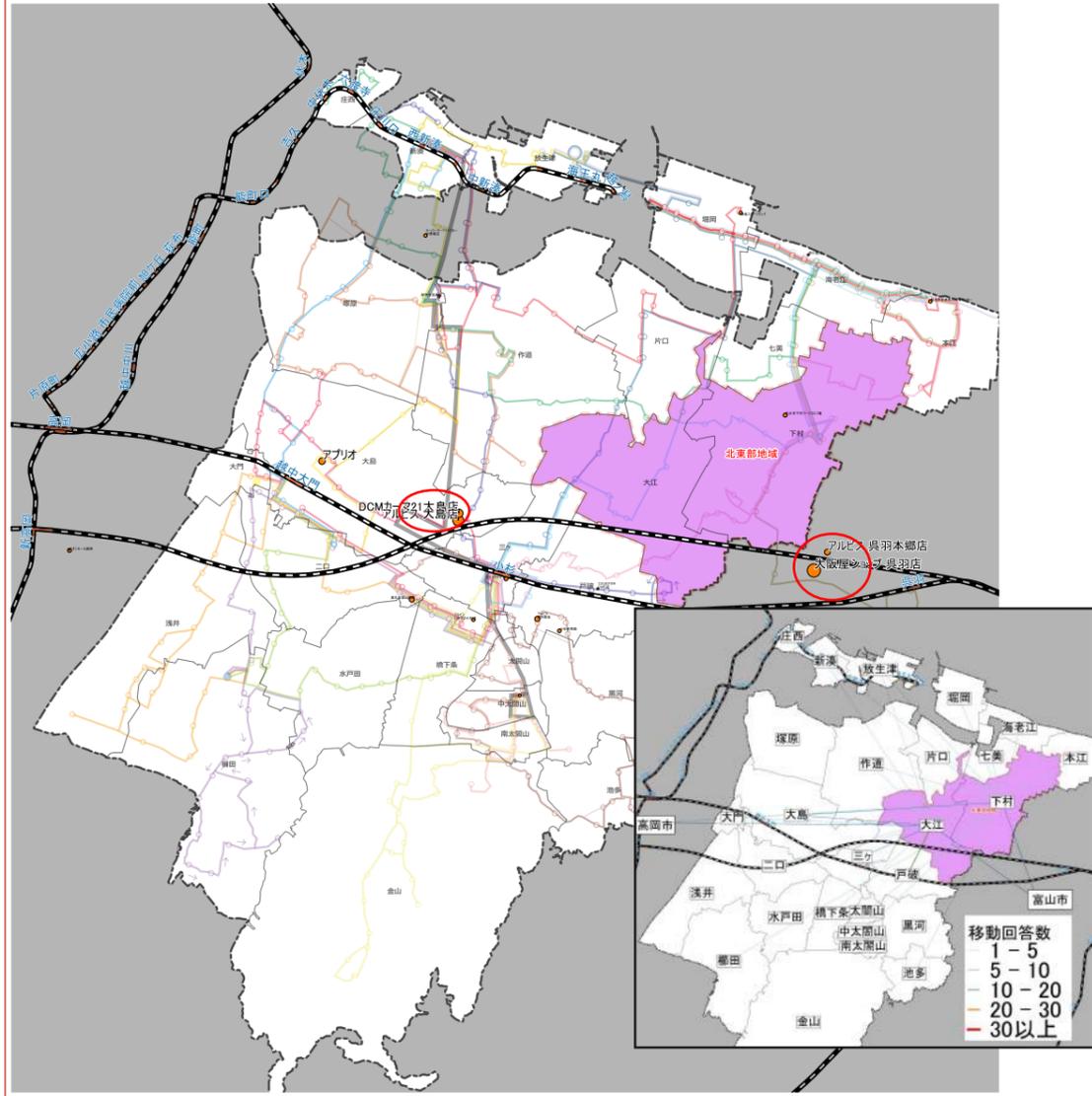
- ・ 呉羽方面や大島地区にある商業施設への移動が多い。それ以外には戸破方面への移動が見られる。
- ・ 交通手段はほとんどが自動車移動となっている。

- ・ 朝は通勤移動が多く、その後の午前中10時から12時前後までは買物や通院移動が見られる。
- ・ 公共交通の利用頻度は、全地域平均と比較して全体的に少ない。
- ・ コミュニティバスの利用頻度が低い理由は、自

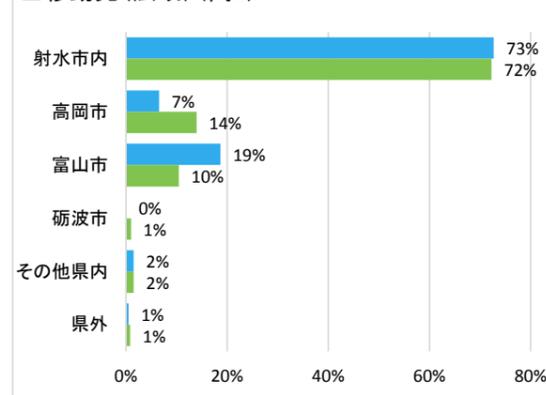
分で自動車を運転できるとの回答がほとんどである。
 ・ これからのコミュニティバス・デマンドタクシーについては、サービス水準の維持に関する意見がやや多い。

<移動先に関する分析(問1及び問2)>

目的施設分布(問1)



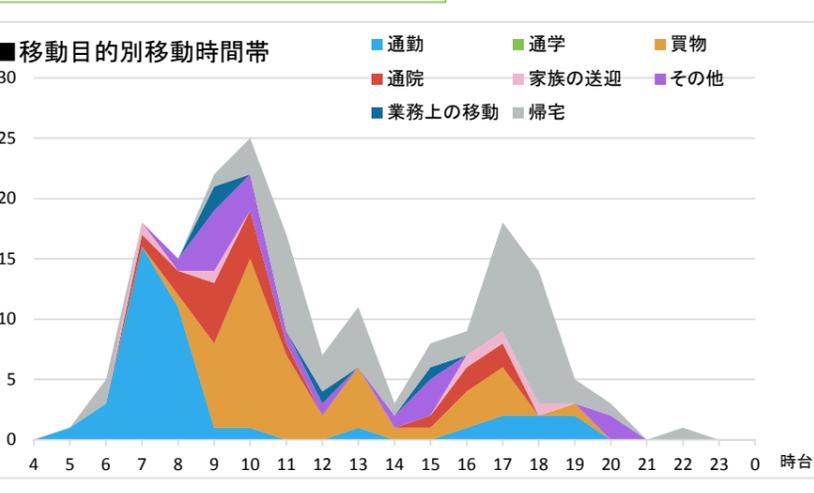
移動先(広域)(問2)



目的施設上位20(問1)

順位	施設名	所在地	延べ回答数(回/週)
1	大阪屋ショップ 呉羽店	富山市 射水市外	51
2	アルビス 大島店	射水市内 大島	36
3	DCMカーマ21大島店	射水市内 大島	21
4	アパリオ	射水市内 大島	14
5	アルビス 呉羽本郷店	富山市 射水市外	11
6	アルビス 歌の森店	射水市内 戸破	8
7	真生会富山病院	射水市内 二口	8
8	イオンモール高岡	高岡市 射水市外	5
9	アルプラザ小杉	射水市内 三ヶ	5
10	射水市下村パークゴルフ場	射水市内 下村	5
11	小杉体育館	射水市内 戸破	4
12	射水市足洗老人福祉センター	射水市内 本江	4
13	海童スポーツランド	射水市内 堀岡	4
14	アルビス いみずの小杉店	射水市内 橋下条	4
15	スーパーマーケットパロー 中曽根店	高岡市 射水市外	4
16	アルビス 呉羽東店	富山市 射水市外	3
17	バスコ	射水市内 中太閤山	2
18	射水市民病院	射水市内 塚原	2
19	クスリのアオキ ひばり店	射水市内 戸破	2
20	皆川医院	射水市内 海老江	1

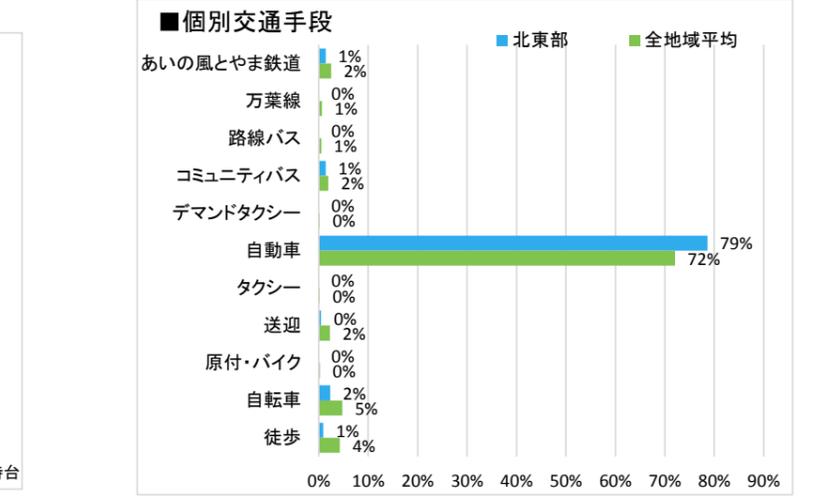
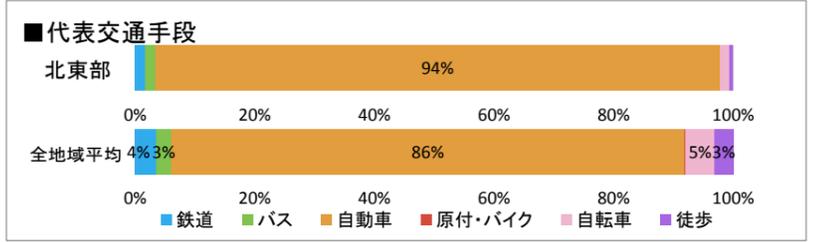
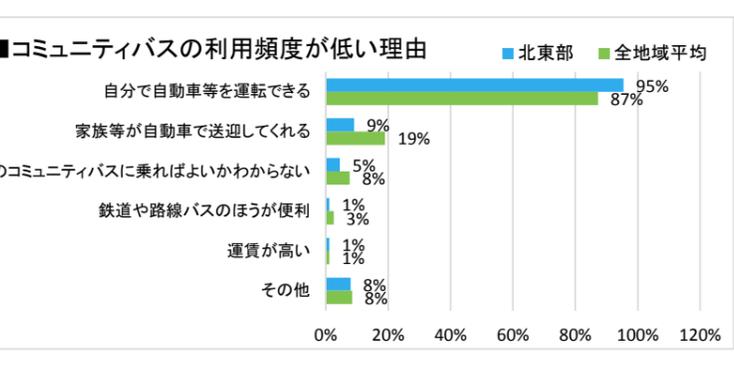
<移動内容に関する分析(問2)>



<公共交通利用状況・利用意向>

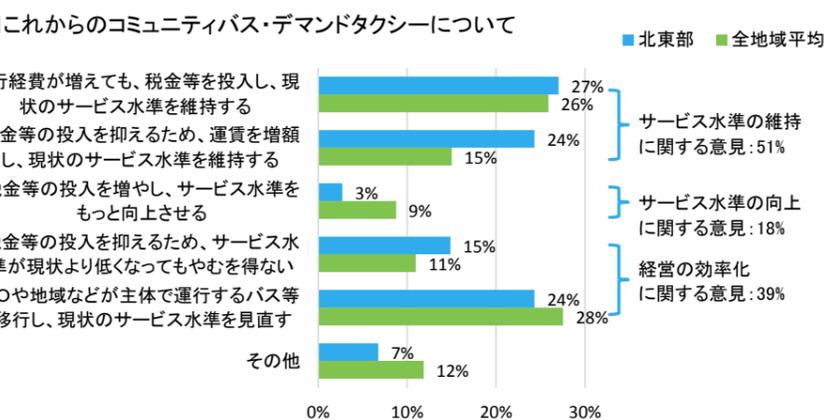
利用頻度

交通手段	北東部 (%)	全地域平均 (%)
あいの風とやま鉄道	3% 6% 13% 76%	3% 4% 7% 27% 58%
万葉線	98%	85%
路線バス	95%	87%
コミュニティバス	6%	87%
デマンドタクシー	100%	98%



満足度

交通手段	北東部 (%)	全地域平均 (%)
あいの風とやま鉄道	8% 13% 67% 13%	10% 11% 60% 14% 5%
万葉線	11% 22% 44% 22%	14% 12% 64% 7% 3%
路線バス	14% 14% 71%	7% 7% 55% 19% 12%
コミュニティバス	11% 11% 44% 33%	8% 10% 39% 27% 16%
デマンドタクシー	17% 83%	14% 8% 61% 9% 8%



■小杉駅周辺地域(三ヶ、戸破)

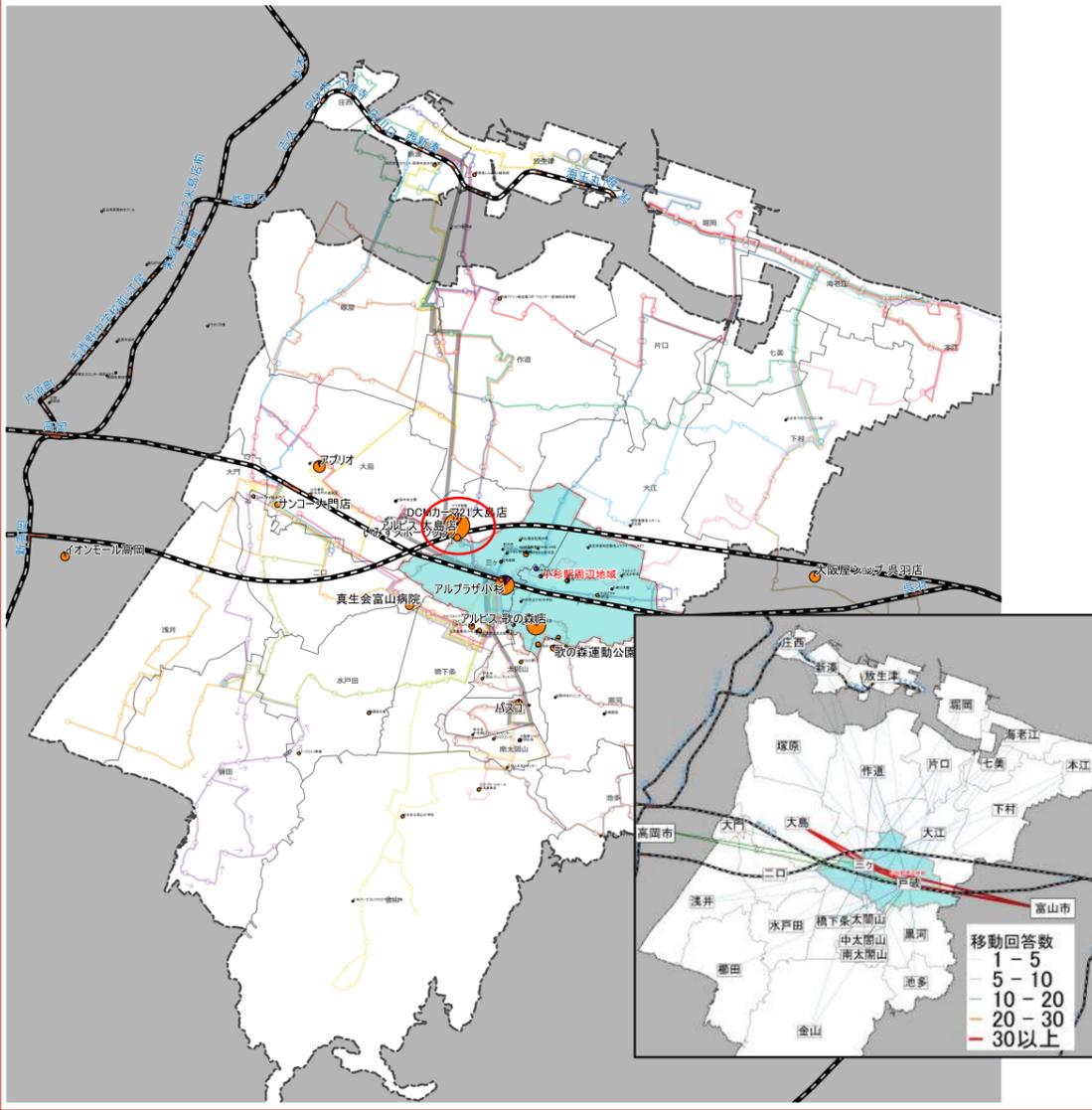
- ・同地域内にある商業施設への移動が多く、これらはコミュニティバスで概ねアクセス可能である。
- ・それ以外には大島地区や富山市への移動が多い。
- ・交通手段は全地域平均と比較してややバスの利用が少ない。また、あいの風とやま鉄道の利用がやや多い。
- ・朝は通勤移動が多く、10時から16時前後までは買物移動が多い。
- ・公共交通の利用頻度は、全地域平均と比較して多い。

- ・朝は通勤移動が多く、10時から16時前後までは買物移動が多い。
- ・公共交通の利用頻度は、全地域平均と比較して多い。

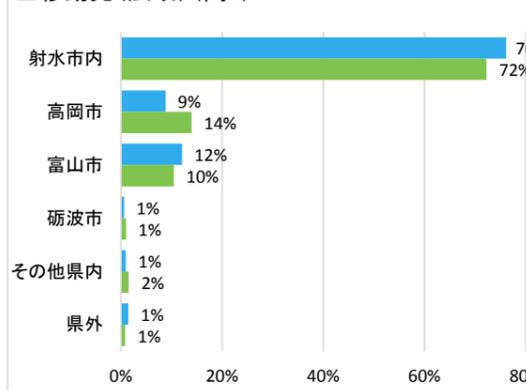
- ・あいの風とやま鉄道がやや多いが、コミュニティバスは少ない。
- ・これからのコミュニティバス・デマンドタクシーについては、経営の効率化に関する意見がやや多い。

<移動先に関する分析(問1及び問2)>

■目的施設分布(問1)



■移動先(広域)(問2)

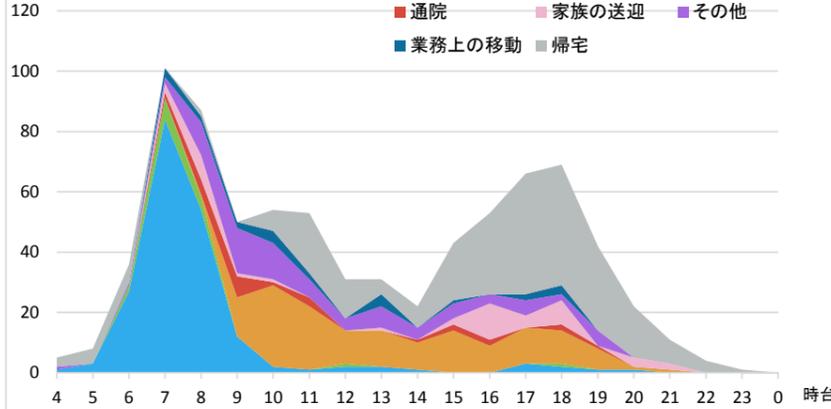


■目的施設上位20(問1)

順位	施設名	所在地	延べ回答数(回/週)
1	アルビス 大島店	射水市内 大島	196
2	アルプラザ小杉	射水市内 三ヶ	106
3	アルビス 歌の森店	射水市内 戸破	104
4	アブリオ	射水市内 大島	42
5	大阪屋ショップ 呉羽店	富山市 射水市外	35
6	イオンモール高岡	高岡市 射水市外	23
7	真生会富山病院	射水市内 二口	19
8	DCMカーマ21大島店	射水市内 大島	15
9	いみすスポーツクラブ	射水市内 大島	14
10	歌の森運動公園	射水市内 黒河	12
11	バスコ	射水市内 中太閤山	11
12	サンコー大門口	射水市内 大島	11
13	アルビス いみすの小杉店	射水市内 橋下条	10
14	クスリのアオキ小杉北店	射水市内 三ヶ	9
15	射水市中央図書館	射水市内 戸破	9
16	射水市 戸破コミュニティセンター	射水市内 戸破	7
17	TSUTAYA 小杉町店	射水市内 橋下条	6
18	富山市 恵光学園	富山市 射水市外	6
19	清水食品ストア	射水市内 戸破	6
20	小杉駅	射水市内 三ヶ	6

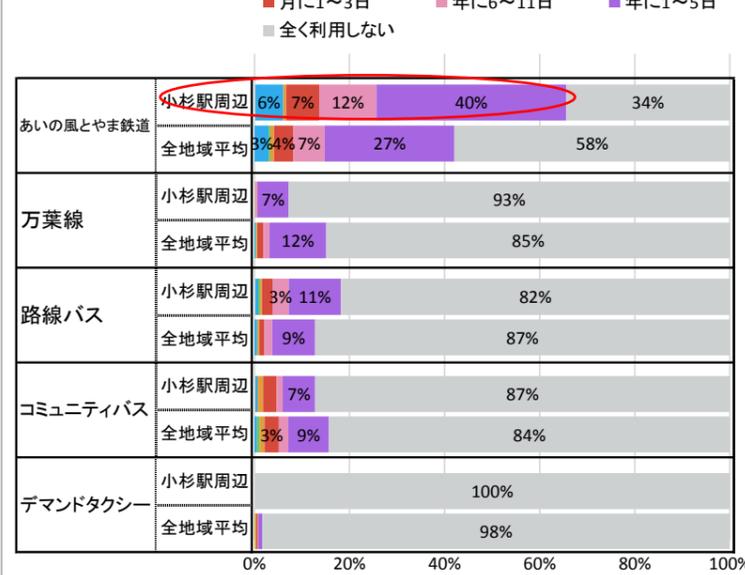
<移動内容に関する分析(問2)>

■移動目的別移動時間帯

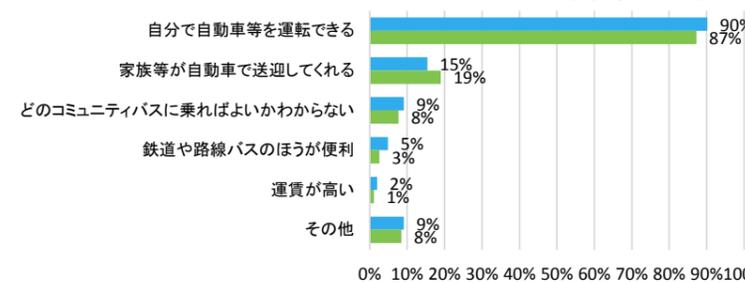


<公共交通利用状況・利用意向>

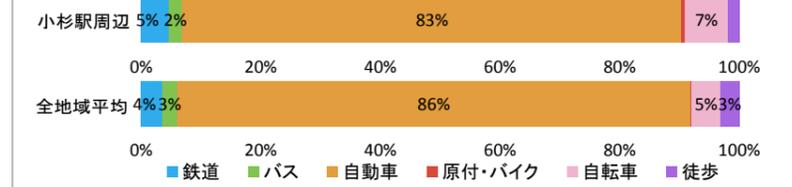
■利用頻度



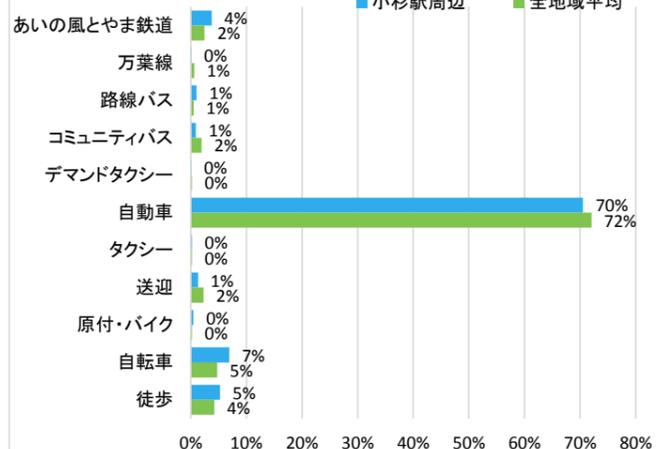
■コミュニティバスの利用頻度が低い理由



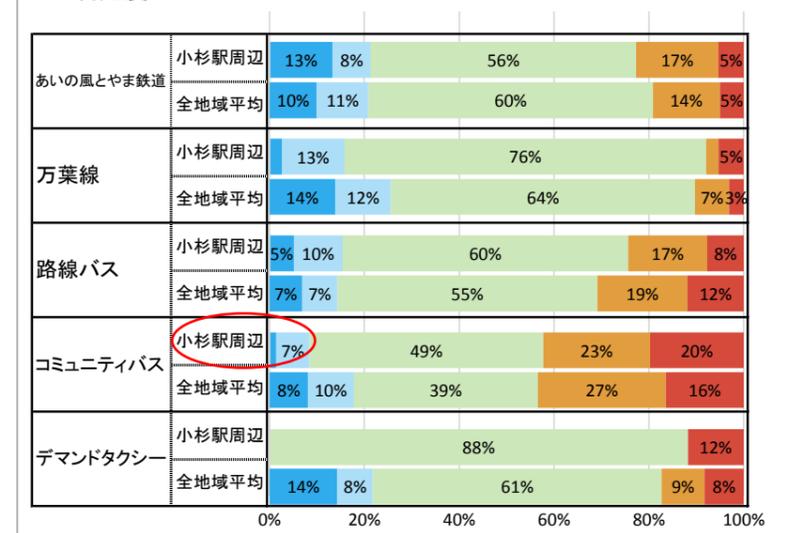
■代表交通手段



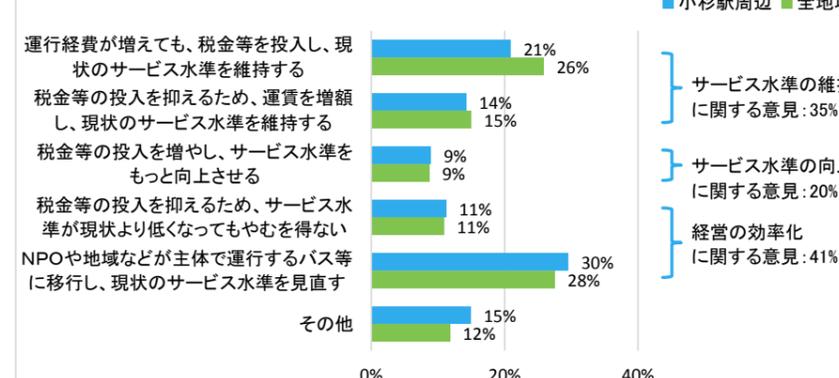
■個別交通手段



■満足度



■これからのコミュニティバス・デマンドタクシーについて



南東部地域(橋下条、黒河、池多、太閤山、中太閤山、南太閤山)

- ・同地域内にある商業施設への移動が多い。それ以外には隣接する地区や富山市への移動が見られる。
- ・交通手段は全地域平均と比較してあいの風とやま鉄道とコミュニティバスの利用がやや多い。

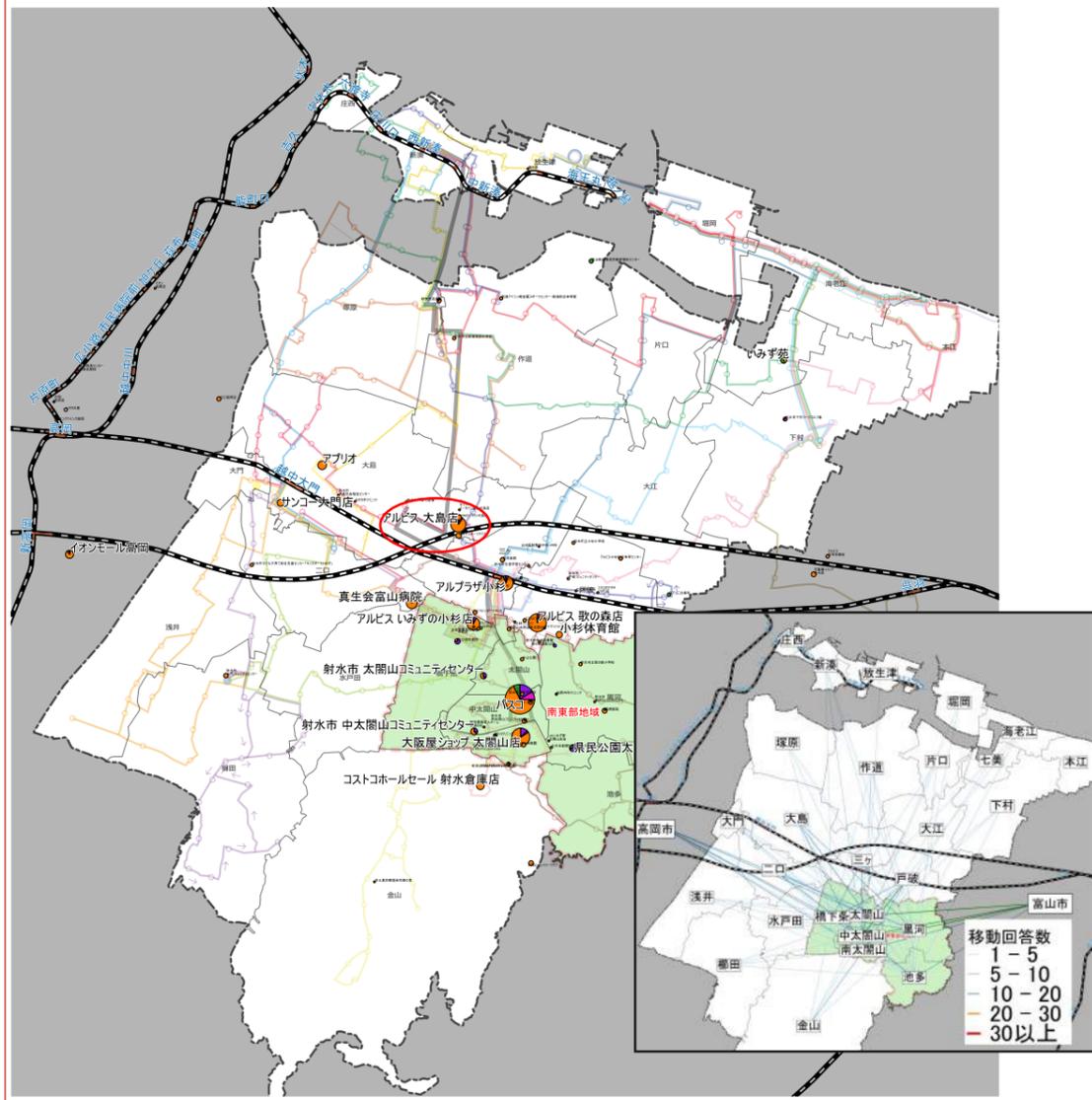
- ・朝は通勤移動が多く、10時から16時前後までは買物移動が多い。
- ・公共交通の利用頻度は、あいの風とやま鉄道とコミュニティバスがやや多い。
- ・コミュニティバスの満足度は普通という意見が

他地域よりやや少ない。

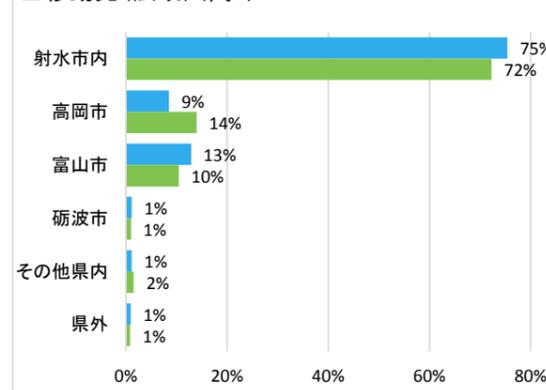
- ・これからのコミュニティバス・デマンドタクシーについては、サービス水準の維持と経営の効率化に関する意見が同程度である。

<移動先に関する分析(問1及び問2)>

目的施設分布(問1)



移動先(広域)(問2)

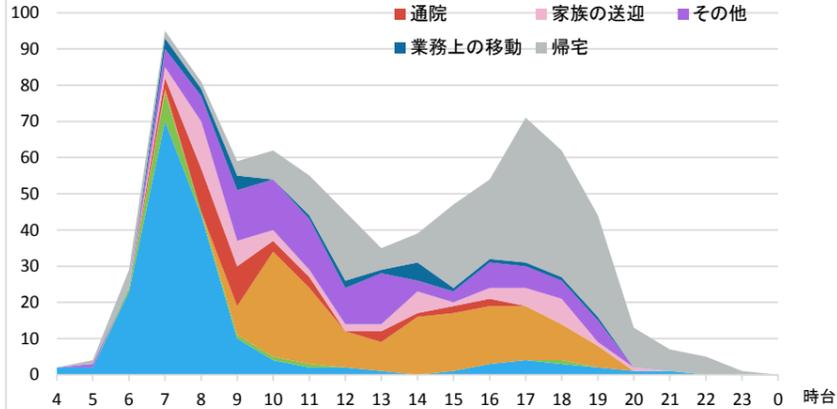


目的施設上位20(問1)

順位	施設名	所在地	延べ回答数(回/週)
1	バスコ	射水市内 中太閤山	256
2	大阪屋ショップ 太閤山店	射水市内 南太閤山	97
3	アルビス 歌の森店	射水市内 戸破	96
4	アルビス 大島店	射水市内 大島	68
5	アルブラザ小杉	射水市内 三ヶ	60
6	アルビス いみずの小杉店	射水市内 橋下条	48
7	真生会富山病院	射水市内 二口	35
8	アプリオ	射水市内 大島	22
9	イオンモール高岡	高岡市 射水市外	20
10	コストコホールセール 射水倉庫店	射水市内 金山	18
11	県民公園太閤山ランド	射水市内 黒河	15
12	サンコー大門口	射水市内 大島	15
13	射水市 中太閤山コミュニティセンター	射水市内 中太閤山	14
14	小杉体育館	射水市内 戸破	13
15	射水市 太閤山コミュニティセンター	射水市内 太閤山	11
16	いみず苑	射水市内 七美	11
17	富山大学附属病院	富山市 射水市外	10
18	いみずスポーツクラブ	射水市内 大島	10
19	DCMカーマ21大島店	射水市内 大島	9
20	片口歯科医院	射水市内 橋下条	9

<移動内容に関する分析(問2)>

移動目的別移動時間帯

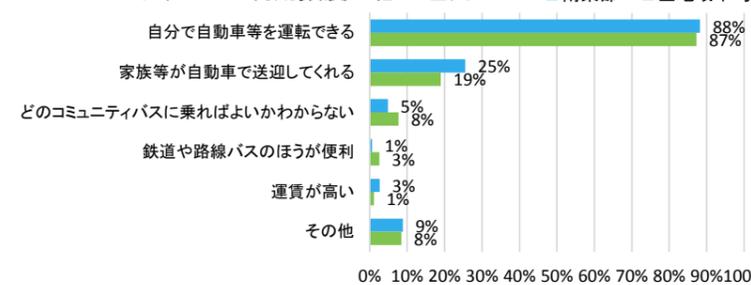


<公共交通利用状況・利用意向>

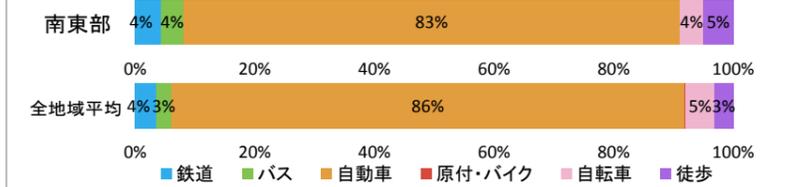
利用頻度

交通手段	南東部 (%)	全地域平均 (%)
あいの風とやま鉄道	4%	3%
万葉線	12%	12%
路線バス	9%	9%
コミュニティバス	6%	3%
デマンドタクシー	100%	98%

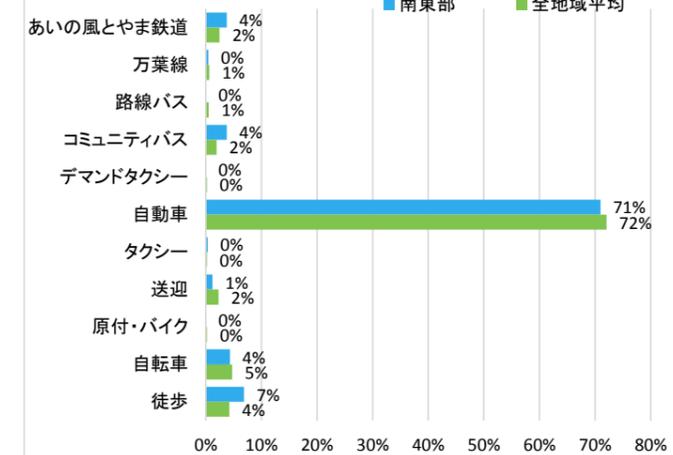
コミュニティバスの利用頻度が低い理由



代表交通手段



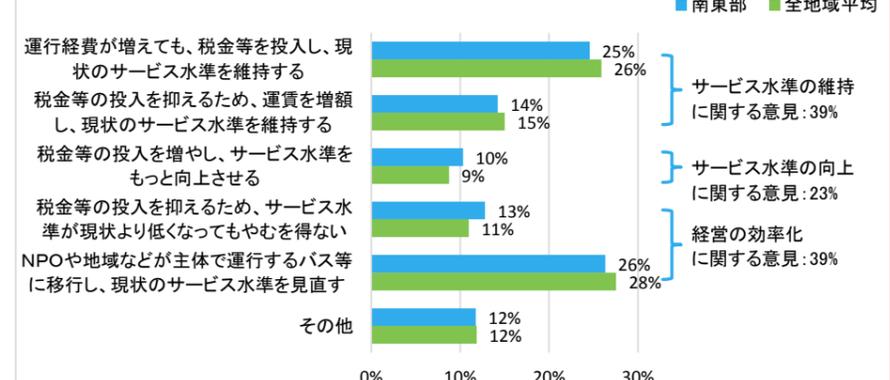
個別交通手段



満足度

交通手段	南東部 (%)	全地域平均 (%)
あいの風とやま鉄道	8%	10%
万葉線	6%	14%
路線バス	10%	7%
コミュニティバス	9%	8%
デマンドタクシー	78%	14%

これからのコミュニティバス・デマンドタクシーについて



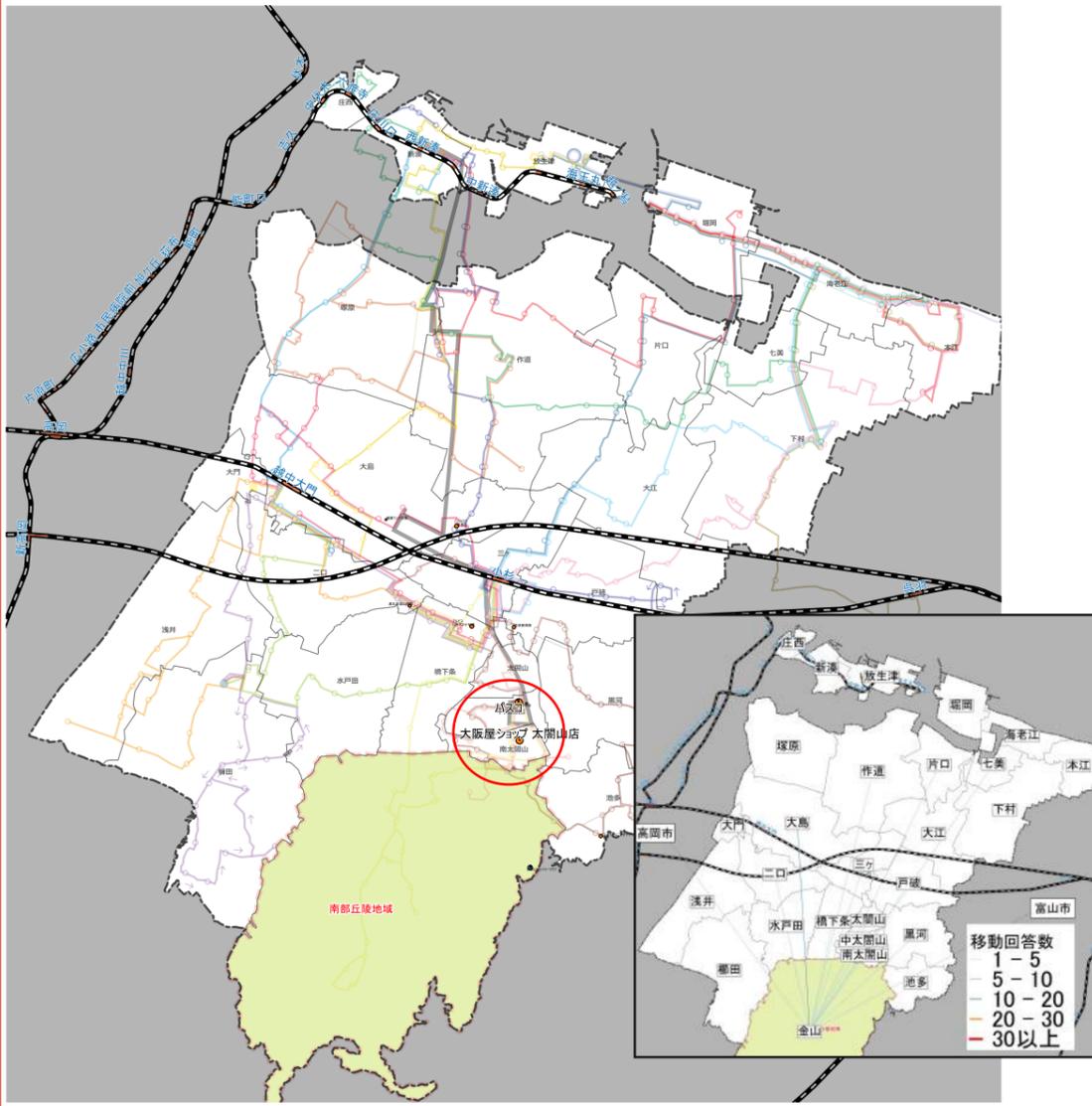
■ 南部丘陵地域(金山)

- ・ 太閤山地区方面にある商業施設への移動が多い
- ・ 交通手段はほとんどの移動が自動車となっている。その他自動車による移動がみられる。
- ・ 公共交通の利用頻度は、全体的に低いがコミュニティバスは少ない。

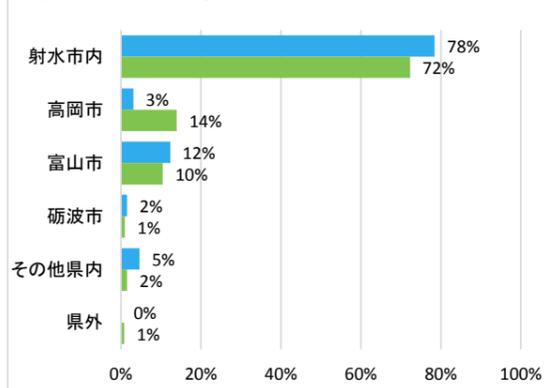
ニティバスは少ない。
 ・ これからのコミュニティバス・デマンドタクシーについては、地域主体の運行によるサービス水準の見直し、運賃の増額によるサービス水準の維持に関する意見が多い。

<移動先に関する分析(問1及び問2)>

■ 目的施設分布(問1)



■ 移動先(広域)(問2)

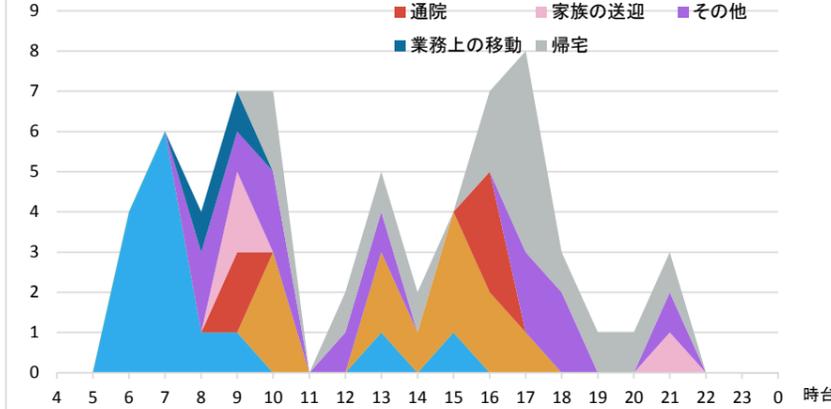


■ 目的施設上位20(問1)

順位	施設名	所在地	延べ回答数(回/週)
1	バスコ	射水市内 中太閤山	16
2	大阪屋ショッピング 太閤山店	射水市内 南太閤山	16
3	太閤山カントリークラブ	射水市内 金山	7
4	西能クリニック	富山市 射水市外	6
5	アルビス 太島店	射水市内 大島	5
6	アルビス いみずの小杉店	射水市内 橋下条	5
7	宮林整形外科	射水市内 戸破	4
8	エスポワールこすぎデイサービスセンター	射水市内 池多	4
9	真生会富山病院	射水市内 二口	2
10	リカーランドヤスブン小杉店	射水市内 中太閤山	2
11	健康ランド遊湯	射水市内 大島	2
12	厚生連高岡病院	高岡市 射水市外	2
13	谷野呉山病院	富山市 射水市外	1
14	射水市生涯学習センター	射水市内 三ヶ	1
15	佐野内科クリニック	射水市内 黒河	1
16	射水市子ども子育て総合支援センター「キッズポートいみず」	射水市内 二口	1
17	ホブラ 小杉インター店	射水市内 金山	1
18	アルプラザ小杉	射水市内 三ヶ	1
19	ジョイフルシマヤ小杉店	射水市内 三ヶ	1
20	富川クリニック	射水市内 南太閤山	0

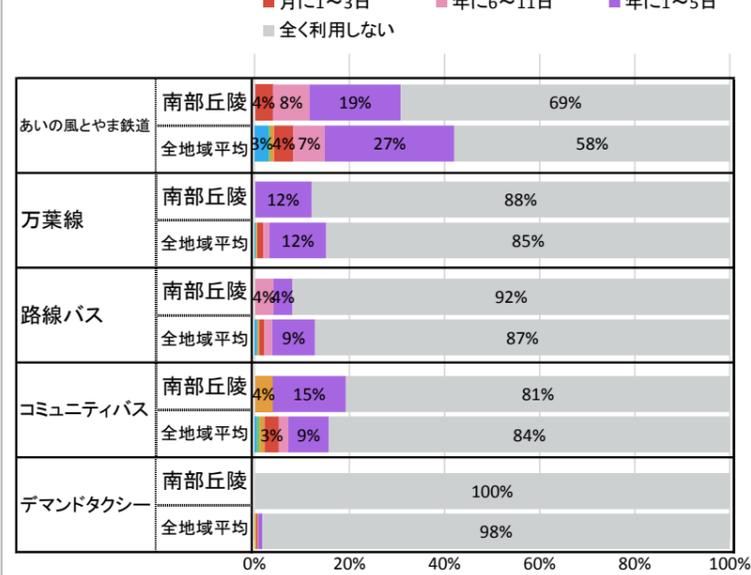
<移動内容に関する分析(問2)>

■ 移動目的別移動時間帯

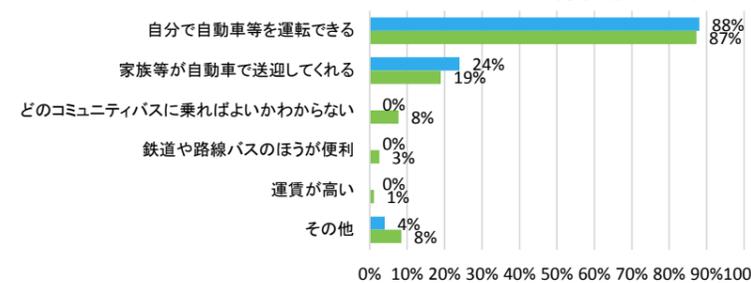


<公共交通利用状況・利用意向>

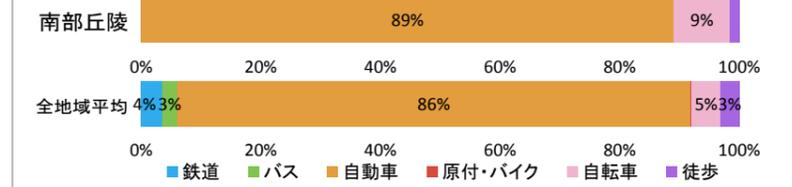
■ 利用頻度



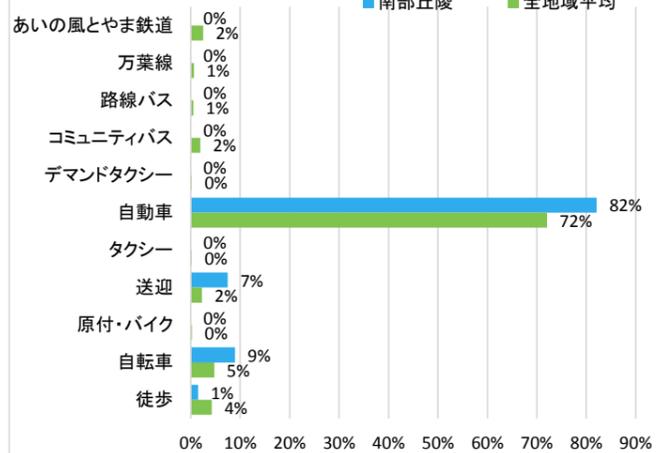
■ コミュニティバスの利用頻度が低い理由



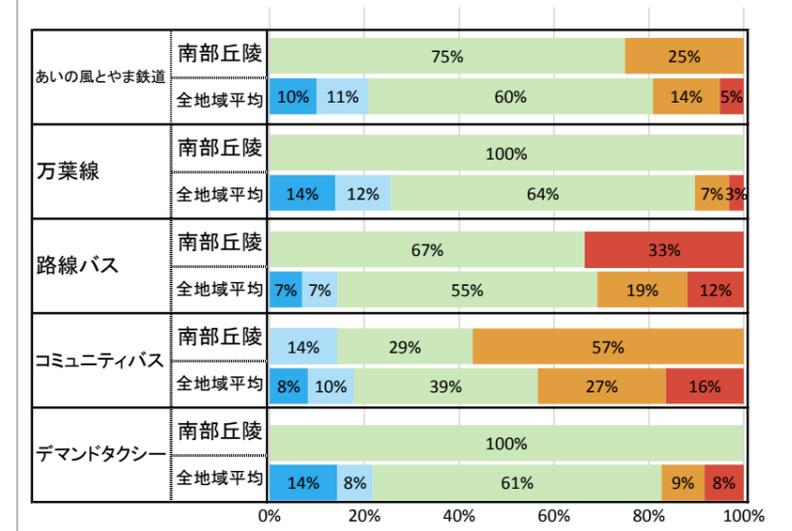
■ 代表交通手段



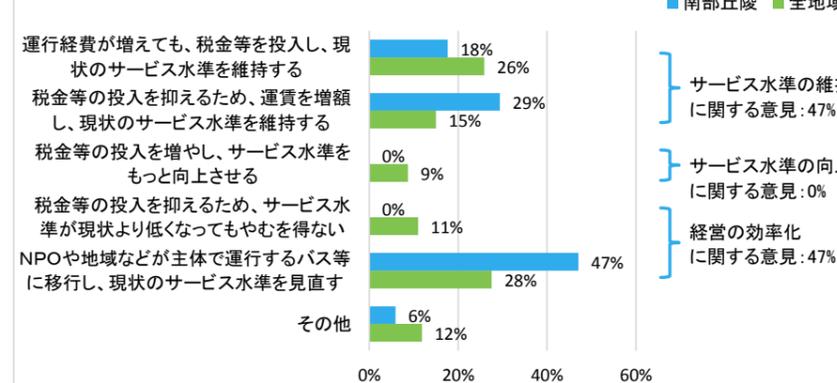
■ 個別交通手段



■ 満足度



■ これからのコミュニティバス・デマンドタクシーについて



越中大門駅周辺地域(二口、大門、大島)

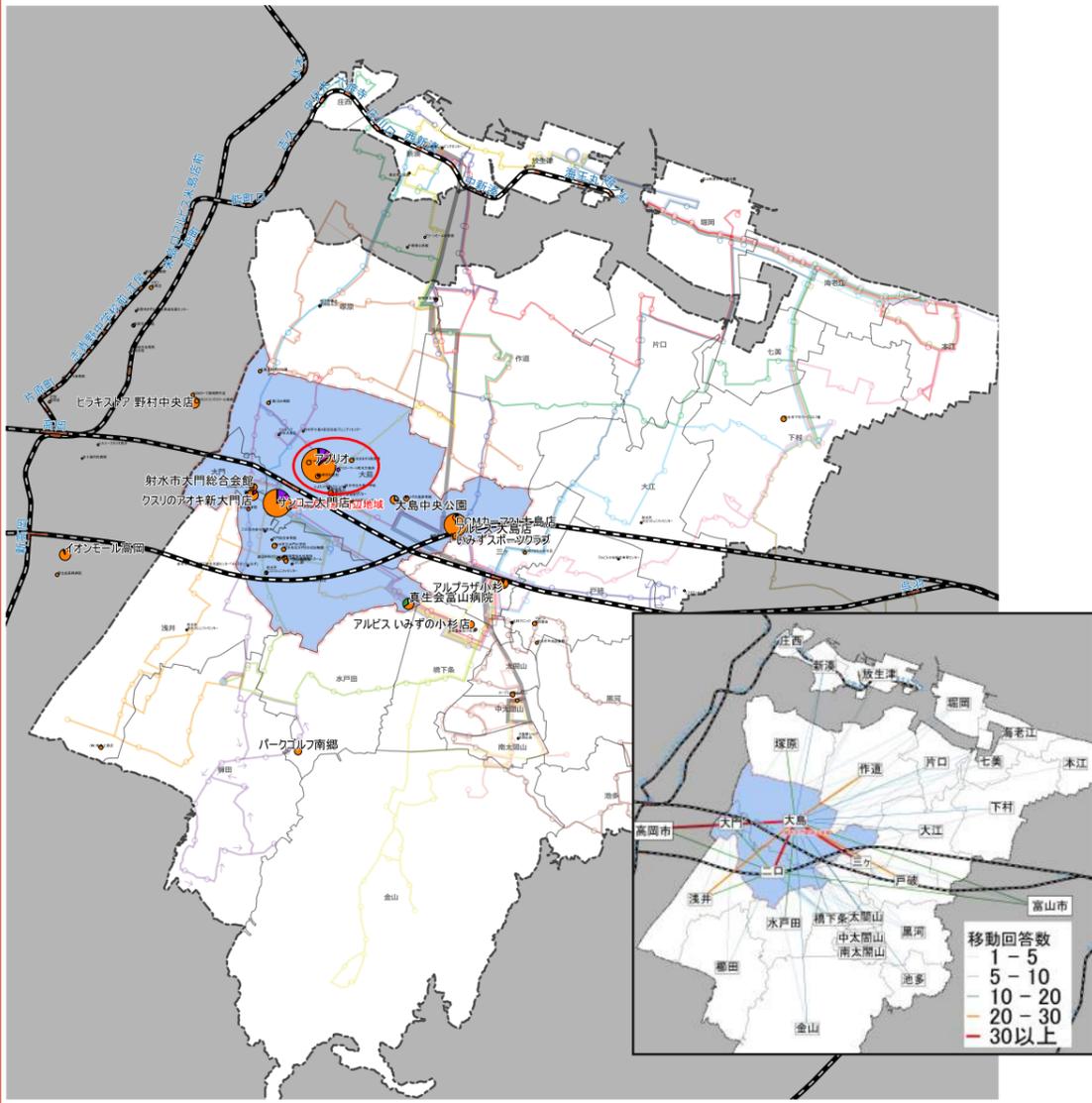
・同地域内の大島地区にある商業施設への移動が多い。それ以外には隣接する地区や高岡市への移動が見られる。
 ・交通手段は全地域平均と比較してややバスの利用が少ない。また、あいの風とやま鉄道の利用が

やや多い。
 ・朝は通勤移動が多く、10時から16時前後までは買物移動が多い。
 ・公共交通の利用頻度は、全地域平均と比較してあいの風とやま鉄道がやや多いが、コミュニティ

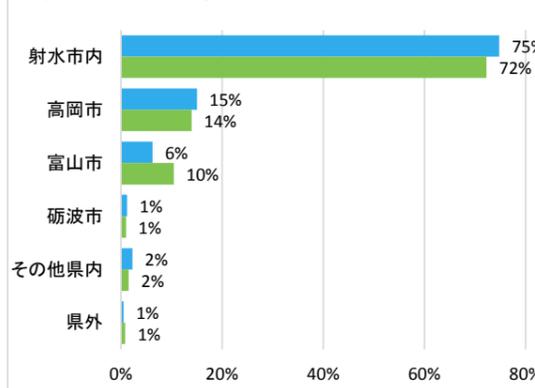
バスは少ない。
 ・デマンドタクシーの満足度は比較的高い。
 ・これからのコミュニティバス・デマンドタクシーについては、経営の効率化に関する意見がやや多い。

<移動先に関する分析(問1及び問2)>

■目的施設分布(問1)



■移動先(広域)(問2) 越中大門駅周辺 全地域平均

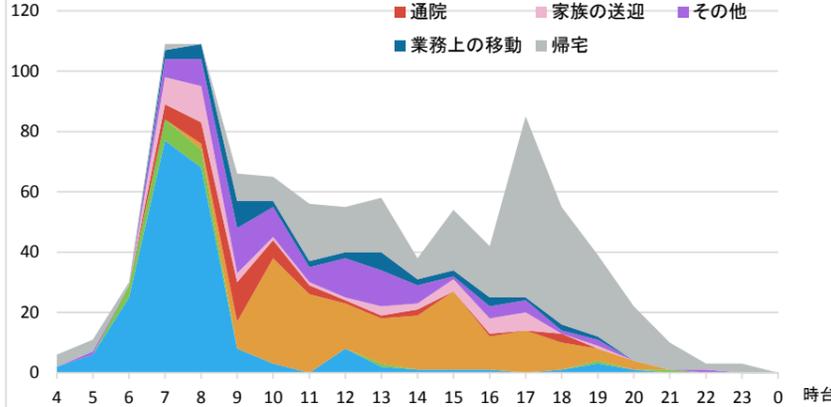


■目的施設上位20(問1)

順位	施設名	所在地	延べ回答数(回/週)
1	アブリオ	射水市内 大島	334
2	サンコー 大門店	射水市内 大島	224
3	アルビス 大島店	射水市内 大島	151
4	クスリのアオキ新大門店	射水市内 二口	38
5	イオンモール高岡	高岡市 射水市外	38
6	真生会富山病院	射水市内 二口	36
7	ヒラキストア 野村中央店	高岡市 射水市外	36
8	アルブラザ小杉	射水市内 三ヶ	30
9	大島中央公園	射水市内 大島	22
10	アルビス いみずの小杉店	射水市内 橋下条	17
11	パークゴルフ南郷	射水市内 水戸田	16
12	射水市大門総合会館	射水市内 大門	15
13	いみずスポーツクラブ	射水市内 大島	13
14	DCMカーマ21大島店	射水市内 大島	12
15	射水市 大島コミュニティセンター	射水市内 大島	10
16	射水市下村パークゴルフ場	射水市内 下村	9
17	ヨシダ大島体育館	射水市内 大島	8
18	道振整形外科医院	射水市内 二口	8
19	射水市立大門小学校	射水市内 二口	8
20	カーブス太閤山バスコ	射水市内 中太閤山	7

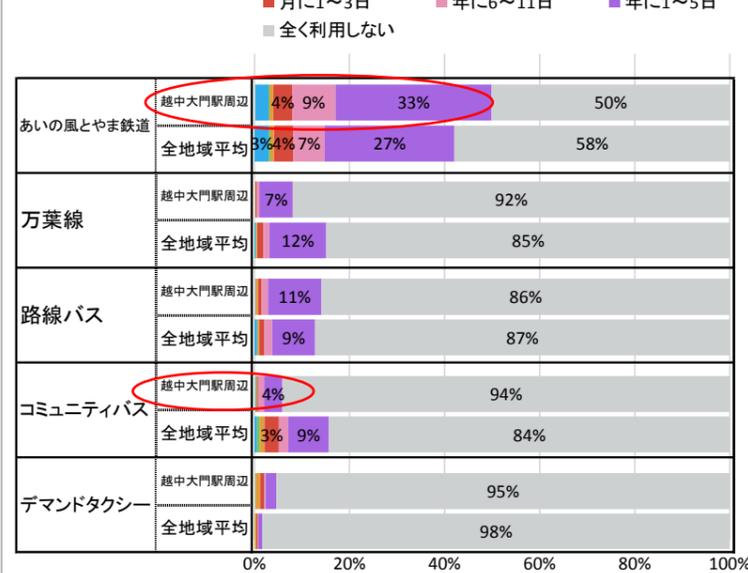
<移動内容に関する分析(問2)>

■移動目的別移動時間帯

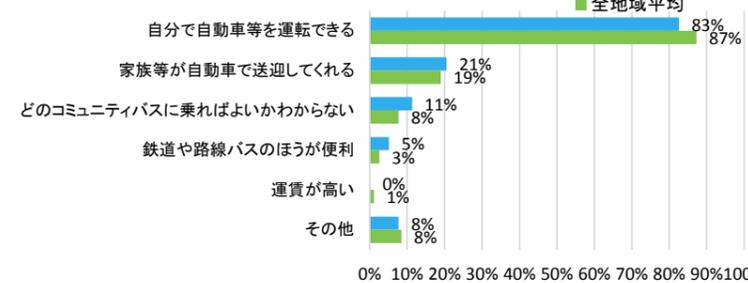


<公共交通利用状況・利用意向>

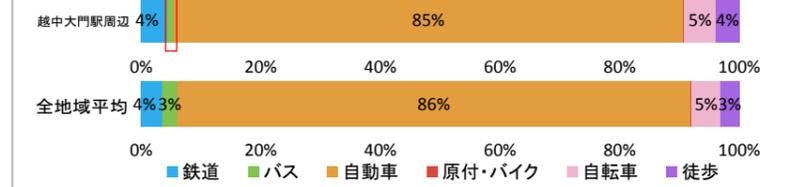
■利用頻度



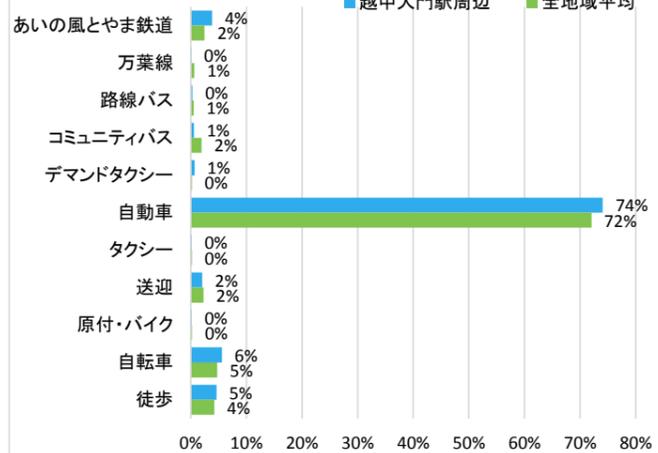
■コミュニティバスの利用頻度が低い理由



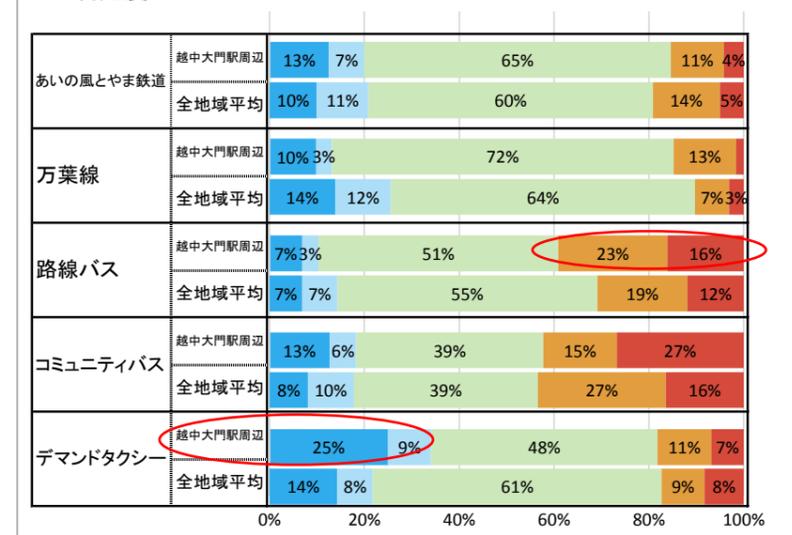
■代表交通手段



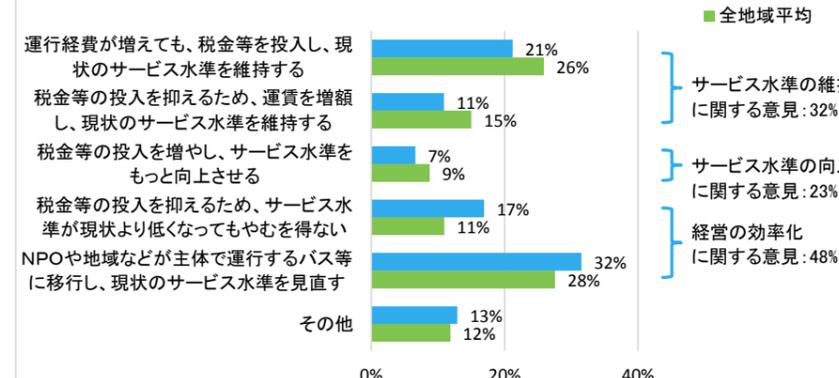
■個別交通手段



■満足度



■これからのコミュニティバス・デマンドタクシーについて



■南西部地域(浅井、櫛田、水戸田)

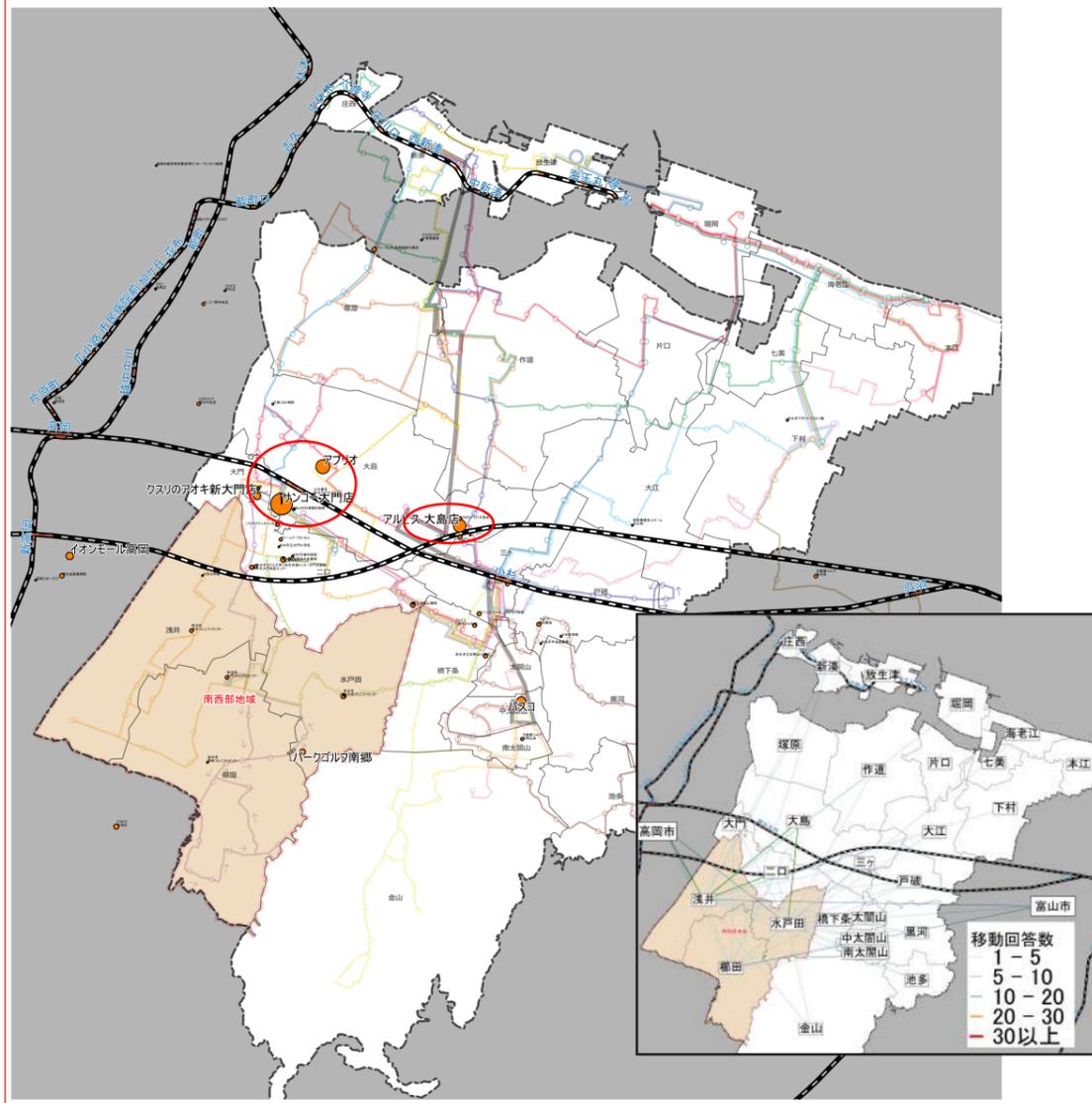
- ・大島地区にある商業施設への移動が多い。
- ・交通手段は全地域平均と比較して公共交通とてものが少なく、自動車がほとんどである。
- ・朝は通勤移動が多く、10時から17時前後までは買物移動が多い。

- ・公共交通の利用頻度は、全地域平均と比較して全体的に少ないが、デマンドタクシーの利用はわずかに見られる。
- ・デマンドタクシーの満足度は比較的高い。
- ・これからのコミュニティバス・デマンドタクシー

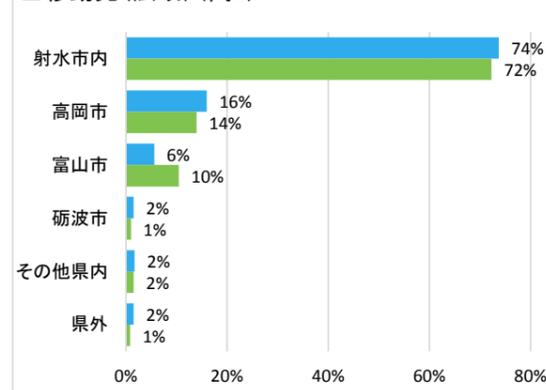
ーについては、経営の効率化に関する意見がやや多い。

<移動先に関する分析(問1及び問2)>

■目的施設分布(問1)



■移動先(広域)(問2)

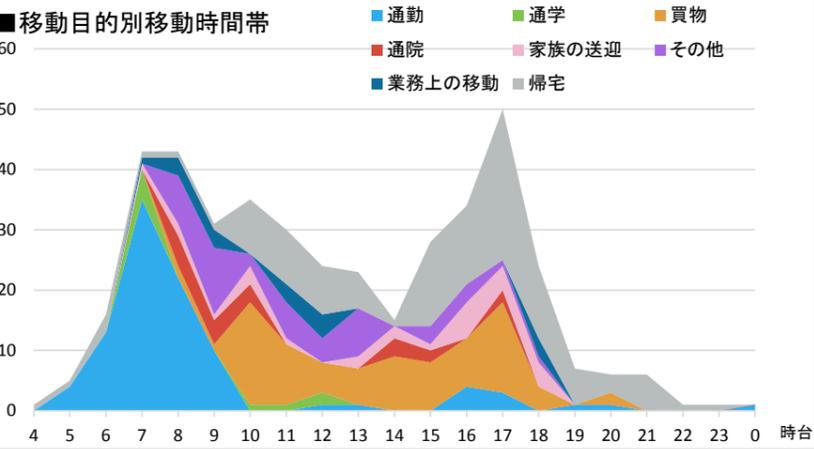


■目的施設上位20(問1)

順位	施設名	所在地	延べ回答数(回/週)
1	サンコー大門口	射水市内 大島	136
2	アブリオ	射水市内 大島	58
3	アルビス 大島店	射水市内 大島	48
4	バスコ	射水市内 中太閤山	24
5	イオンモール高岡	高岡市 射水市外	16
6	カスリのアオキ新大門口	射水市内 二口	16
7	パークゴルフ南郷	射水市内 水戸田	10
8	渡辺内科クリニック	射水市内 二口	9
9	アルビス 中田店	高岡市 射水市外	9
10	射水市 水戸田コミュニティセンター	射水市内 水戸田	8
11	真生会富山病院	射水市内 二口	7
12	済生会高岡病院	高岡市 射水市外	7
13	大阪屋ショップ戸出店	高岡市 射水市外	6
14	射水市立太閤山小学校	射水市内 橋下条	6
15	射水市大門口地区センター	射水市内 二口	6
16	ファッションセンターしまむら小杉店	射水市内 三ヶ	6
17	セブンイレブン高岡牧野大橋店	高岡市 射水市外	6
18	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター	富山市 射水市外	6
19	アルビス いみずの小杉店	射水市内 橋下条	5
20	アルビス 歌の森店	射水市内 戸破	5

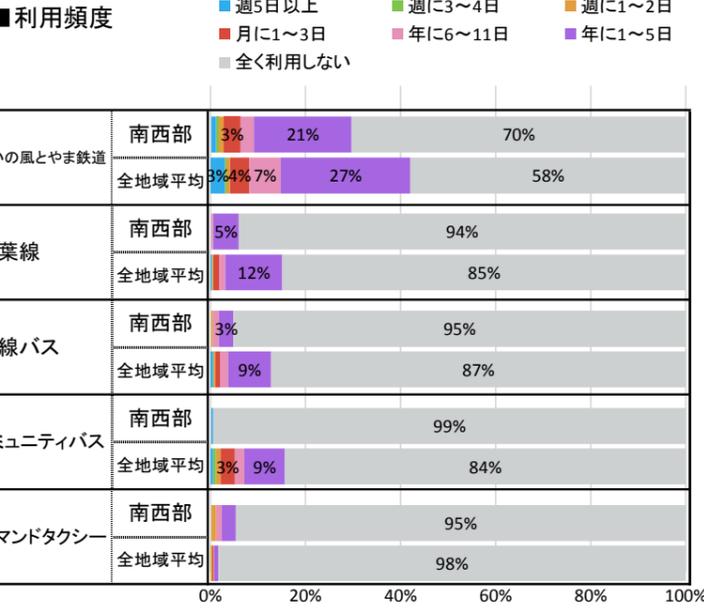
<移動内容に関する分析(問2)>

■移動目的別移動時間帯

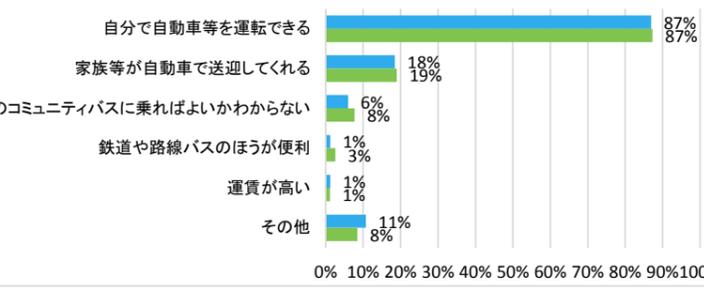


<公共交通利用状況・利用意向>

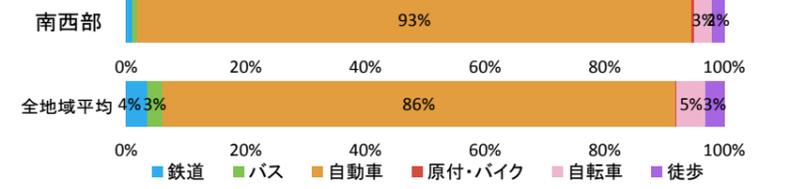
■利用頻度



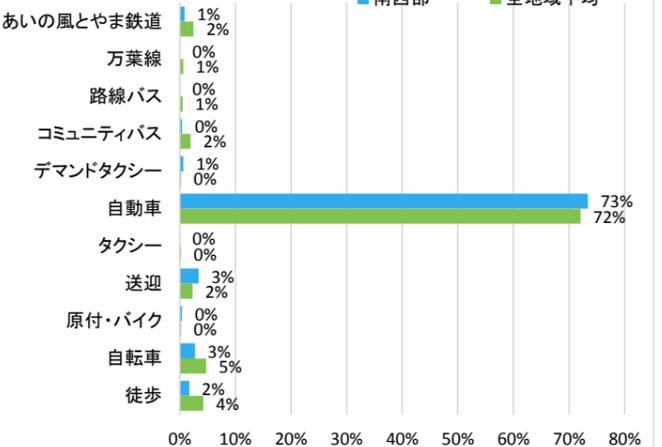
■コミュニティバスの利用頻度が低い理由



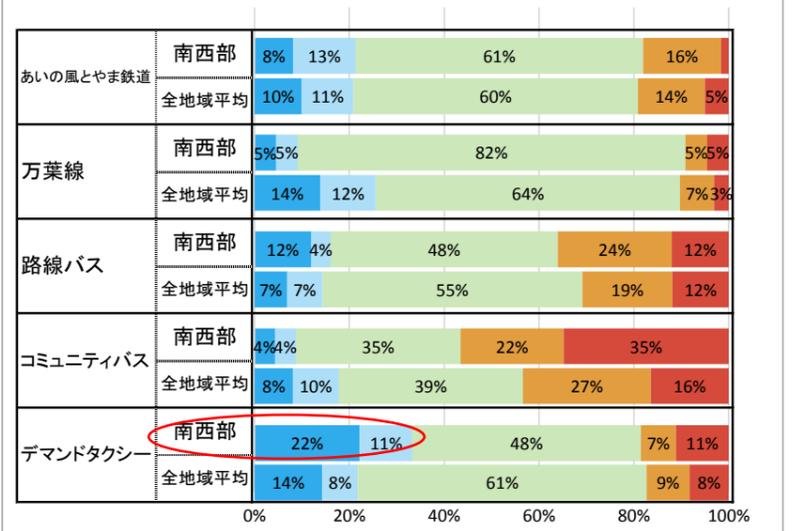
■代表交通手段



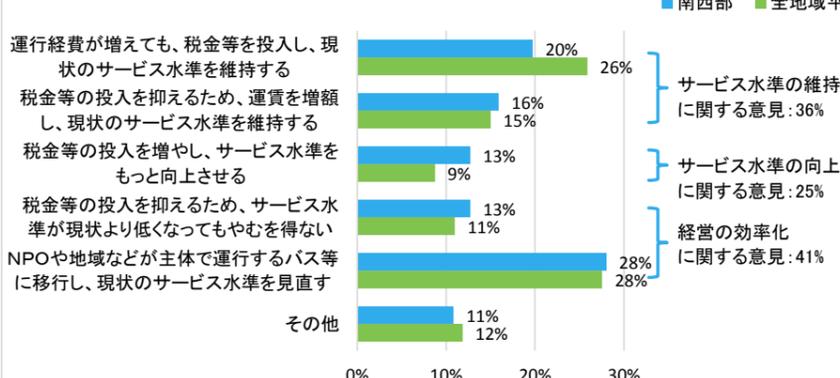
■個別交通手段



■満足度



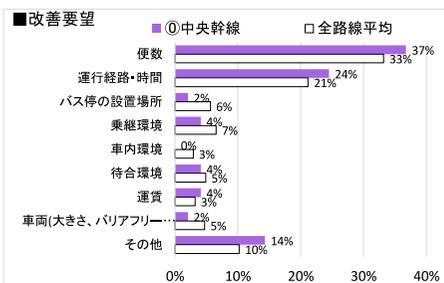
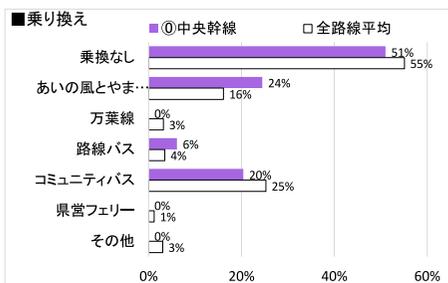
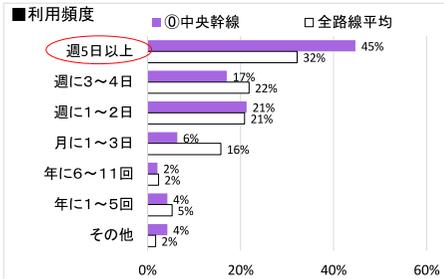
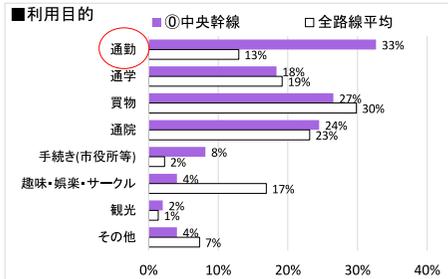
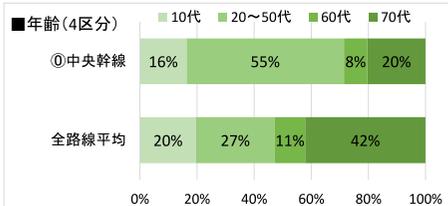
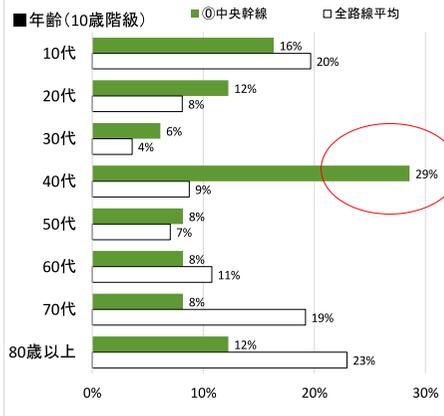
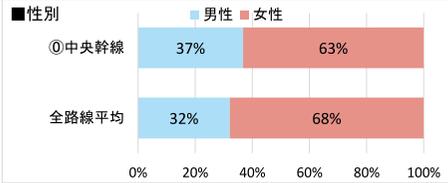
■これからのコミュニティバス・デマンドタクシーについて



①中央幹線

- ・40代を中心とした壮年層による定期的な通勤利用が多い。
- ・近年利用が伸びているものの、便あたりの利用は低く、多くの運行に見合った利用とは言えない。
- ・便別の利用状況を見ると、朝の利用は見られるが、日中は利用が少なく、特に新湊地区センター行きは1.0人/便を下回る便が多数を占めている。
- ・現状の朝夕の通勤需要の受け皿は確保しつつ、それ以外については路線の大きな見直しが求められる。

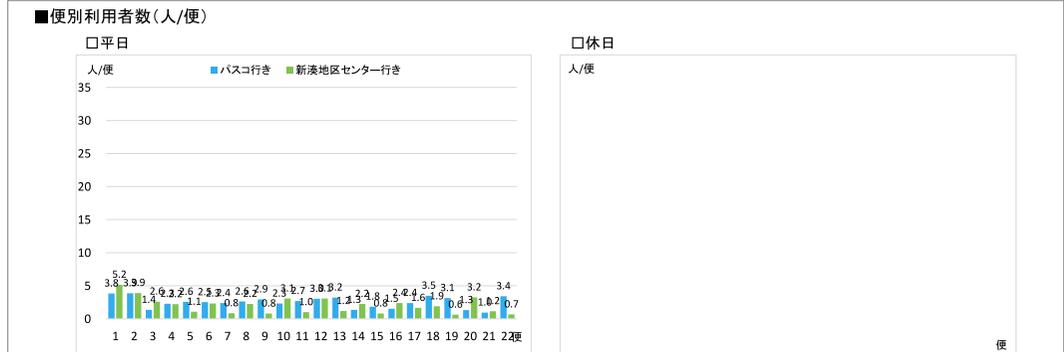
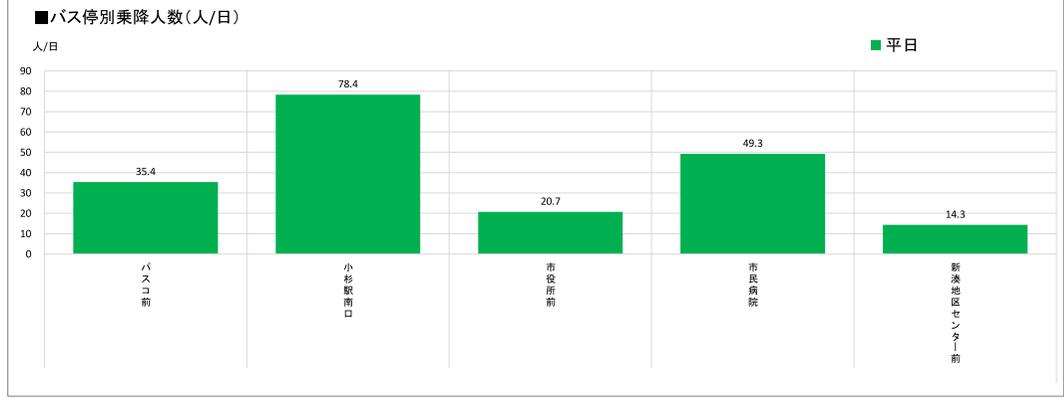
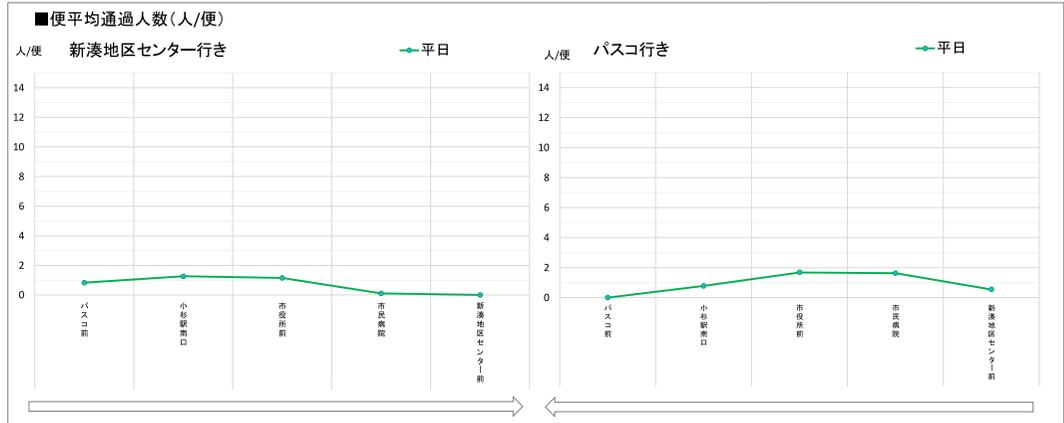
○利用者の実態(利用者アンケート調査(H30)より)



○利用動向(利用実績(2018年度))

■終日利用者数(人/日)

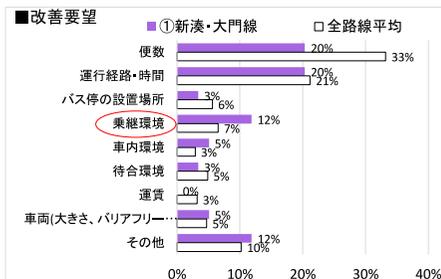
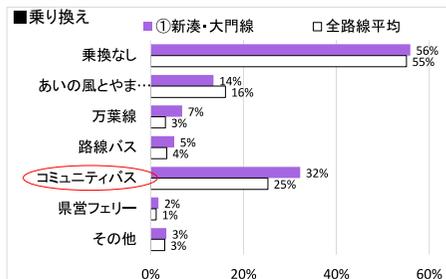
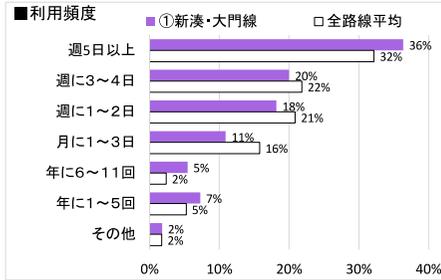
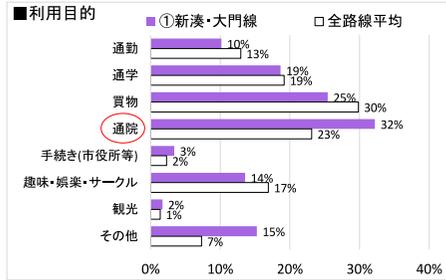
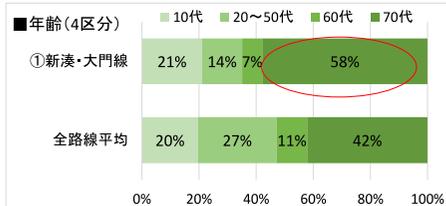
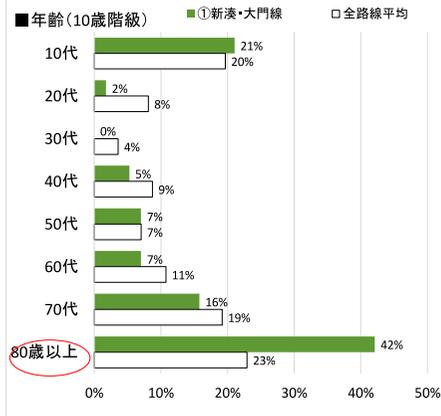
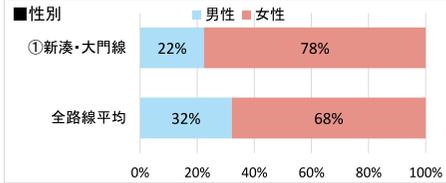
	平日	休日
2017	88	0
2018	99	0
伸び率	13%	



①新湊・大門線

- ・高齢者の利用、特に80歳以上の市民病院への通院利用が多い。また、大門高校への通学利用も見られる。
- ・コミュニティバス同士の乗り換え利用も比較的多くみられ、市民病院で乗り換えていると考えられる。
- ・便別の利用状況を見ると、学生利用とみられる第1便の大門方面行きが多いほか、日中便も5人程度の利用が見られる。
- ・運行便数に対する改善要望は全路線平均と比べて低いが、乗継環境への要望が高めである。
- ・長期的には利用が減少傾向であることから、乗継改善などの利便性向上策が必要と考えられる。

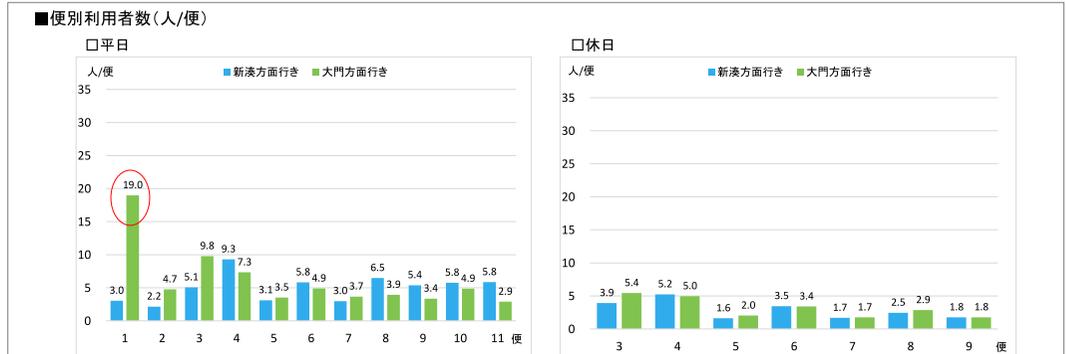
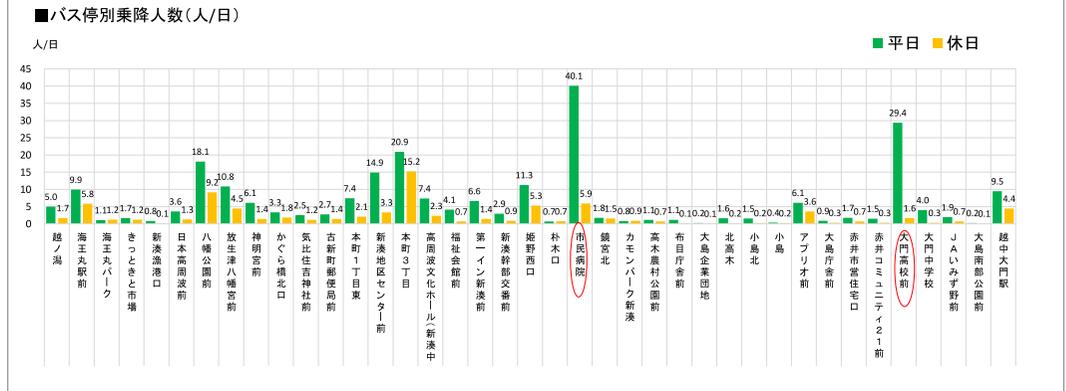
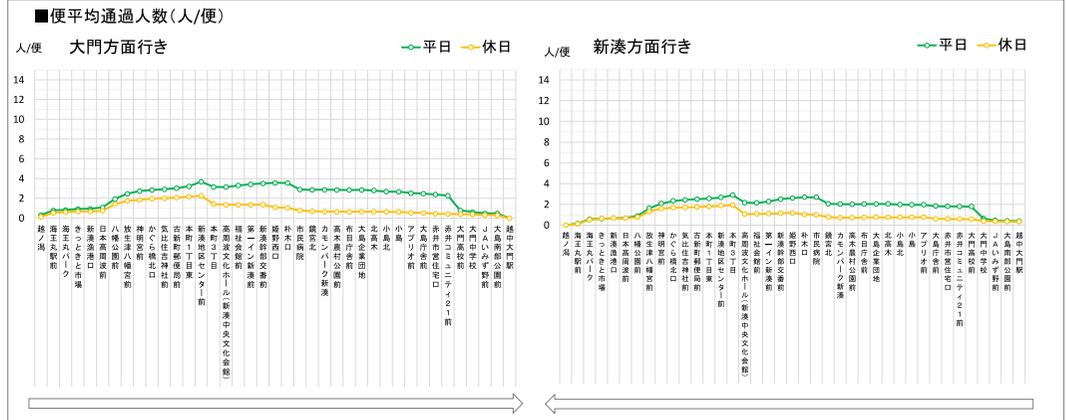
○利用者の実態(利用者アンケート調査(H30)より)



○利用動向(利用実績(2018年度))

■終日利用者数(人/日)

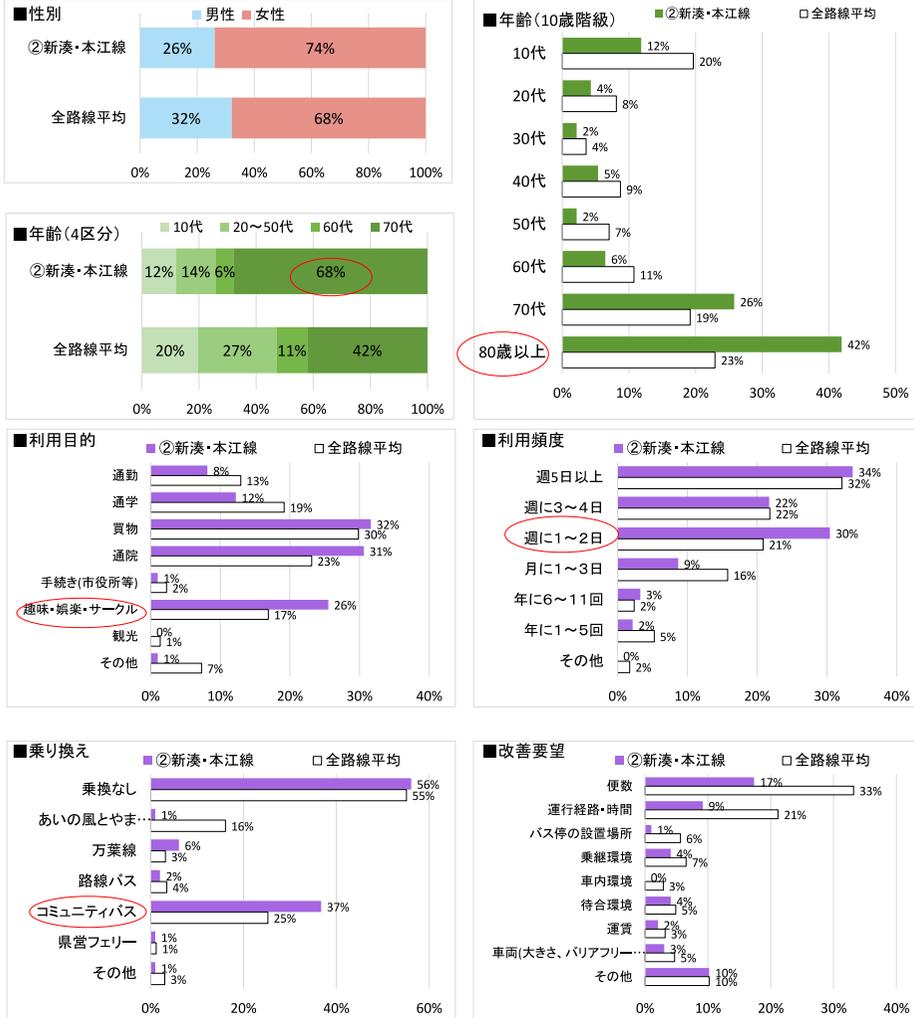
	平日	休日
2017	123	39
2018	123	42
伸び率	0%	0



②新湊・本江線

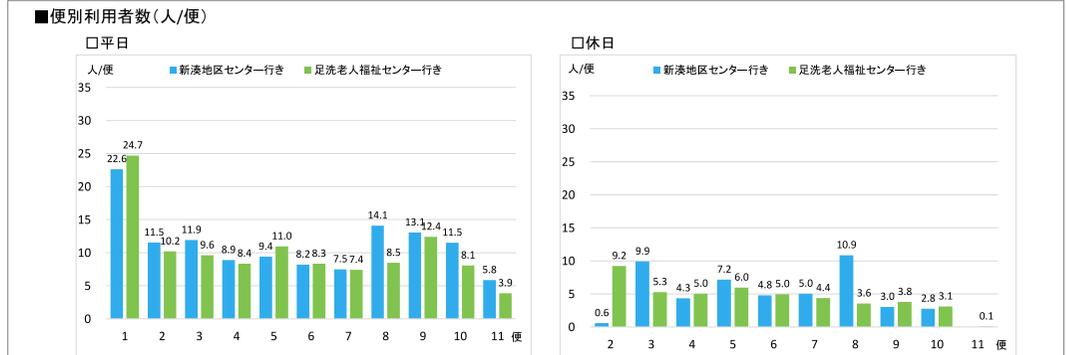
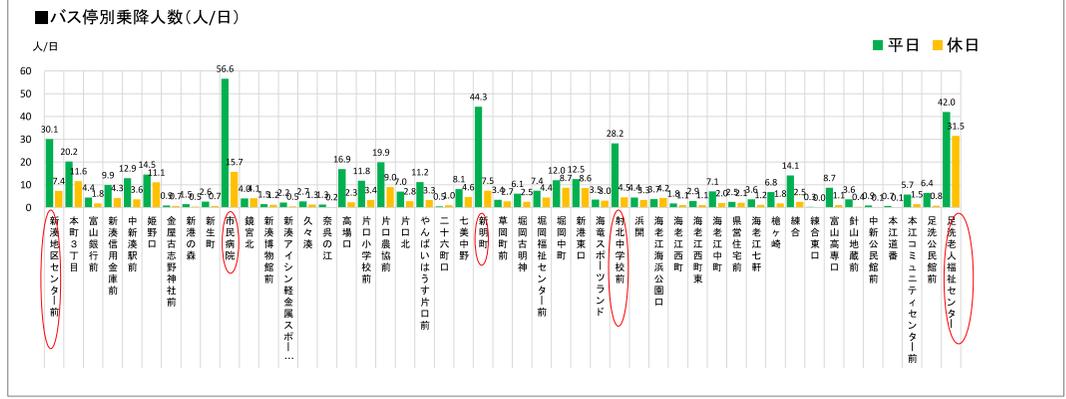
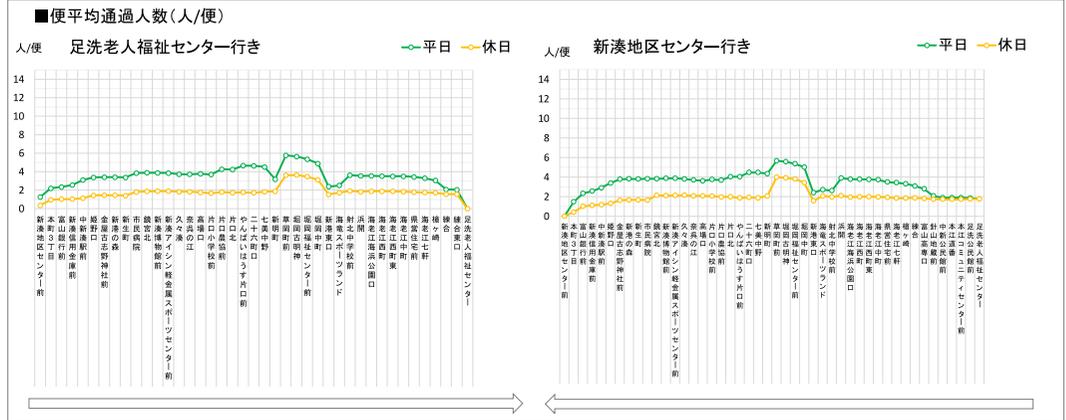
- ・70歳以上の高齢者の通院・買物利用が多く、通院先としてはは市民病院が多い。また、射北中学校への通学利用も見られる。
- ・コミュニティバス同士の乗り換え利用も比較的多くみられ、市民病院で乗り換えていると考えられる。
- ・便別の利用状況を見ると、学生利用とみられる第1便利用が多いほか、日中便も10人程度の安定した利用が見られる。
- ・改善要望も全路線平均と比べて総じて低く、満足度が高い状態と考えられる。
- ・比較の利用が多くニーズに合っている一方、長期的には利用が減少傾向であることから、情報提供強化や意識啓発活動などの利用促進活動を継続実施する必要がある。

○利用者の実態(利用者アンケート調査(H30)より)



○利用動向(利用実績(2018年度))

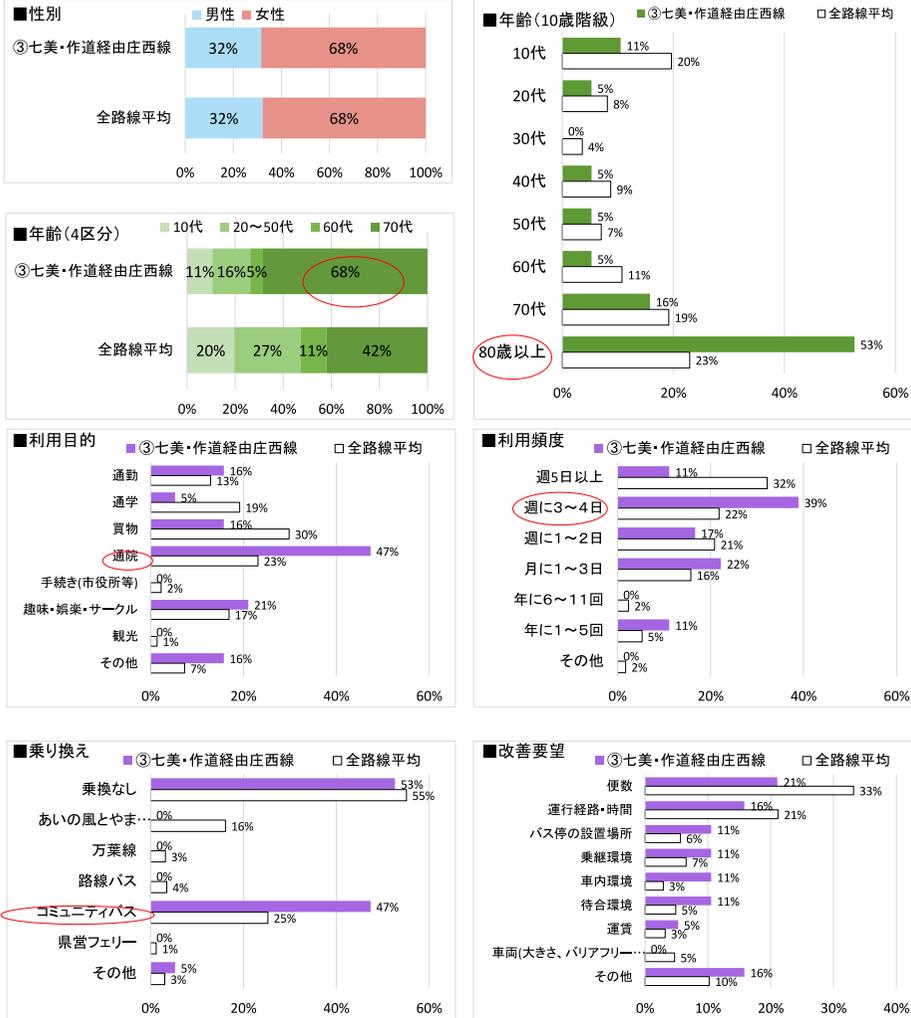
■終日利用者数(人/日)	平日	休日
2017	241	98
2018	237	94
伸び率	-2%	-0



③七美・作道經由庄西線

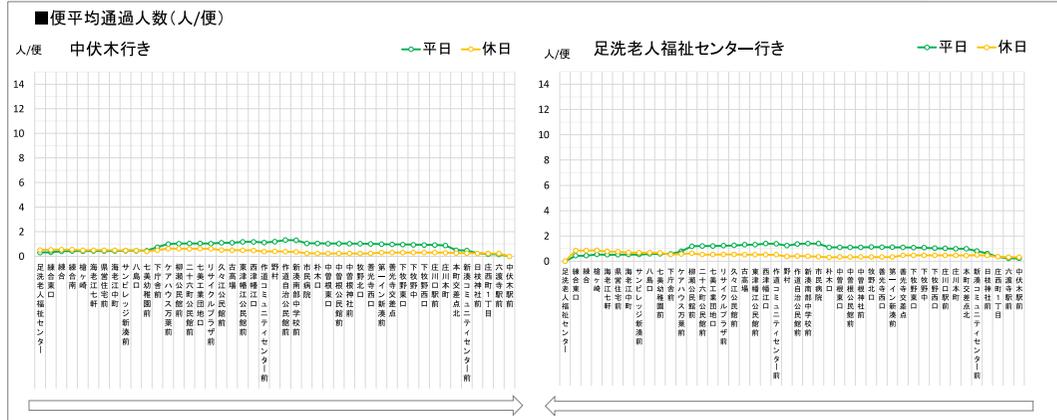
- ・80歳以上の高齢者の通院利用が多く、通院先としては市民病院が多い。
- ・コミュニティバス同士の乗り換え利用も比較的多くみられ、市民病院で乗り換えていると考えられる。
- ・便別にみると、朝夕は5人程度の利用が見られるが、その他の便は2人程度と低調である。
- ・直近で利用者数は少し回復したが、長期的には大きく減少傾向が続いており、路線の見直しも含めた対策が必要である。

○利用者の実態(利用者アンケート調査(H30)より)

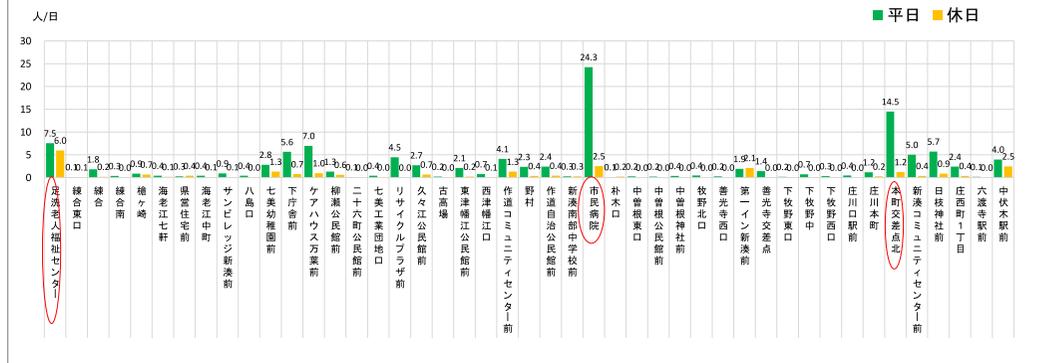


○利用動向(利用実績(2018年度))

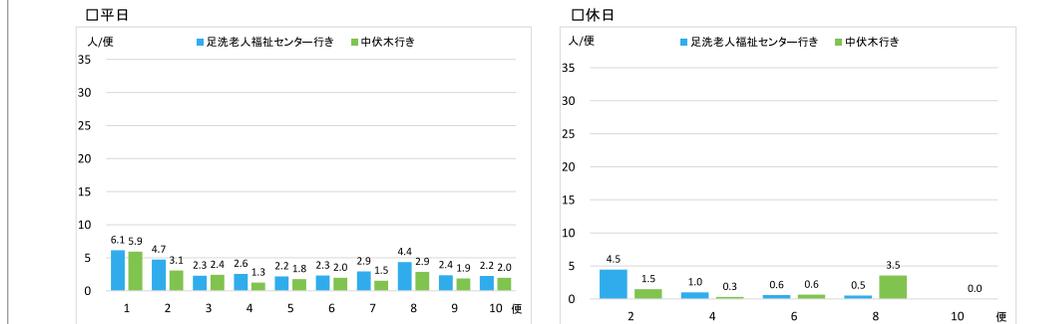
■終日利用者数 (人/日)	平日	53	10
	2017	57	12
	2018	57	12
伸び率		7%	0



■バス停別乗降人数(人/日)



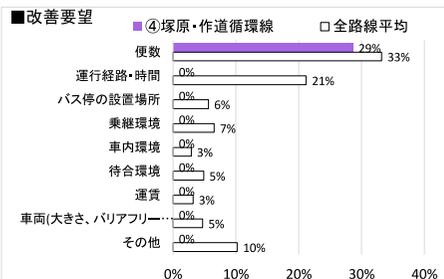
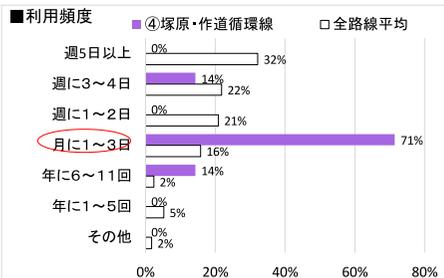
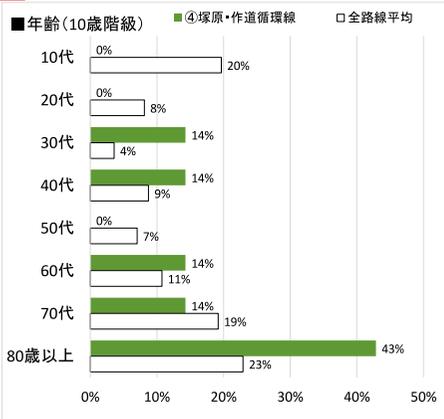
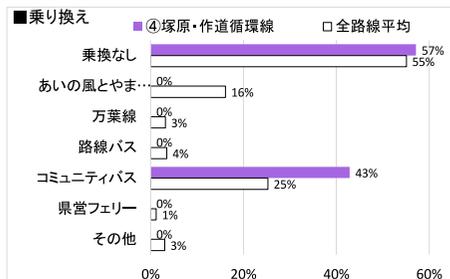
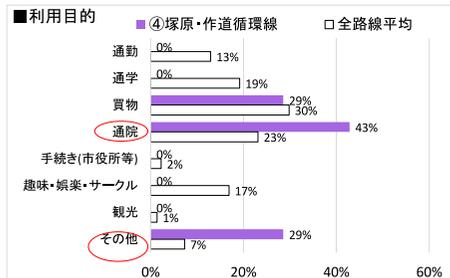
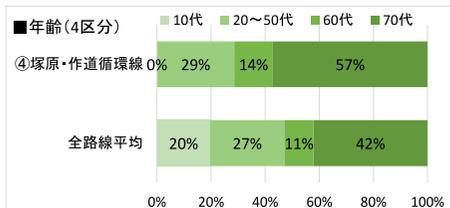
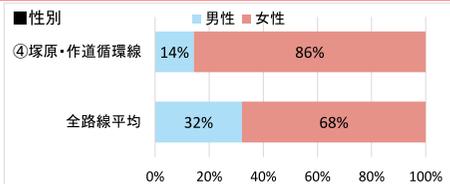
■便別利用者数(人/便)



④塚原・作道循環線

・80歳以上の高齢者の通院利用が多く、通院先としては市民病院が多い。一方、他路線と比べて週1回以上の高頻度利用者が少なく、低頻度利用者の割合が高い。
 ・長期的に利用者は大きな減少傾向であり、利用状況も全区間・全便通して極めて低調であり、抜本的な見直しが必要と考えられる。

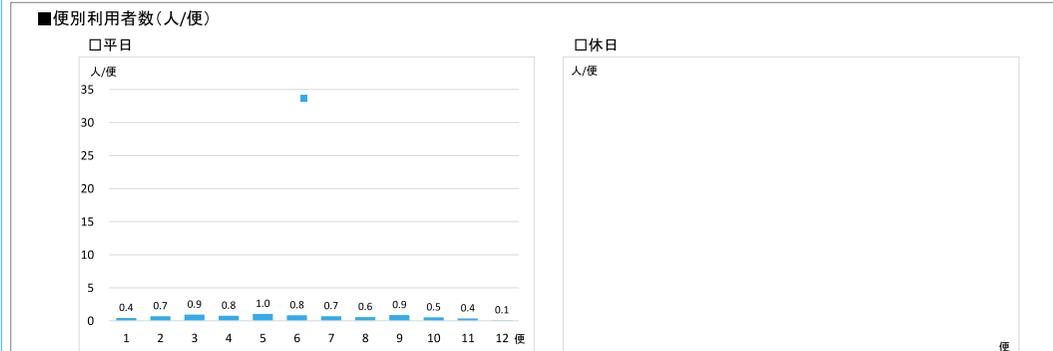
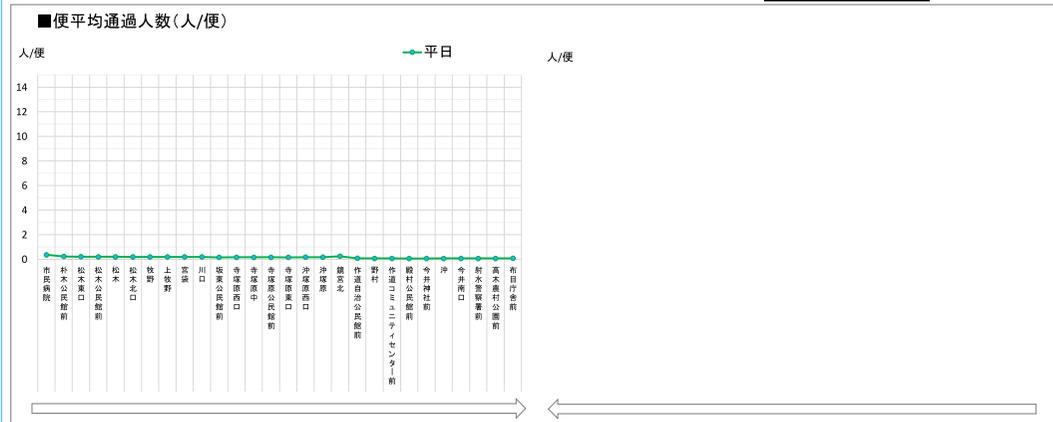
○利用者の実態(利用者アンケート調査(H30)より)



○利用動向(利用実績(2018年度))

■終日利用者数(人/日)

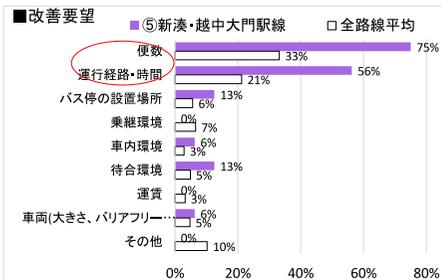
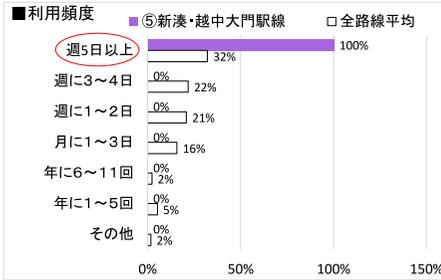
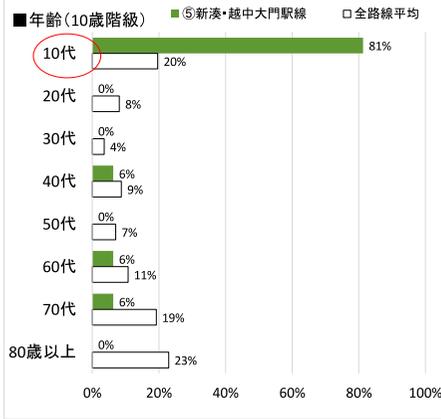
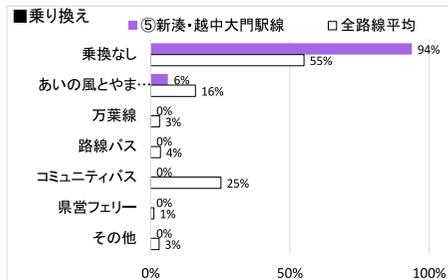
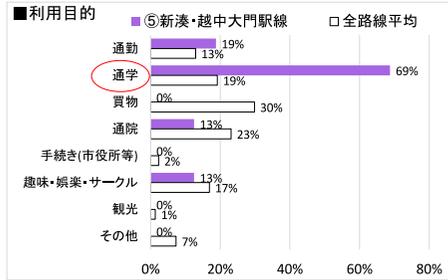
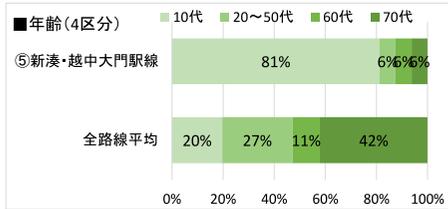
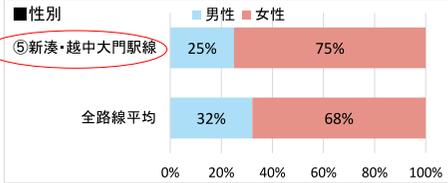
	平日	休日
2017	7	0
2018	8	0
伸び率	6%	



⑤新湊・越中大門駅線

・利用者のほとんどが10代であり、越中大門駅から大門高校への通学利用が主であると考えられる。
 ・便数や運行経路・時間への要望が多いが、これは朝便の利用と比較して夕方便の利用が少ないことから、下校に使いやすくなるような改善要望と考えられる。
 ・直近では利用が減少しているが長期的には増加傾向であり、引き続き通学の足として運行しつつ、下校便の利便性向上策を検討する必要がある。

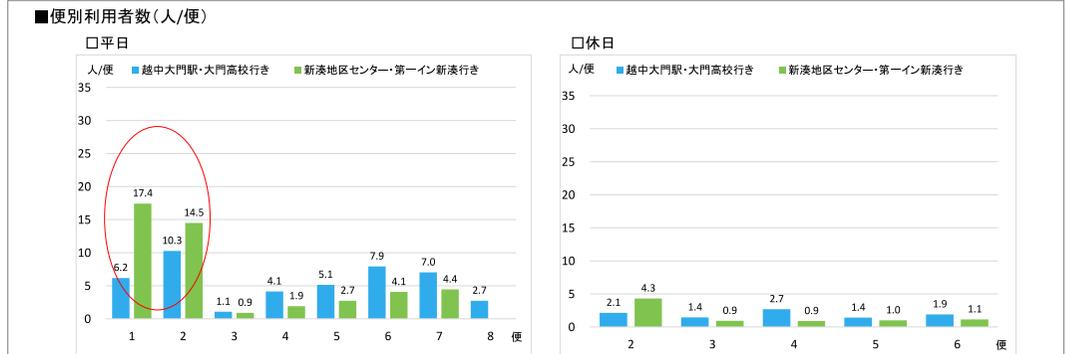
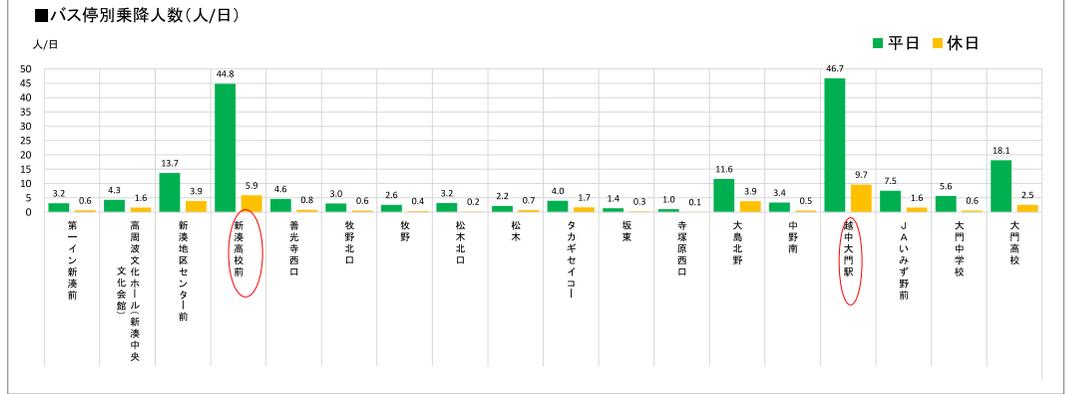
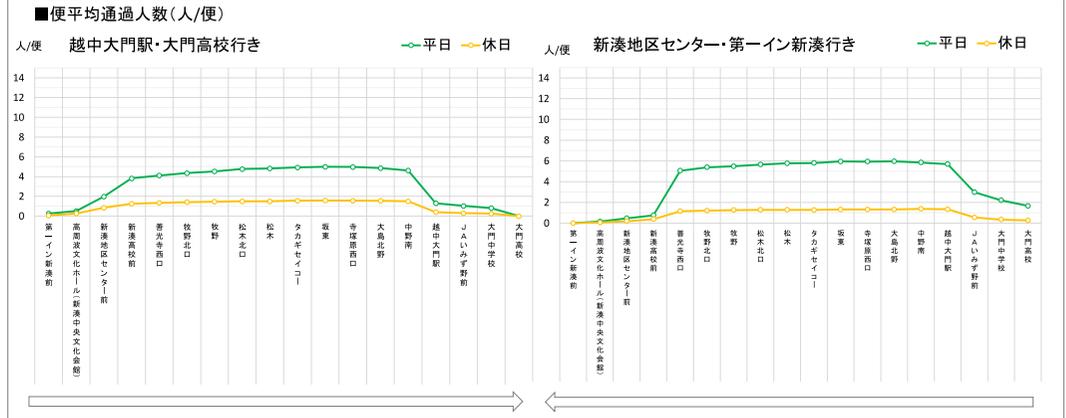
○利用者の実態(利用者アンケート調査(H30)より)



○利用動向(利用実績(2018年度))

■終日利用者数(人/日)

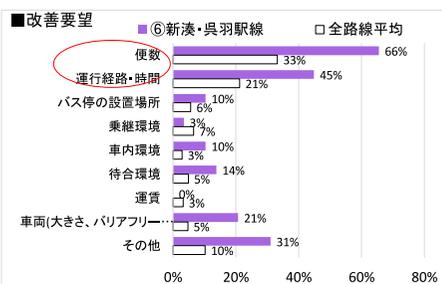
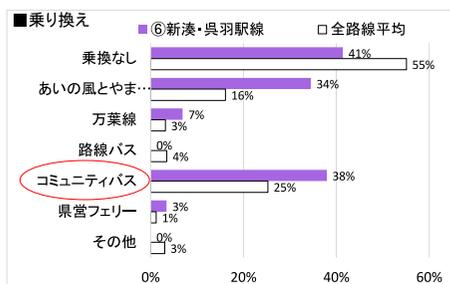
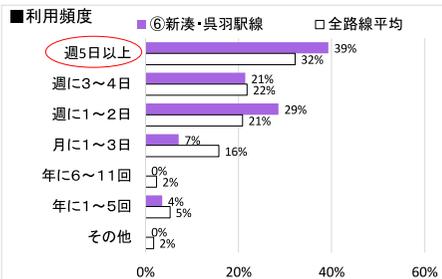
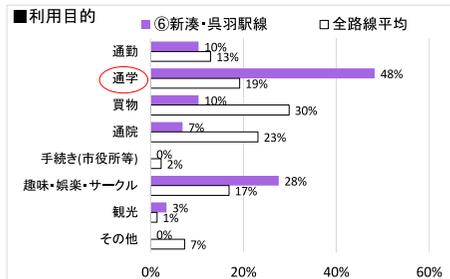
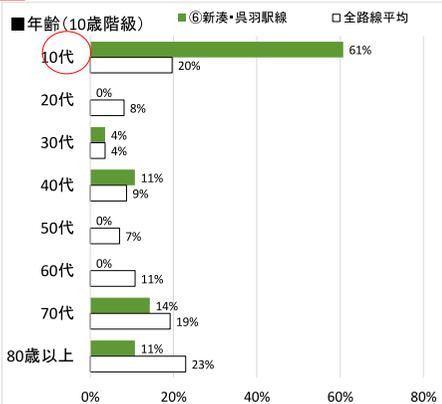
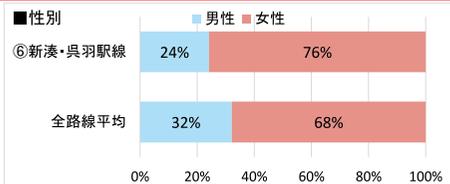
	平日	休日
2017	95	20
2018	90	18
伸び率	-5%	-0



⑥新湊・呉羽駅線

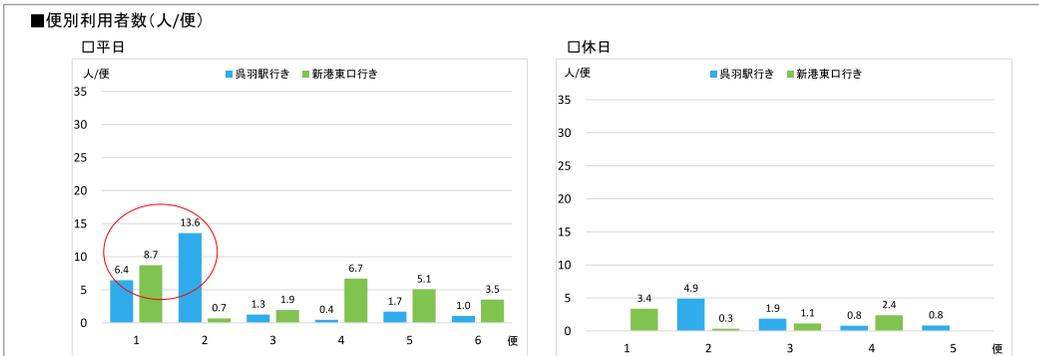
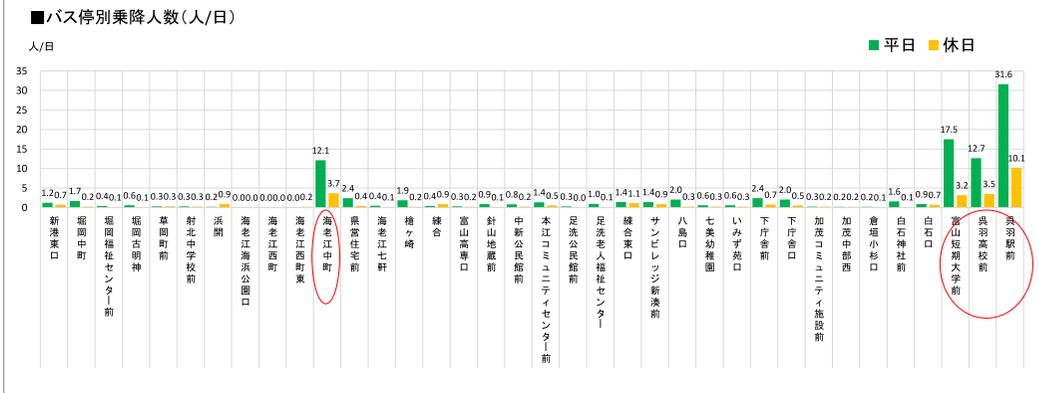
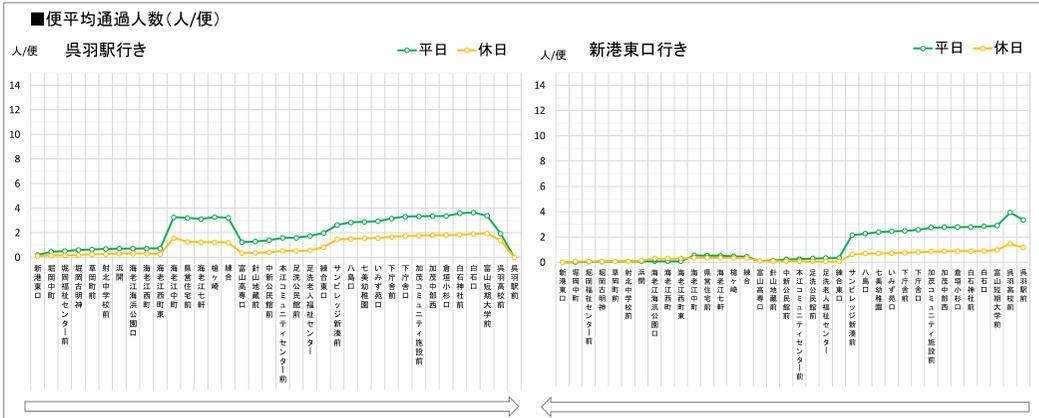
・利用者の多くが10代であり、新湊～海老江の各地区から富山短大、呉羽高校、呉羽駅への通学利用が主であると考えられる。
 ・上記を反映して、朝夕便の利用は多めだが、昼間は利用の少ない便もある
 ・便数や運行経路・時間への要望が多いが、これは朝便の利用と比較して夕方便の利用が少ないことから、下校に使いやすいような改善要望と考えられる。
 ・長期的に利用減少傾向であり、通学の足の確保に加え、利用の低い昼間時間帯(高齢者ターゲット)の利用促進策の検討が必要である。

○利用者の実態(利用者アンケート調査(H30)より)



○利用動向(利用実績(2018年度))

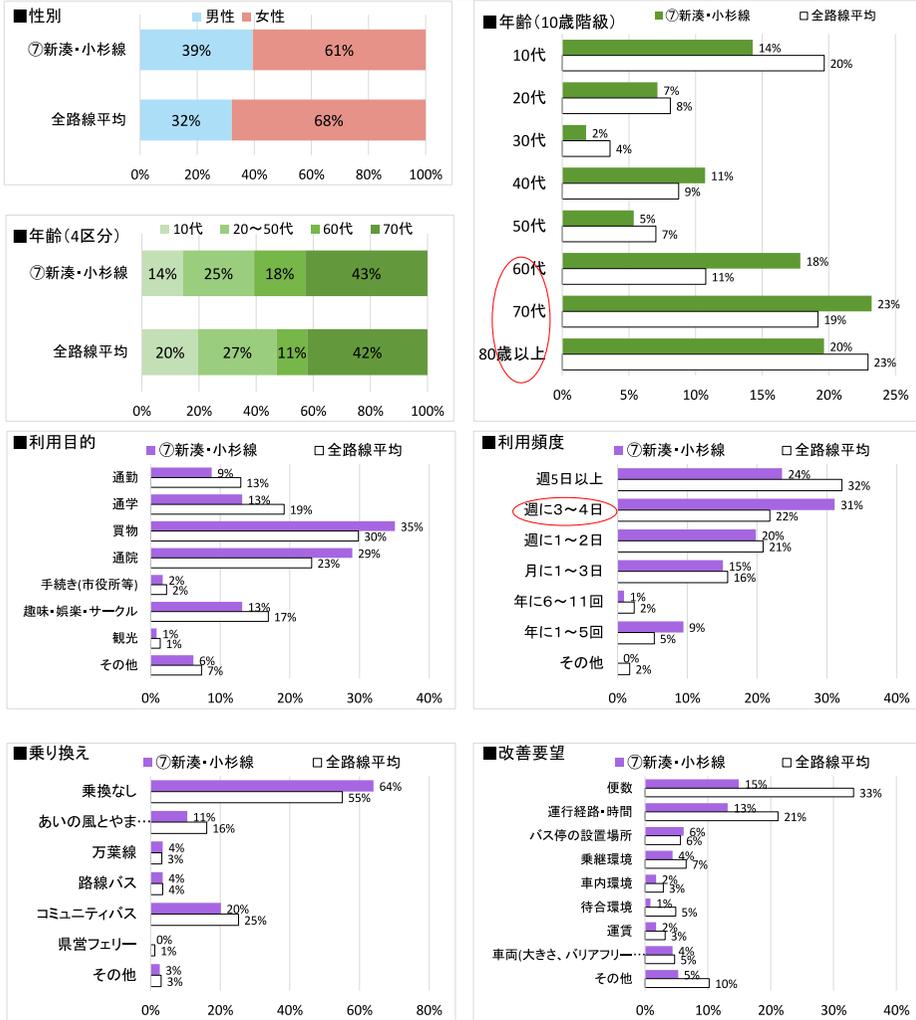
■終日利用者数(人/日)	平日	休日
2017	53	17
2018	51	16
伸び率	-4%	-0



⑦新湊・小杉線

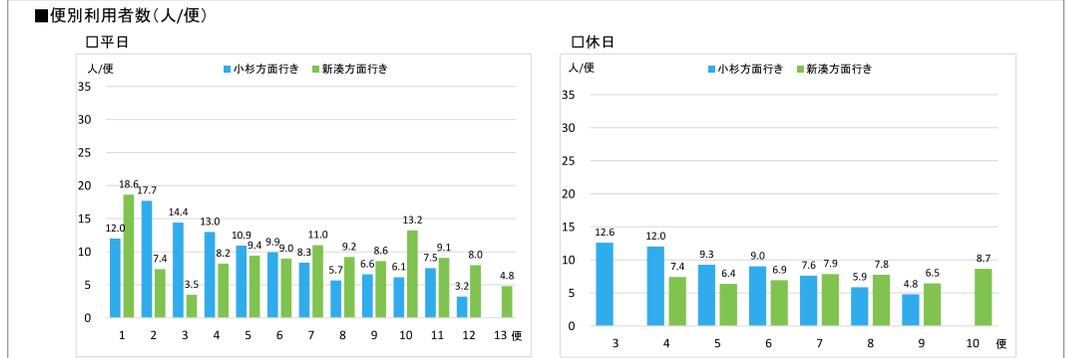
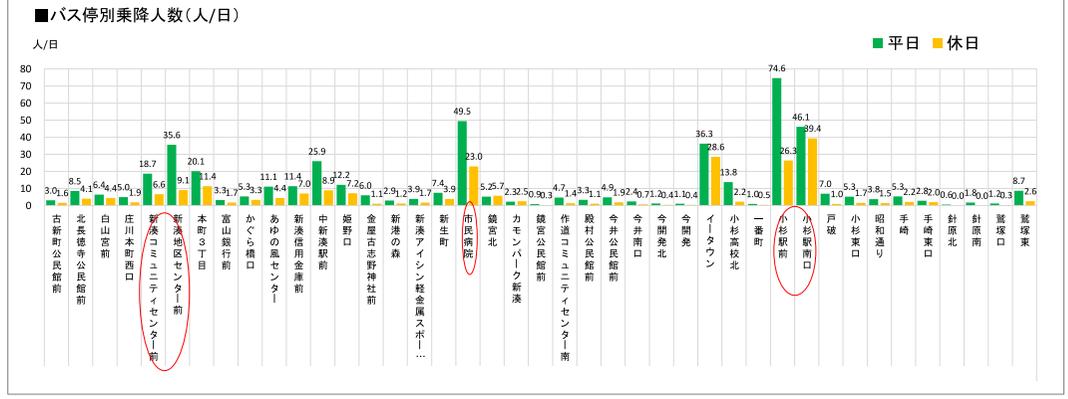
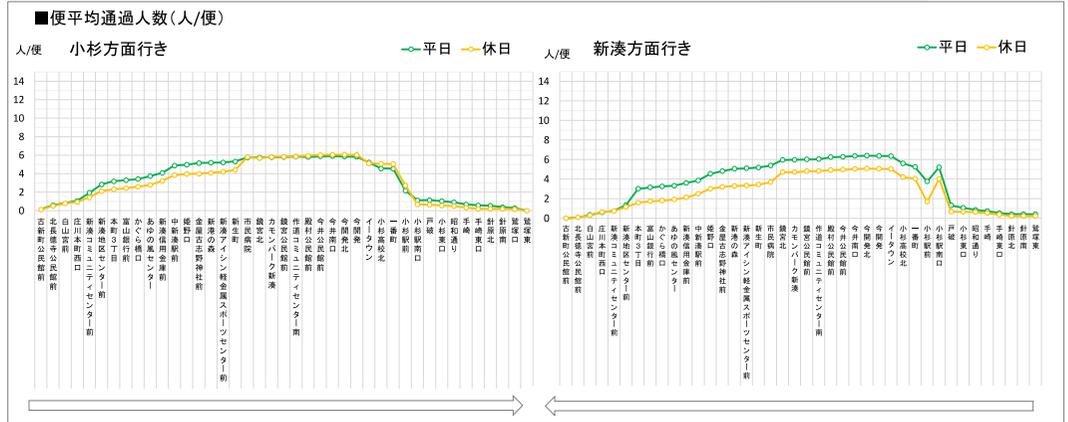
・60代～70代の前期高齢者の利用が多めであり、利用目的は買物、通院が多く、目的地は新湊地区センター、市民病院、イータウン、小杉駅と複数の目的地の利用が多くなっている。
 ・朝の便の利用が特に多いが、昼間も多くの便が10人/便程度と、まんべんなく多くの利用が見られる状況である。
 ・改善要望は全路線平均と比較してかなり低めであり、現状の運行形態がニーズにマッチしていると言える。
 ・直近では利用が微減したものの、長期的に大きく利用が増加しており特に重要度の高い路線として位置づけることによるさらなる利用促進が求められる。

○利用者の実態(利用者アンケート調査(H30)より)



○利用動向(利用実績(2018年度))

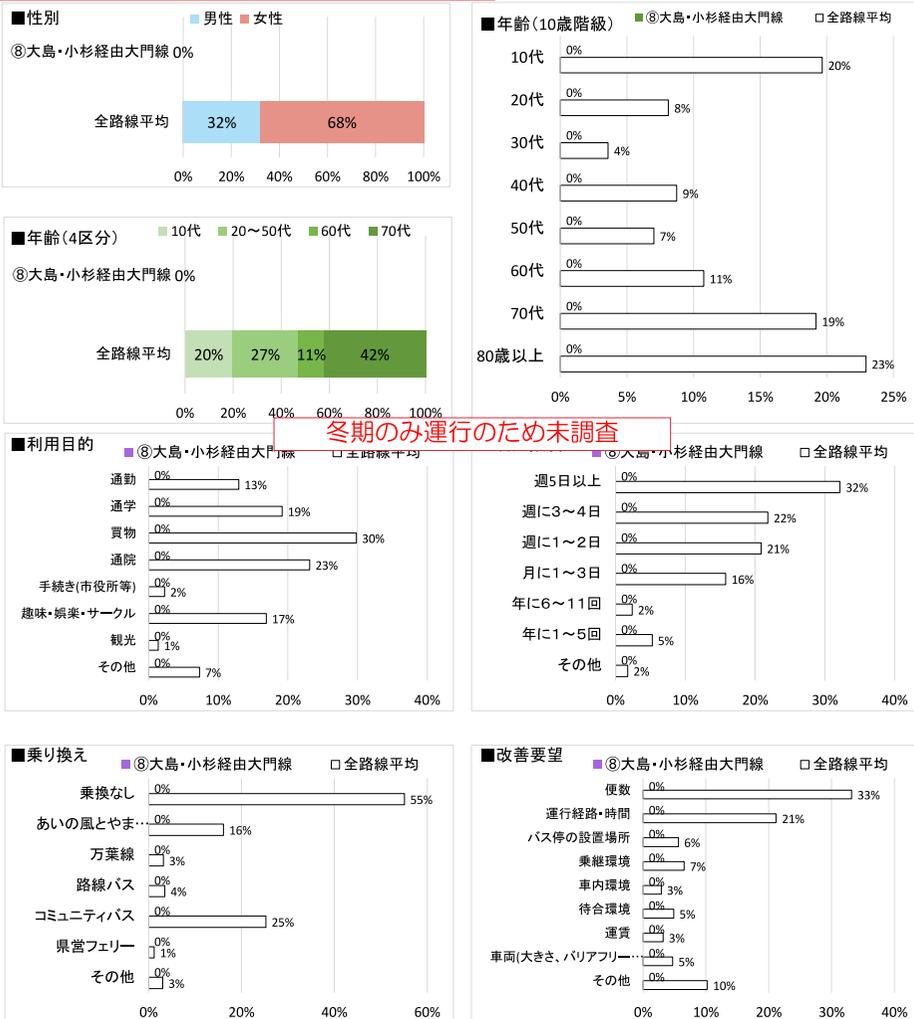
■終日利用者数 (人/日)	平日	休日
	2017 246	113
	2018 235	113
	伸び率 -4%	0



⑧大島・小杉經由大門線

・デマンドタクシー運行エリアである大門地区における、冬季の通学便として位置づけられており、大門各地区及び小杉駅から、大門高校・中学への通学利用が主であると想定される。
 ・朝便の利用は6人/便程度だが、帰り便は1.6人/便であり、下校利用は少ない。
 ・冬季の通学の足として、中学・高校の意向も踏まえながら、引き続き運行を継続することが求められる。

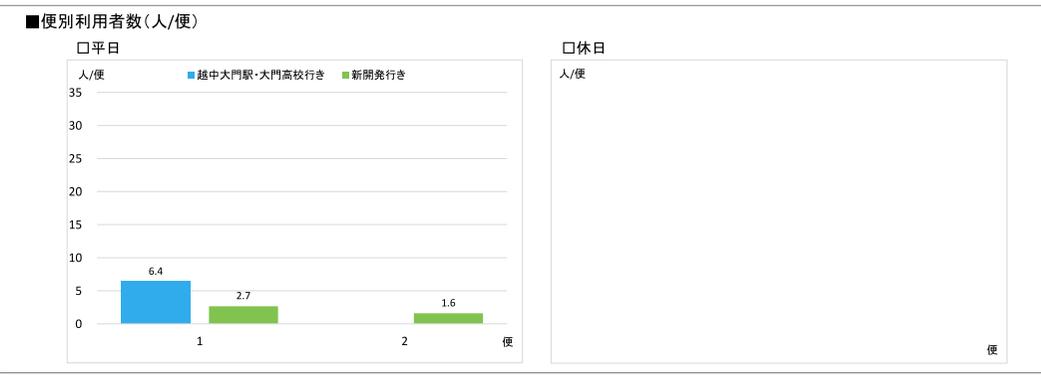
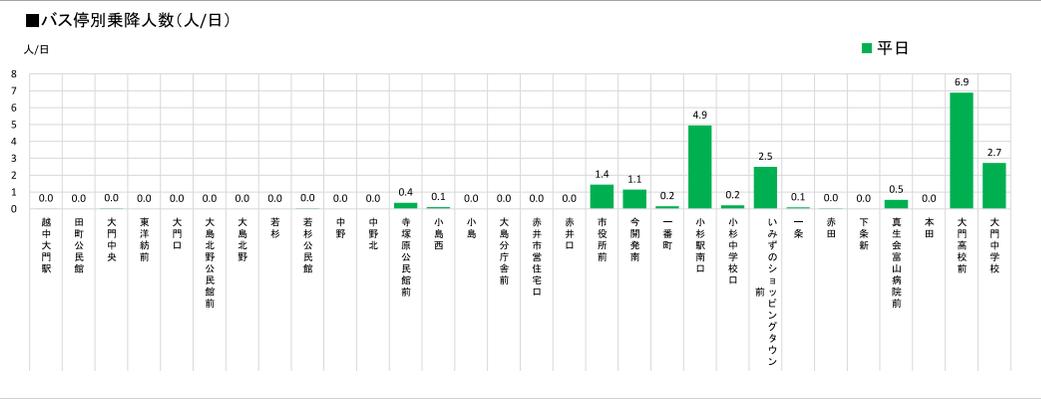
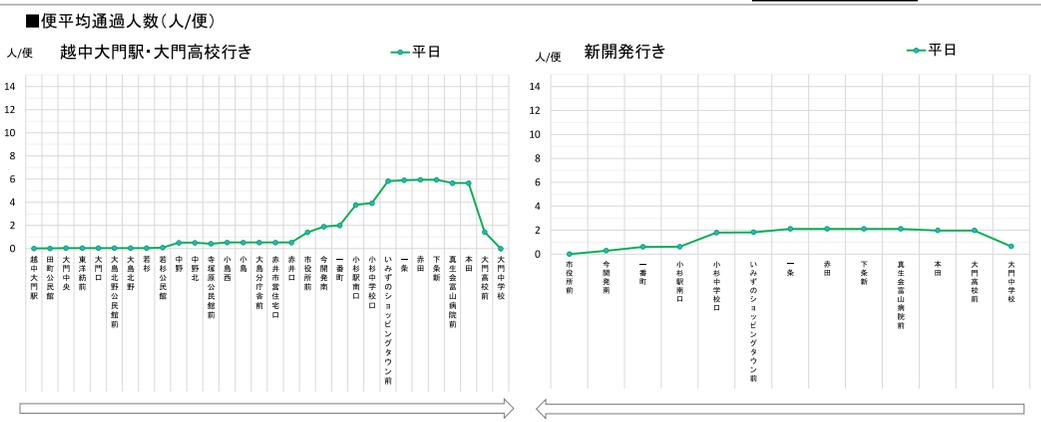
○利用者の実態(利用者アンケート調査(H30)より)



冬期のみ運行のため未調査

○利用動向(利用実績(2018年度))

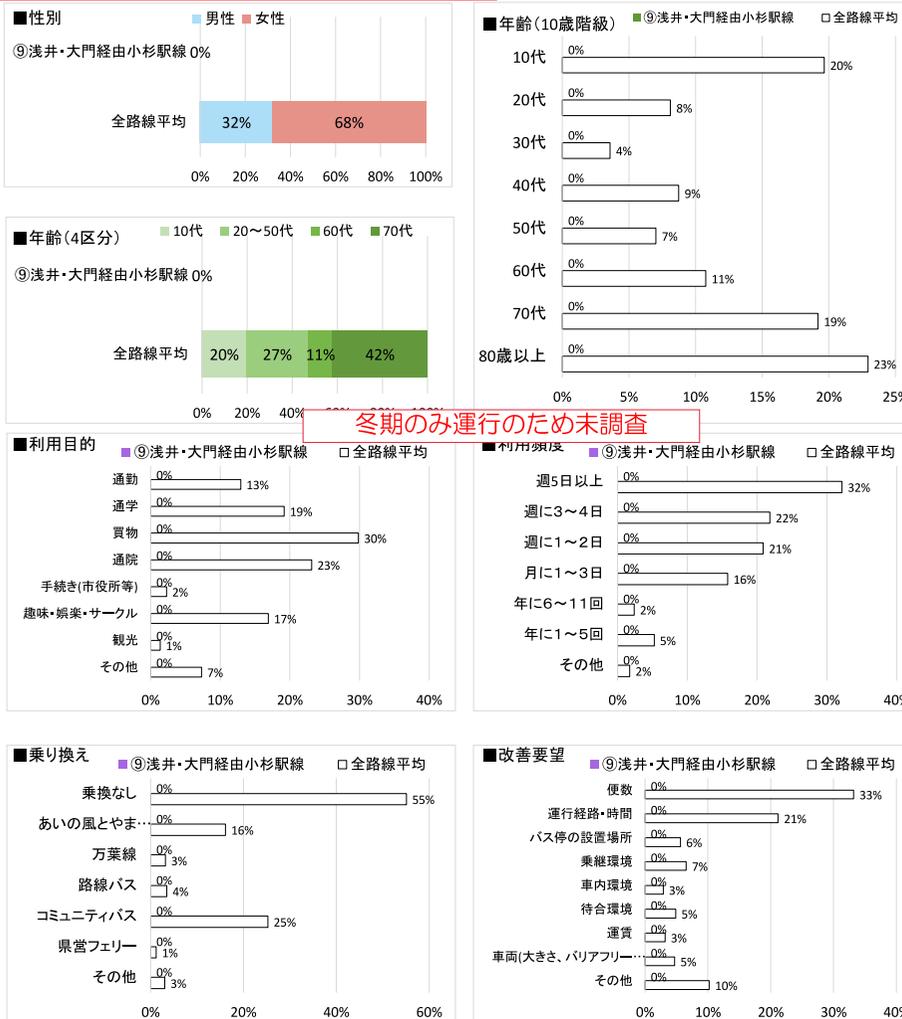
■終日利用者数 (人/日)	平日	休日	
	2017	9	0
	2018	11	0
伸び率	13%		



⑨ 浅井・大門経由小杉駅線

・デマンドタクシー運行エリアである大門地区における、冬季の通学便として位置づけられており、なかでもほとんどの野ビルレッジから大門中学への通学利用が多い。
 ・朝便の大門高校域は34人/便と全路線のなかでも突出した利用状況である。
 ・近年利用が上昇傾向であることから、冬季の通学の足として、中学・高校の意向も踏まえながら、引き続き運行を継続することが求められる。

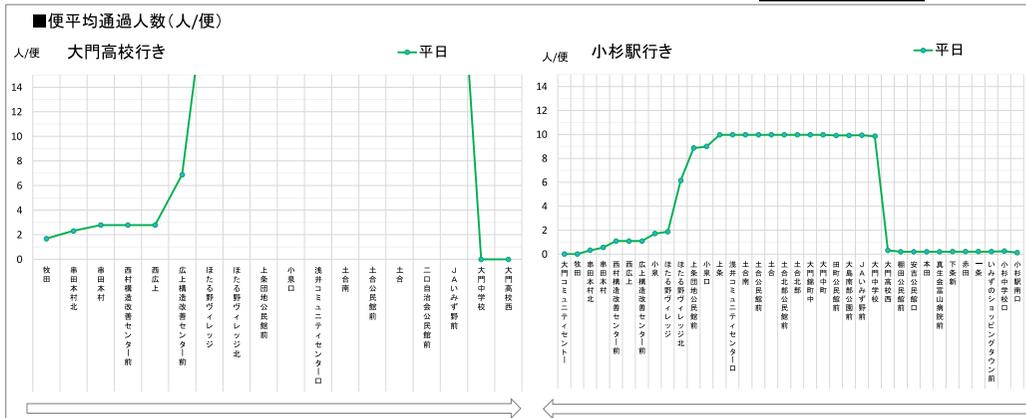
○利用者の実態(利用者アンケート調査(H30)より)



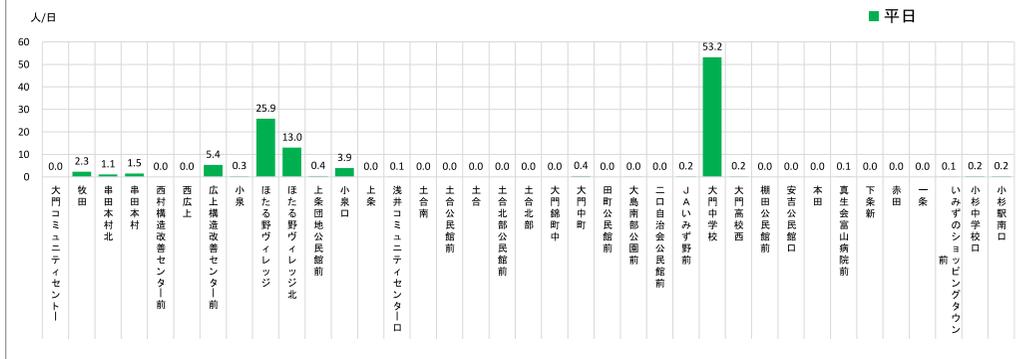
冬期のみ運行のため未調査

○利用動向(利用実績(2018年度))

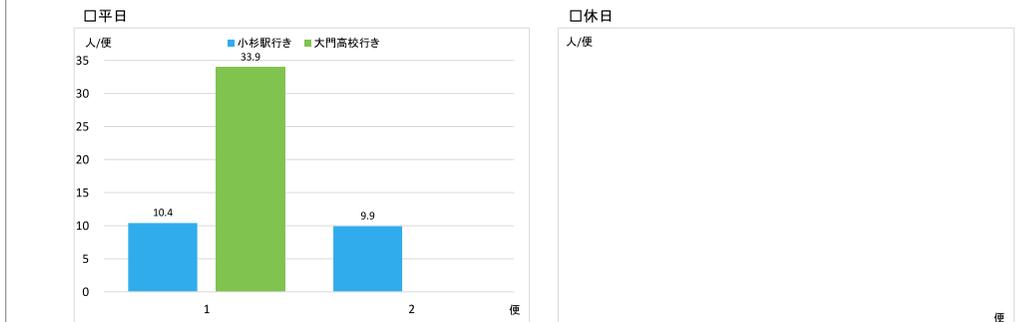
■ 終日利用者数 (人/日)	平日	休日
	51	0
2017	54	0
伸び率	6%	



■バス停別乗降人数(人/日)



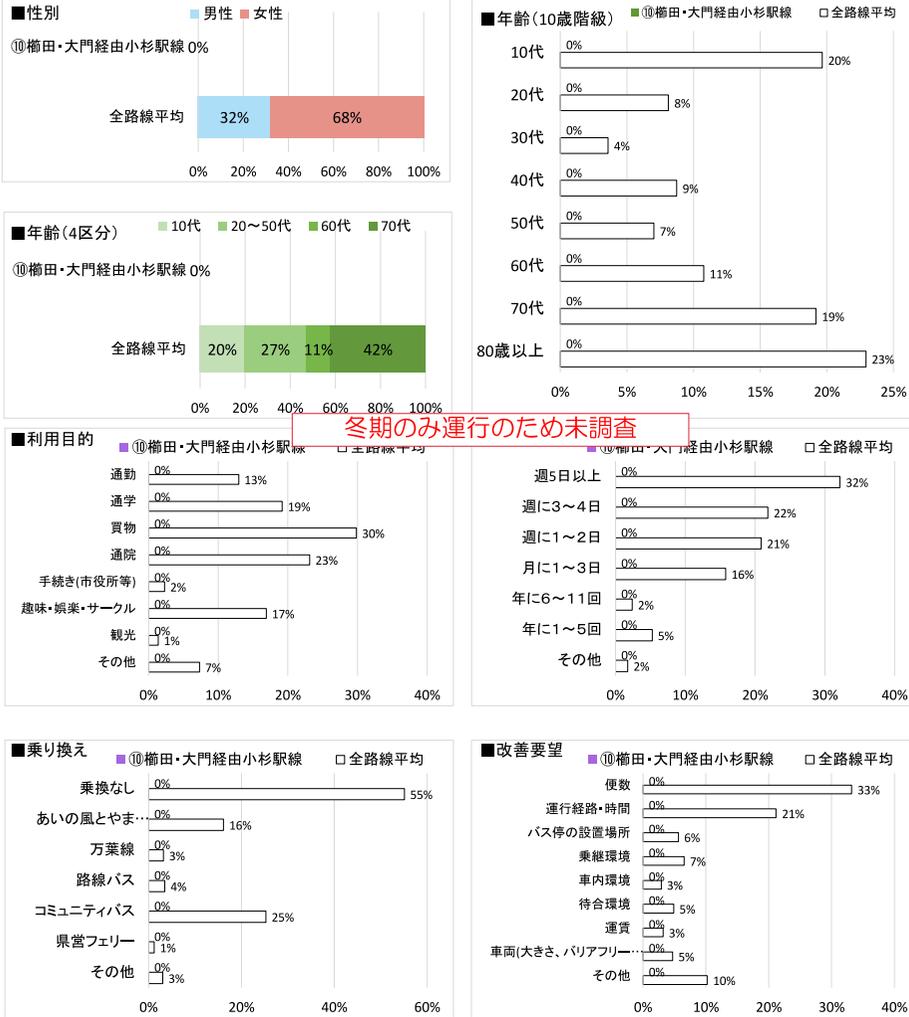
■便別利用者数(人/便)



⑩ 榎田・大門経由小杉駅線

・デマンドタクシー運行エリアである大門地区における、冬季の通学便として位置づけられており、榎田方面から大門中学への通学利用が多い。
 ・利用が増加傾向であったが、直近で利用が半減しており、なんらかの理由があるものと推測される。

○利用者の実態(利用者アンケート調査(H30)より)

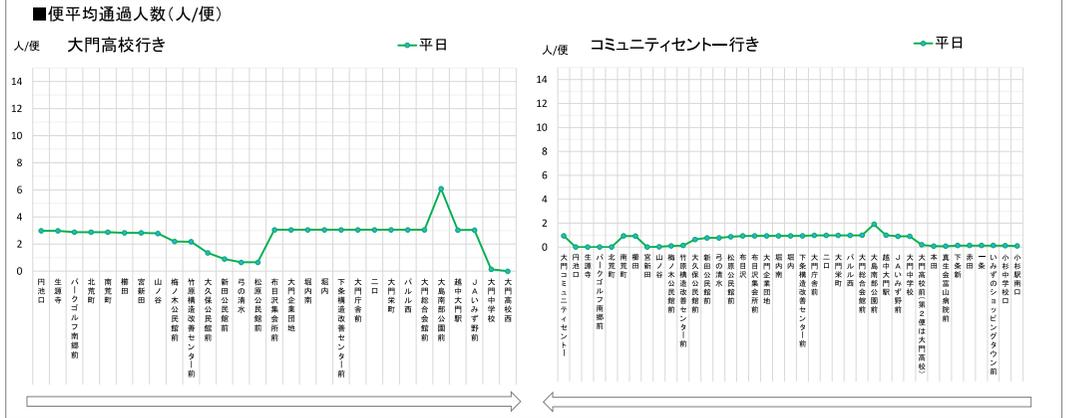


冬期のみ運行のため未調査

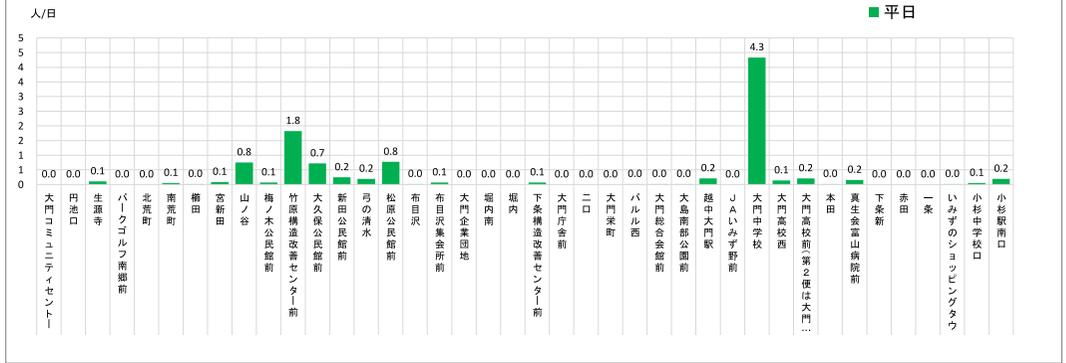
○利用動向(利用実績(2018年度))

■終日利用者数(人/日)

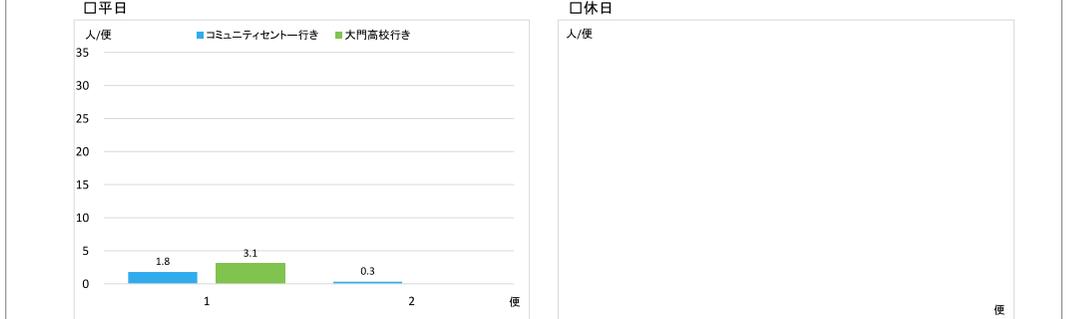
	平日	休日
2017	11	0
2018	5	0
伸び率	-54%	



■バス停別乗降人数(人/日)



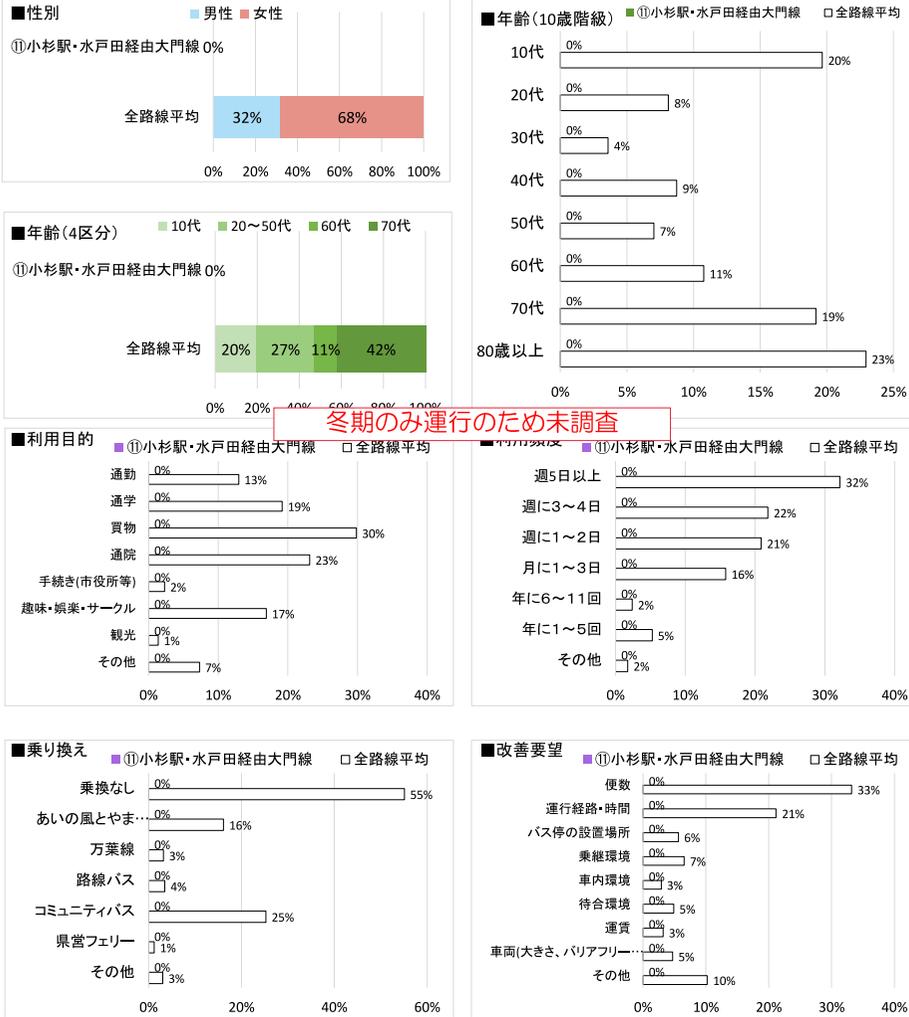
■便別利用者数(人/便)



⑪小杉駅・水戸田経由大門線

・デマンドタクシー運行エリアである大門地区における、冬季の通学便として位置づけられており、水戸田方面から大門中学への通学利用が多い。
 ・利用は減少傾向が続いており、水戸田周辺地区における生徒数の減少の影響と推察される。

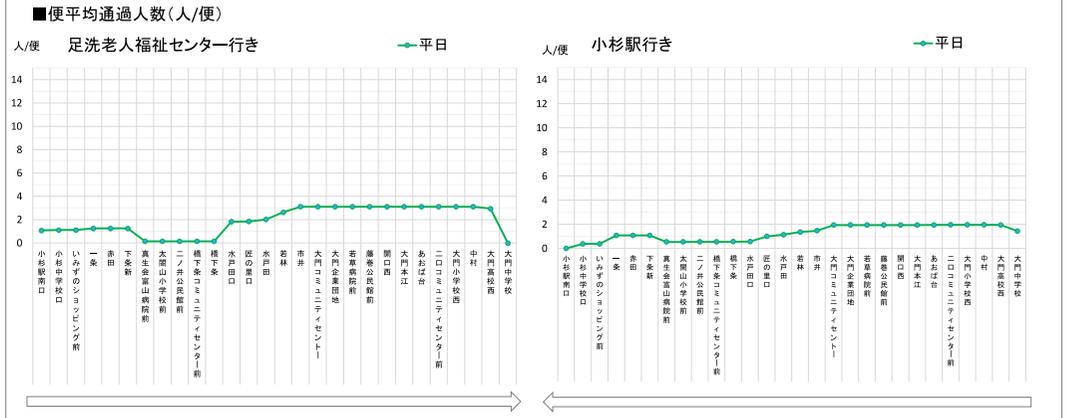
○利用者の実態(利用者アンケート調査(H30)より)



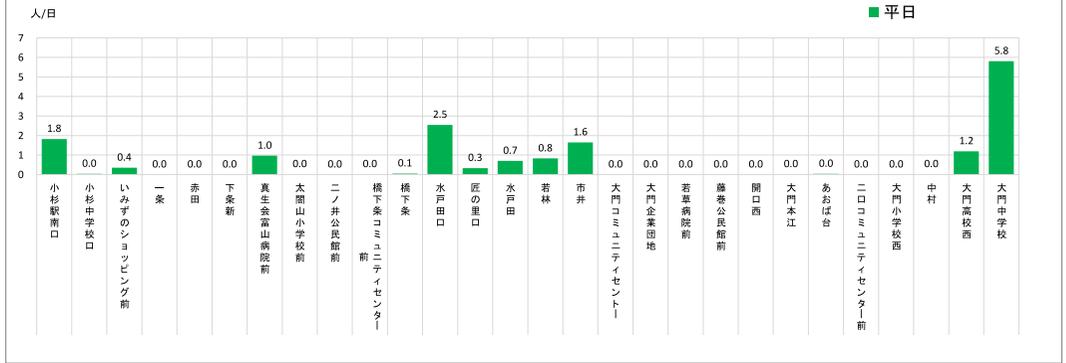
冬期のみ運行のため未調査

○利用動向(利用実績(2018年度))

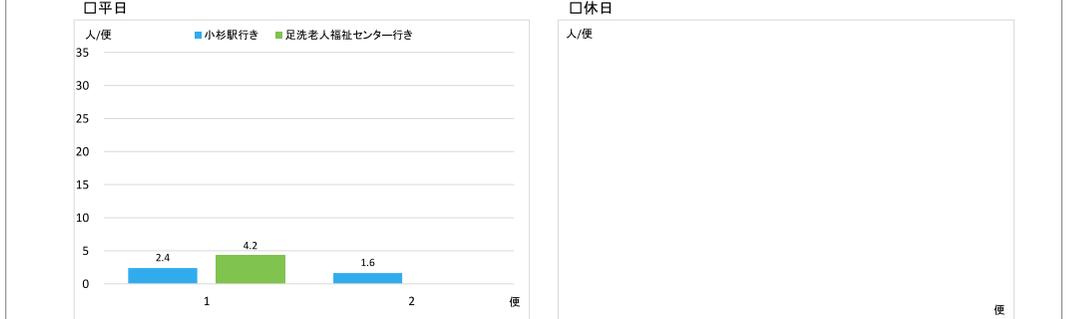
■終日利用者数 (人/日)	平日	休日	
	2017	13	0
	2018	8	0
伸び率	-35%		



■バス停別乗降人数(人/日)



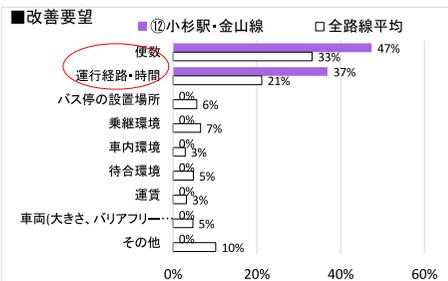
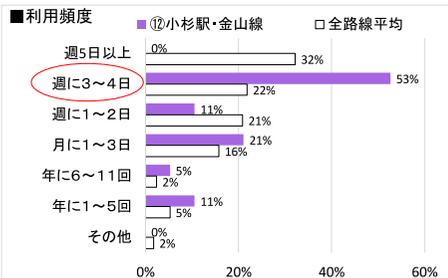
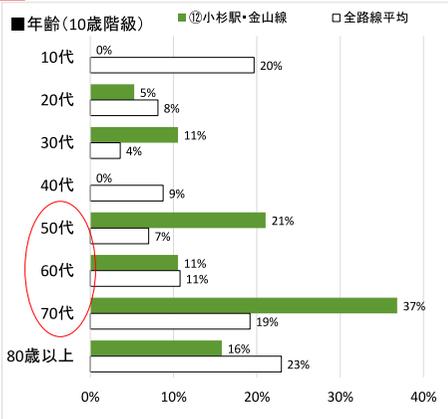
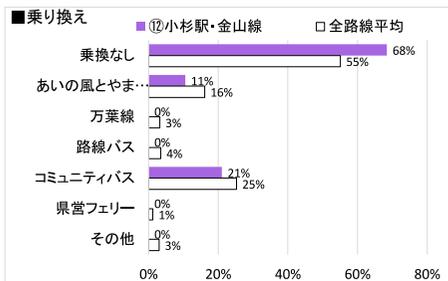
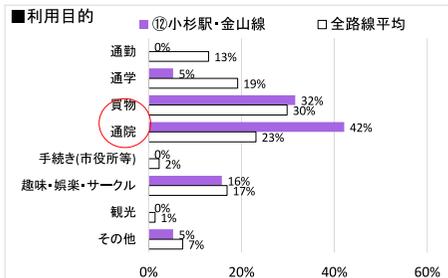
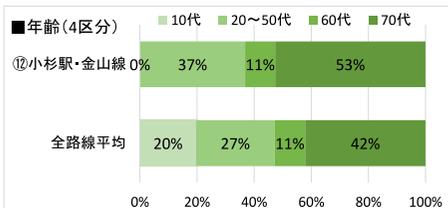
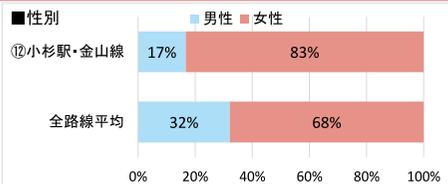
■便別利用者数(人/便)



⑫小杉駅・金山線

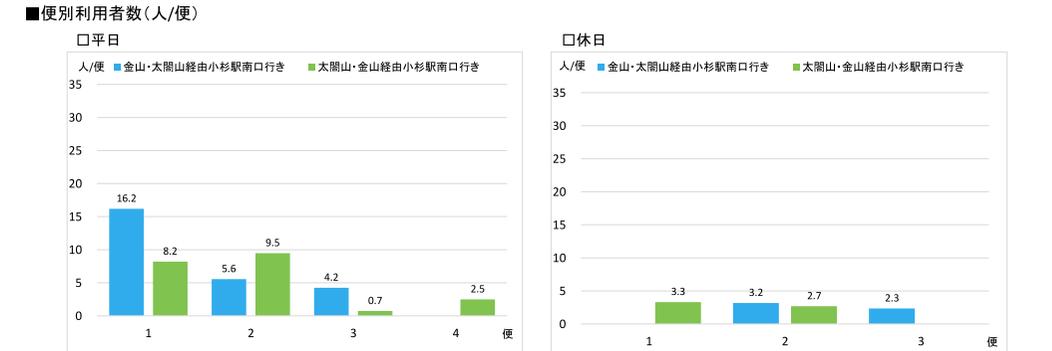
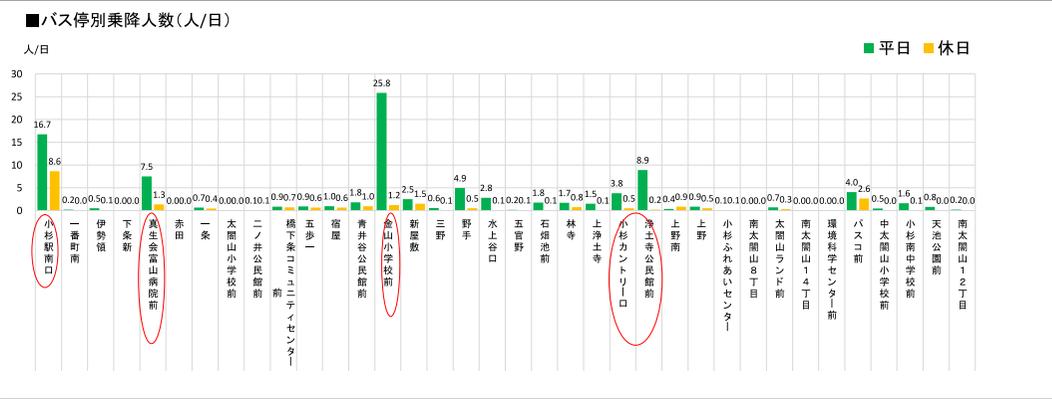
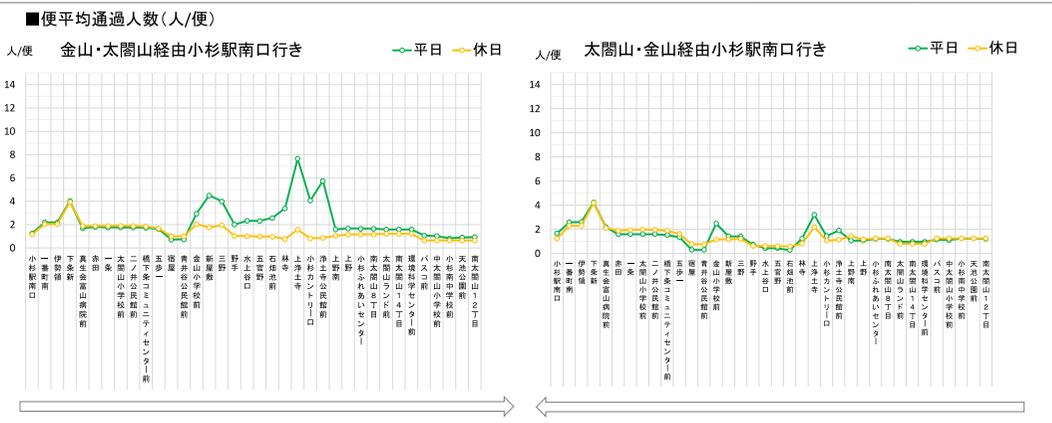
・50代～70代の前期高齢者の利用が多めであり、利用目的は買物、通院が多い。なお、10代の通学利用がアンケート上みられないが、これは小学生の回答を反映していないためと考えられ、バス停利用状況を見ると、金山小学校への通学利用が多いと考えられる。
 ・朝の便の利用が特に多く、昼から夕にかけて利用が少なくなっていく傾向が続いており見られる。
 ・乗り換え利用は他路線より少なめである。
 ・長期的に大きく利用が減少しており、ニーズにあった運行の一部見直しと合わせ利用促進策を図っていく必要がある。

○利用者の実態(利用者アンケート調査(H30)より)



○利用動向(利用実績(2018年度))

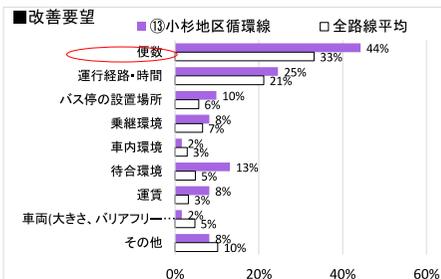
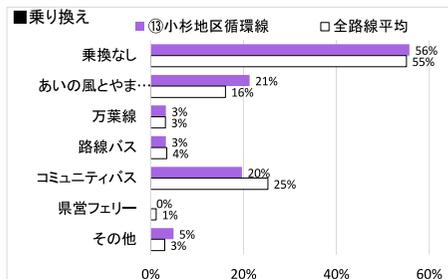
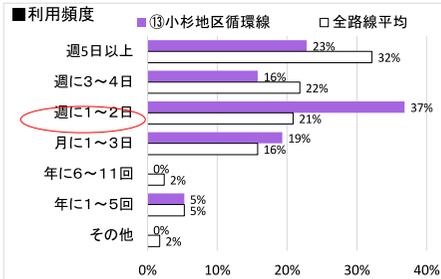
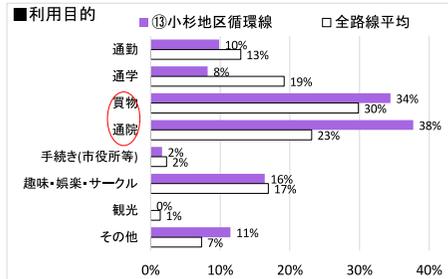
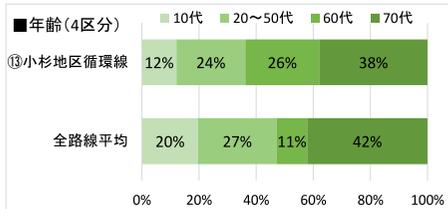
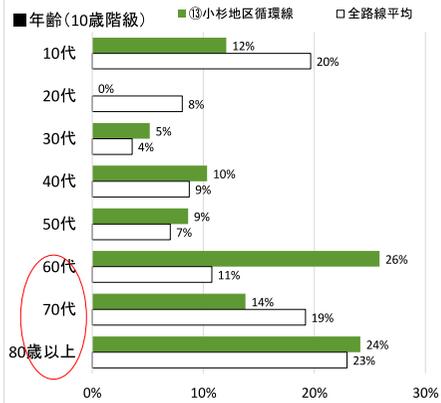
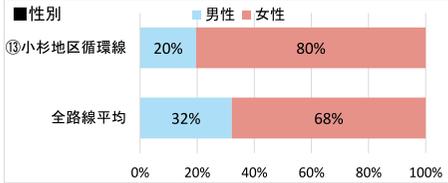
	平日	休日
2017	51	12
2018	47	12
伸び率	-7%	-0%



⑬小杉地区循環線

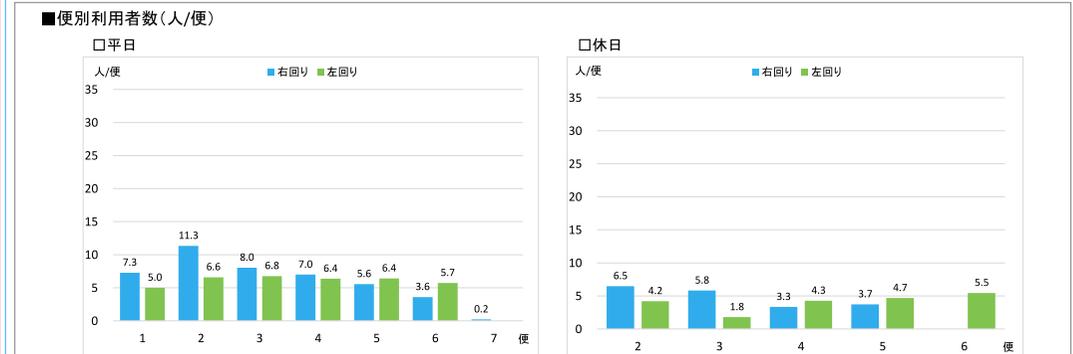
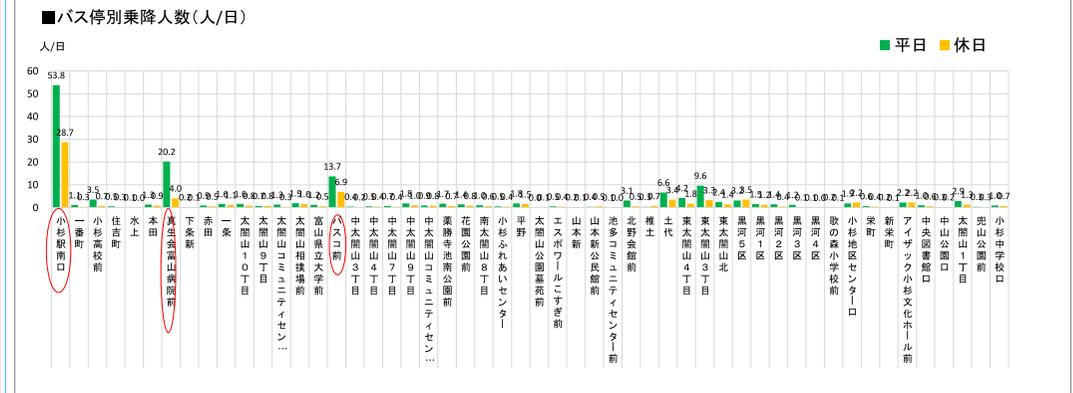
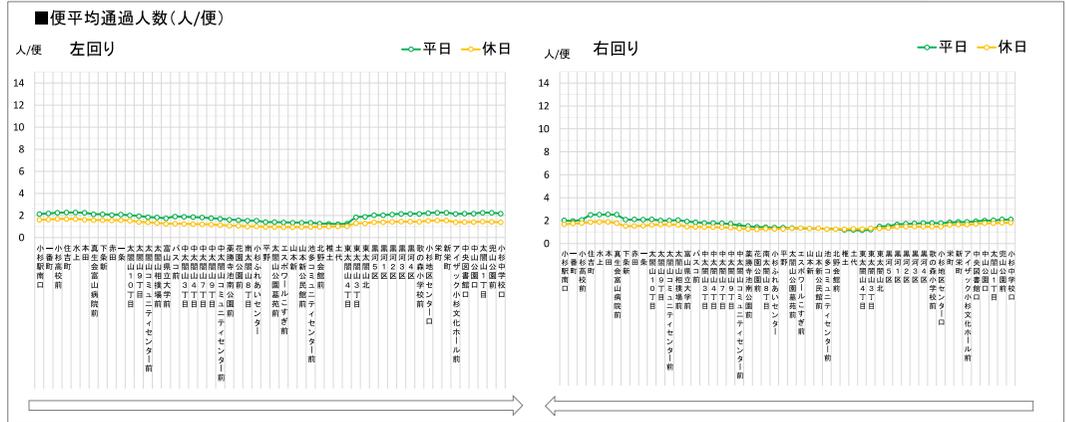
- ・60代の高齢者の利用が多めであり、利用目的は買物、通院が多い。小杉駅、新生会富山病院、パスコが主な目的地となっている。
- ・便別の利用状況を見ると、各便まんべんなく利用されているが、7便は利用がほとんどみられない。
- ・長期的に利用が安定しており、引き続き利用促進策により利用者を維持することが求められる。

○利用者の実態(利用者アンケート調査(H30)より)



○利用動向(利用実績(2018年度))

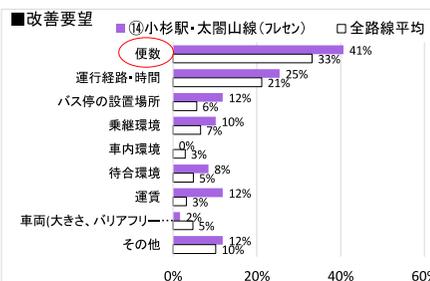
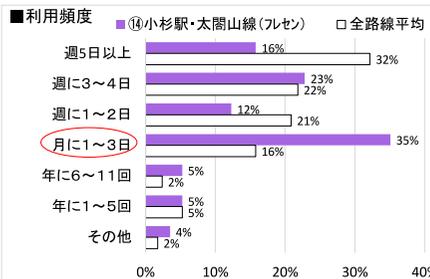
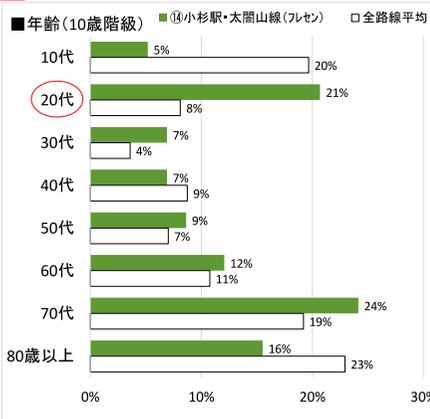
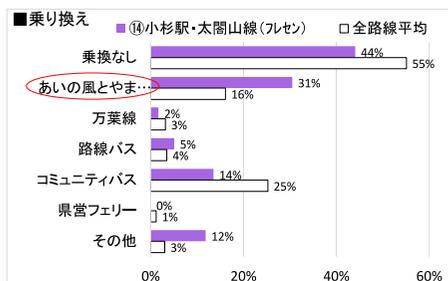
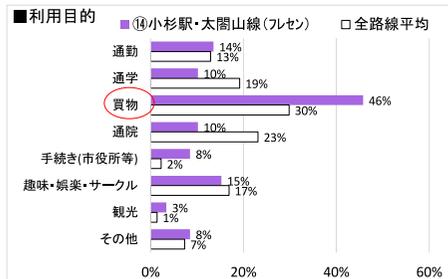
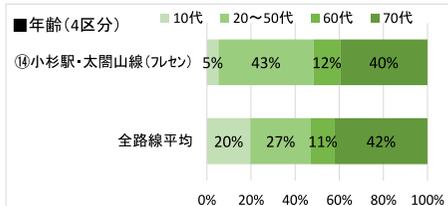
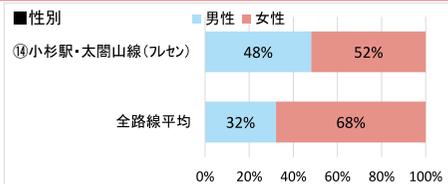
■終日利用者数(人/日)	平日	休日
	2017	82
2018	80	40
伸び率	-2%	-0%



⑭小杉駅・太閤山線(小杉駅⇄小杉ふれあいセンター)

・70代の高齢者の利用及び20代の学生利用(富山県立大学)が多めであり、利用目的は買物が多い。小杉駅、富山県立大学、パスコが主な目的地となっている。
 ・便別の利用状況を見ると、朝便が利用が多めのほか各便まんべんなく利用されているが、13便は利用がほとんどみられない。
 ・長期的に利用は微減傾向であり、利用促進策により利用者の回復を図ることが求められる。

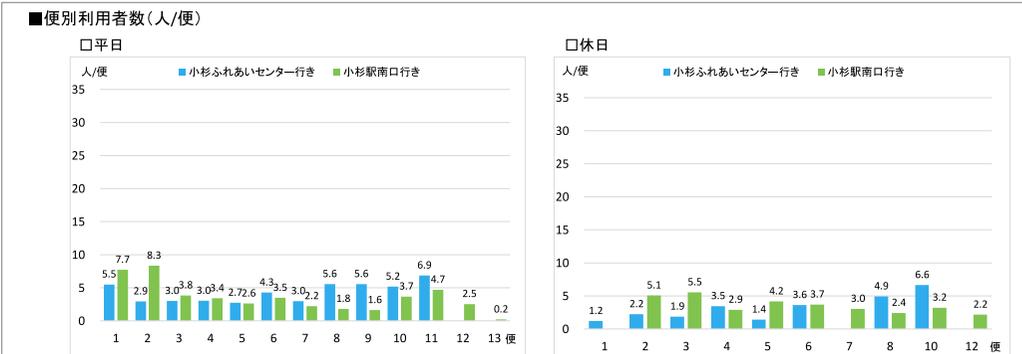
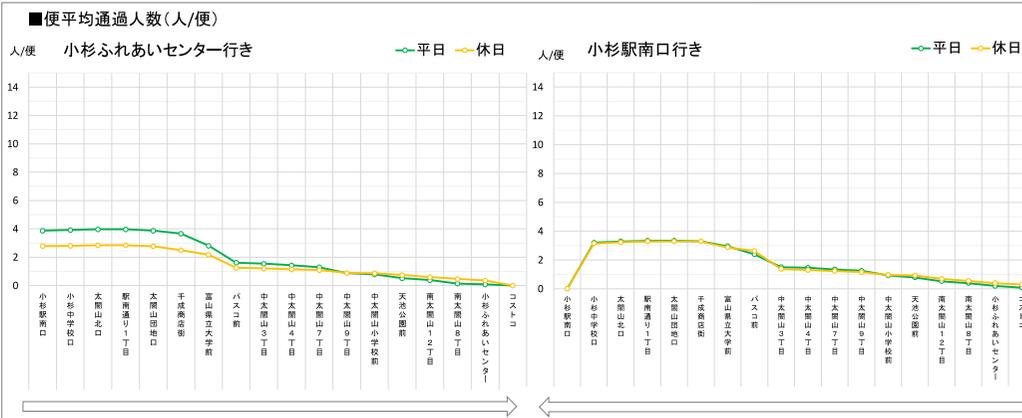
○利用者の実態(利用者アンケート調査(H30)より)



○利用動向(利用実績(2018年度))

■終日利用者数(人/日)

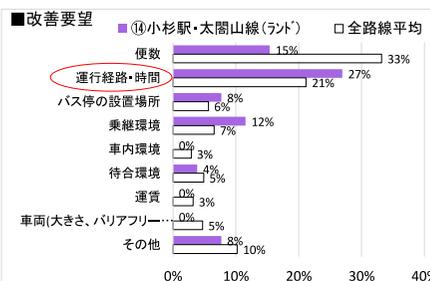
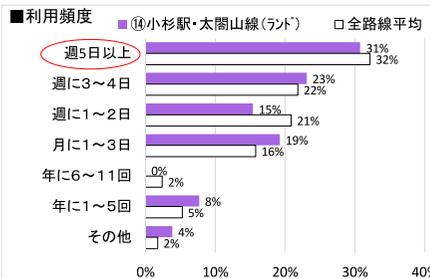
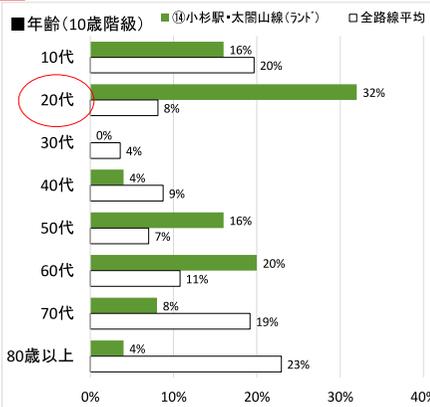
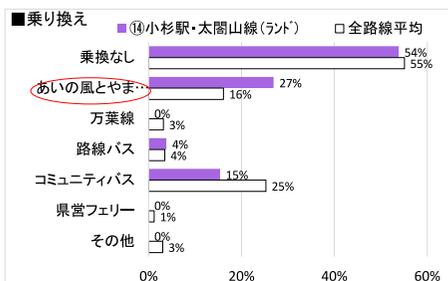
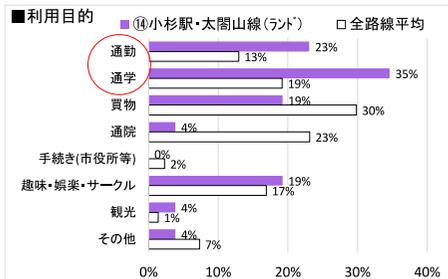
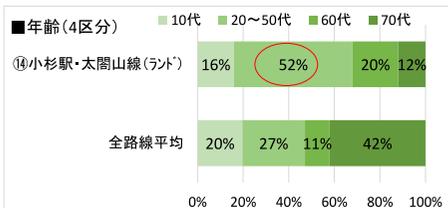
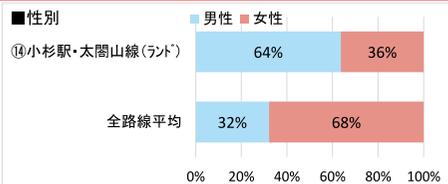
	平日	休日
2017	83	59
2018	94	58
伸び率	13%	-0%



⑭小杉駅・太閤山線(小杉駅⇄太閤山ランド)

・20代の学生利用(富山県立大学)、60代の高齢者の利用、50代の通勤利用が多めである。小杉駅、富山県立大学、バスコ、太閤山ランドが主な目的地となっている。
 ・便別の利用状況を見ると、1便の利用が多いほか、各便まんべんなく利用されている。
 ・長期的に利用は微減傾向であり、利用促進策により利用者の回復を図ることが求められる。

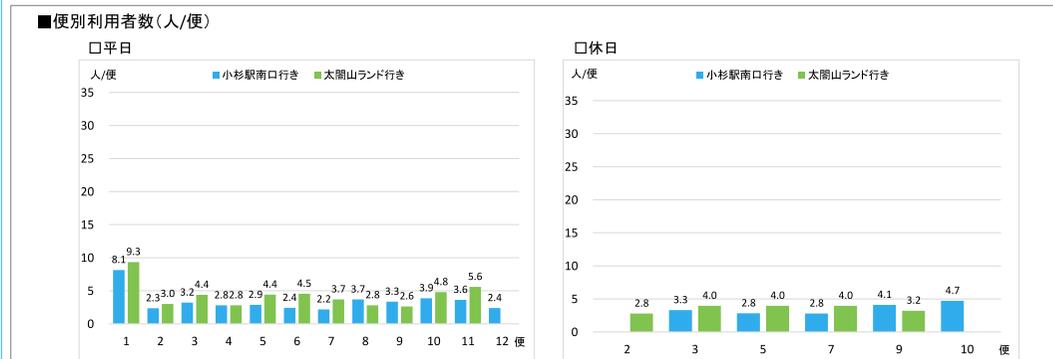
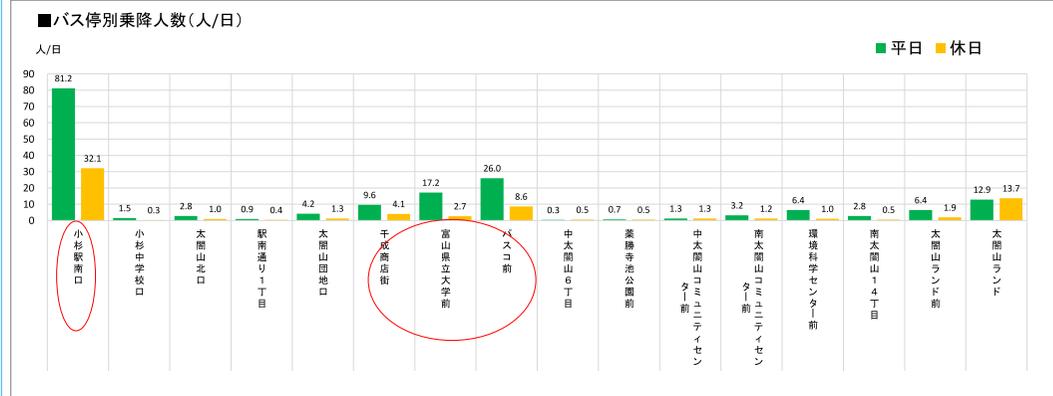
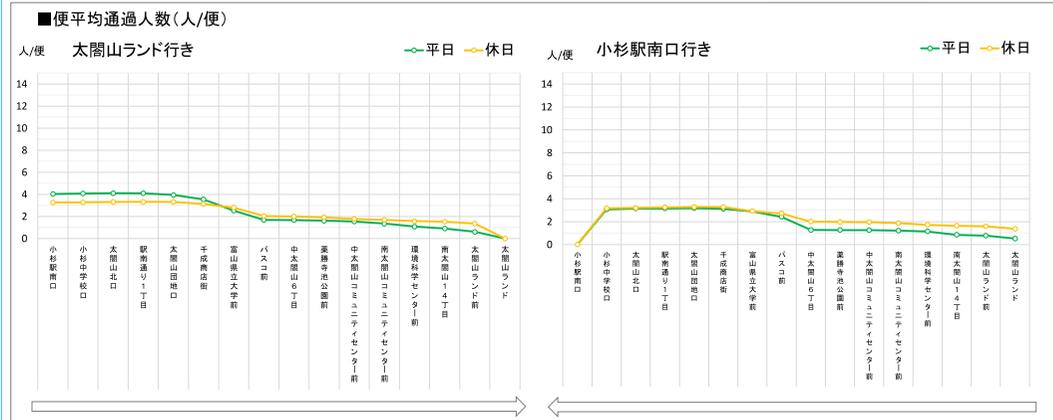
○利用者の実態(利用者アンケート調査(H30)より)



○利用動向(利用実績(2018年度))

■終日利用者数(人/日)

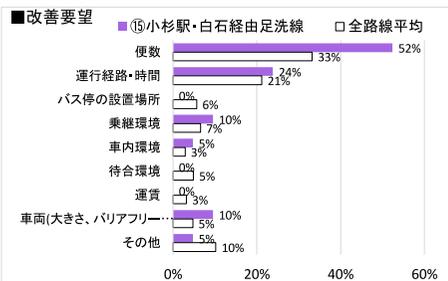
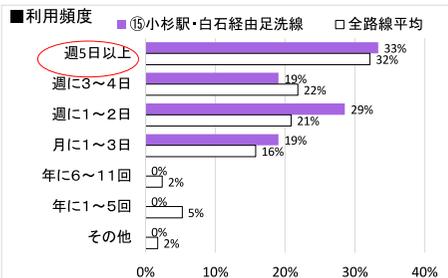
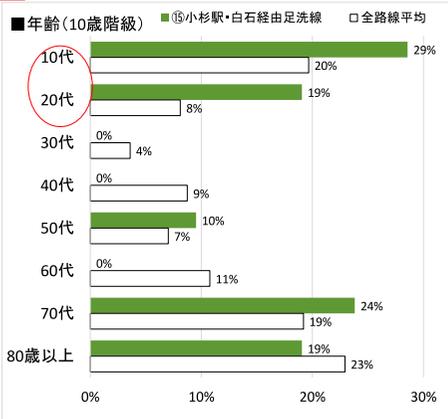
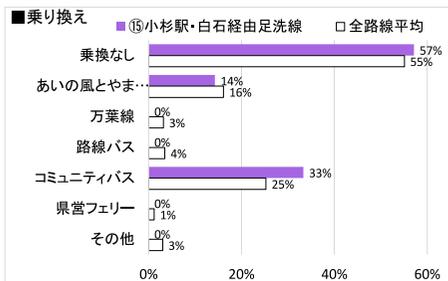
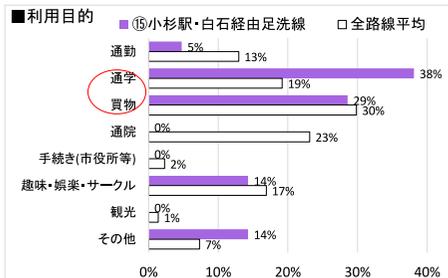
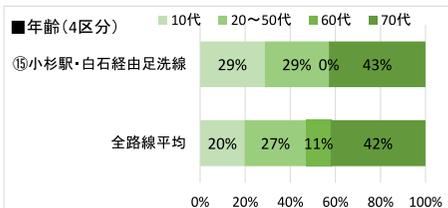
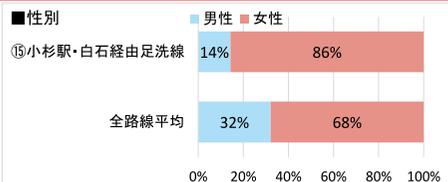
	平日	休日
2017	81	35
2018	89	36
伸び率	9%	0



⑮小杉駅・白石経由足洗線

- 10~20代の学生利用(富山高専、小杉中学)、70代の高齢者の買物利用が多い。小杉駅、富山高専、小杉中学校が主な目的地となっている。
- 便別の利用状況を見ると、1便の利用が多いほか、各便まんべんなく利用されている。
- 長期的に利用は増加傾向であり、継続的な利用促進策によりさらなる利用者の増加を図ることが望ましい。

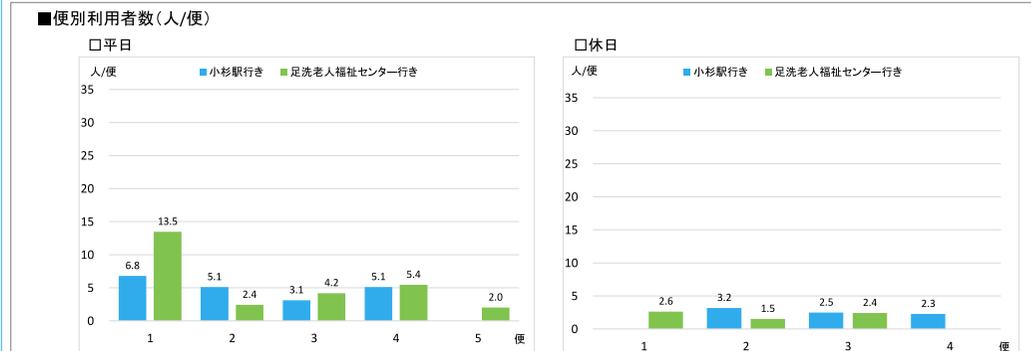
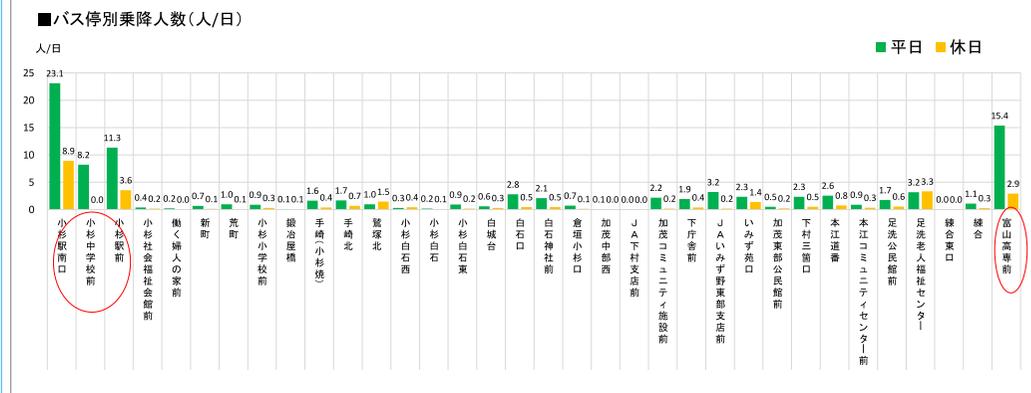
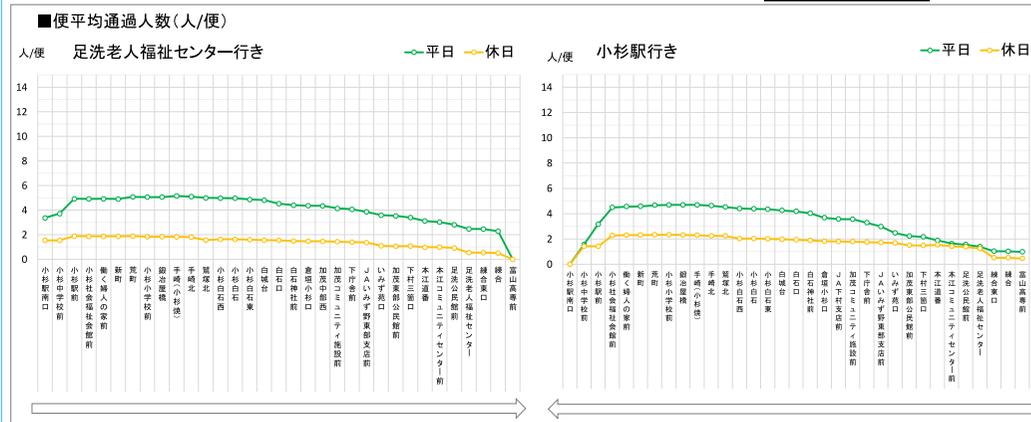
○利用者の実態(利用者アンケート調査(H30)より)



○利用動向(利用実績(2018年度))

■終日利用者数(人/日)

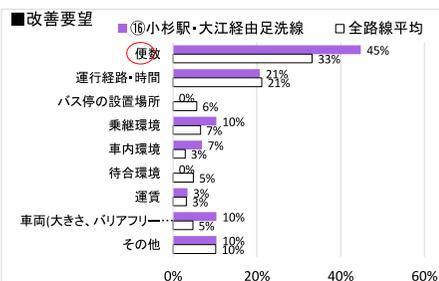
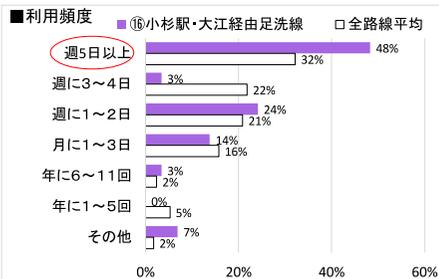
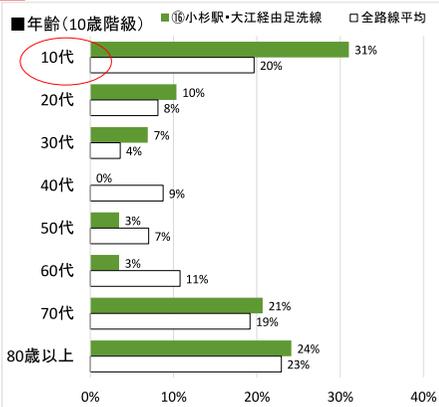
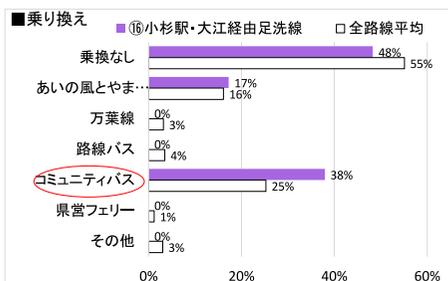
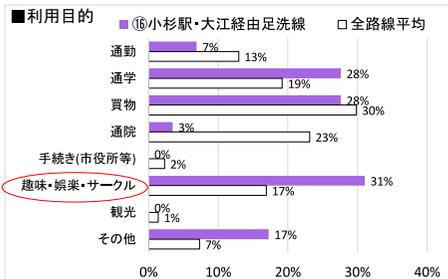
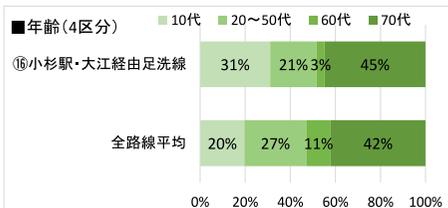
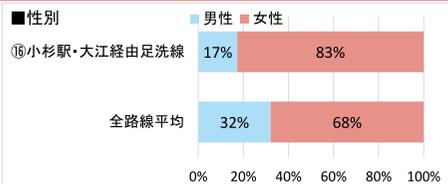
	平日	休日
2017	49	15
2018	48	14
伸び率	-3%	-0



⑩小杉駅・大江経由足洗線

・10代の通学利用(小杉中学校)、及び70代以上の高齢者の買物・趣味娯楽利用が多い。小杉駅、小杉中学校、足洗老人福祉センターが主な目的地となっている。
 ・便別の利用状況を見ると、1便の利用が多いほか、各便まんべんなく利用されているが、5便の利用は少ない。
 ・長期的に利用は微減傾向であり、利用促進策により利用者の回復を図ることが求められる。

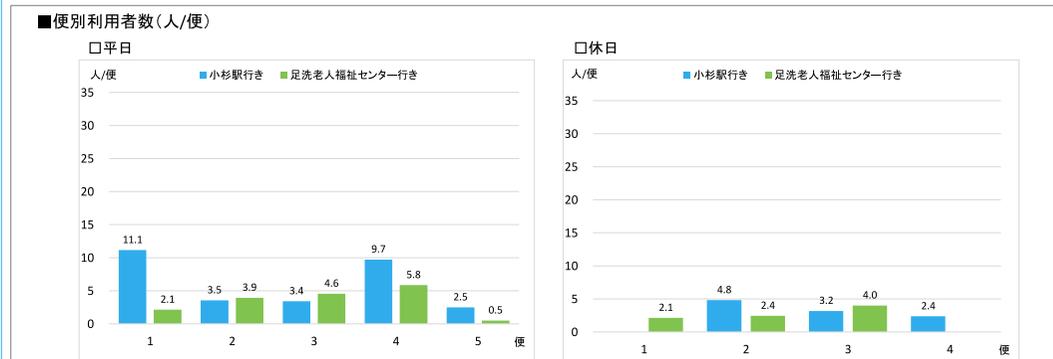
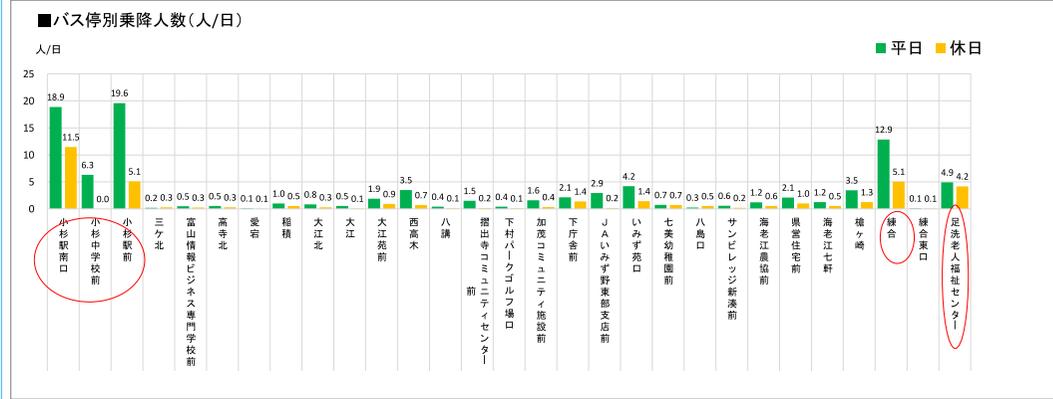
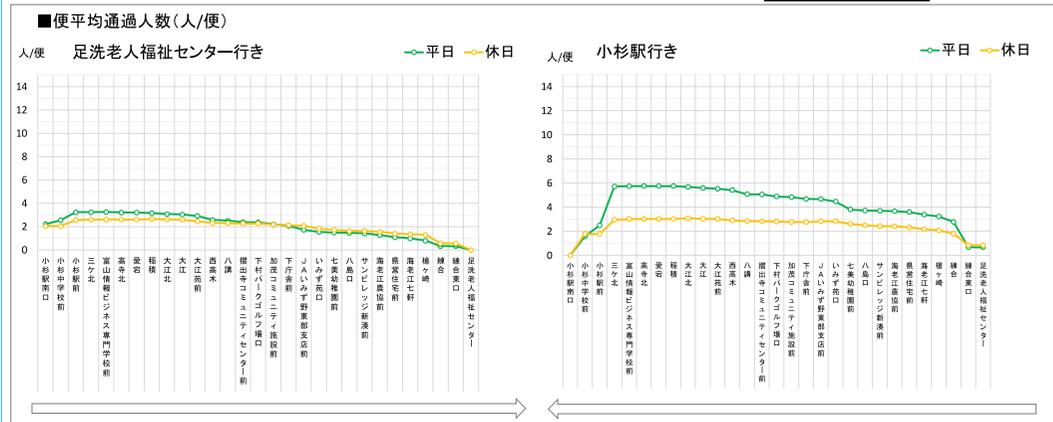
○利用者の実態(利用者アンケート調査(H30)より)



○利用動向(利用実績(2018年度))

■終日利用者数(人/日)

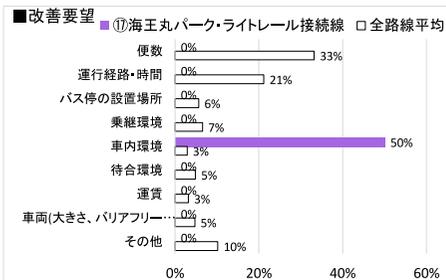
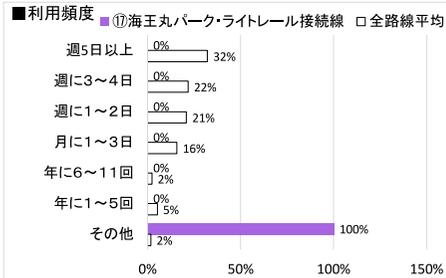
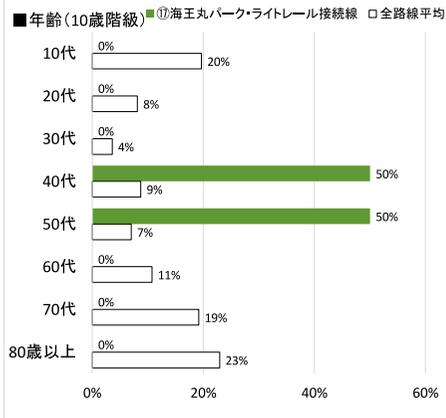
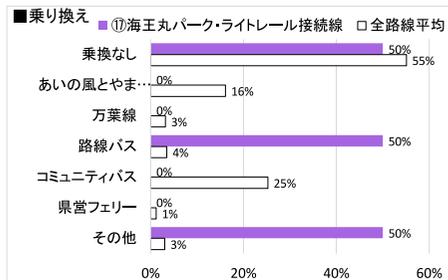
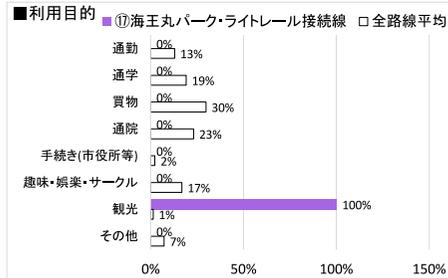
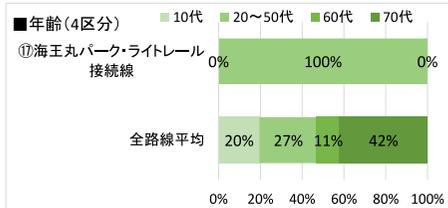
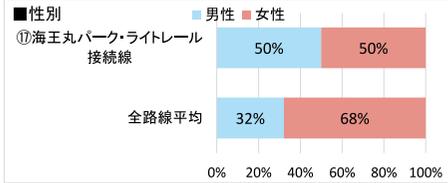
	平日	休日
2017	52	20
2018	47	19
伸び率	-9%	-0%



⑪海王丸パーク・ライトレール接続線

・岩瀬浜駅から、新湊周辺の観光施設(海王丸パーク、きつときと市場等)を結ぶ観光路線(休日のみ運行)であり、観光利用目的が100%となっている。は40~50代の利用が見られた。
 ・岩瀬浜駅から堀岡まではほとんど利用がない。
 ・各便の利用は丁重であり、長期的にも利用は減少傾向が続いているため、路線の見直しも含めた対策を検討する必要がある。

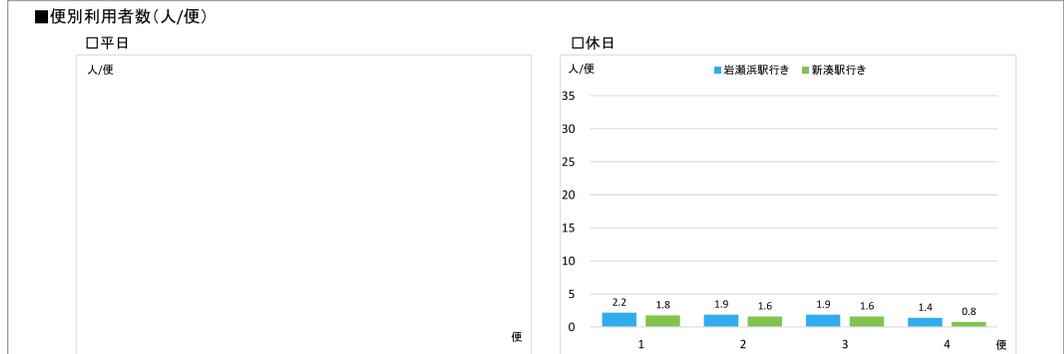
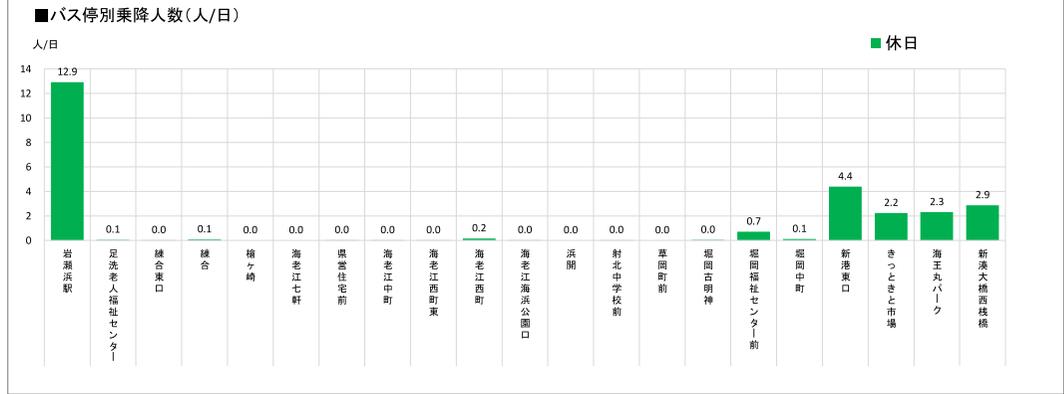
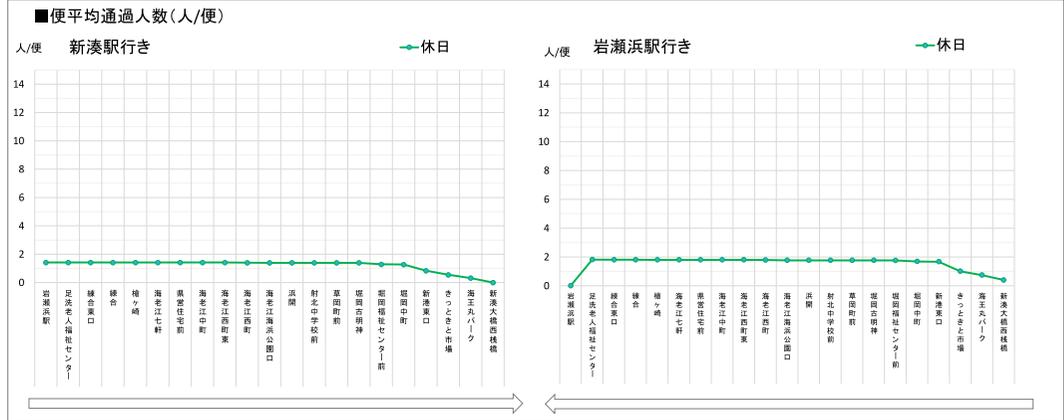
○利用者の実態(利用者アンケート調査(H30)より)



○利用動向(利用実績(2018年度))

■終日利用者数(人/日)

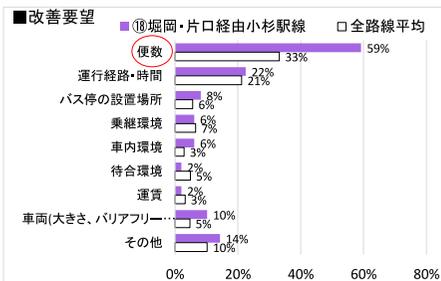
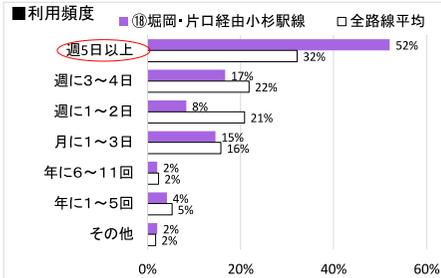
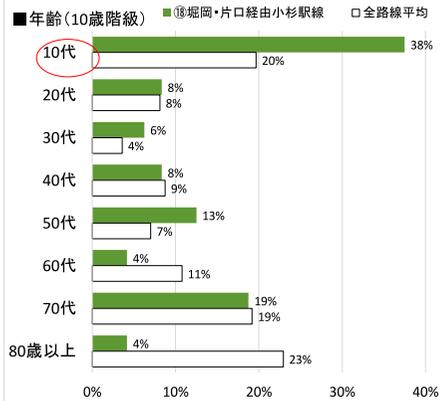
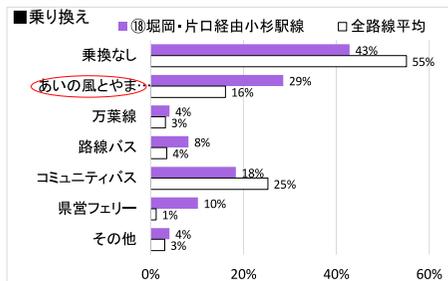
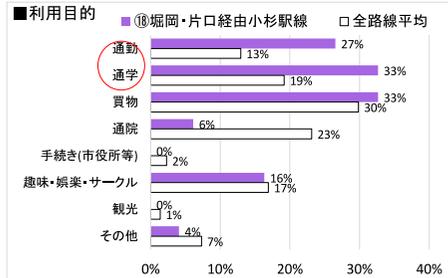
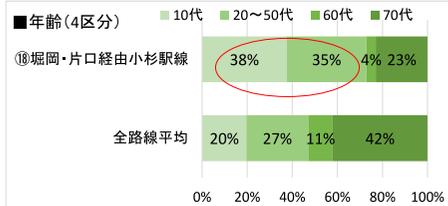
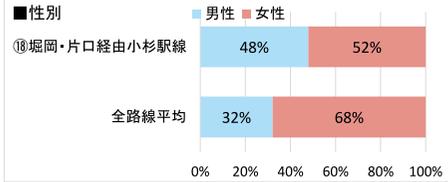
	平日	休日
2017	0	12
2018	0	13
伸び率		0



⑱堀岡・片口經由小杉駅線

- ・10代の通学利用、及び20~50代通勤、高齢者の買物利用が多い。小杉駅、片口小学校、射北中学校が主な目的地となっている。
- ・便別の利用状況を見ると、午前便は小杉駅行きの利用が多く、帰りは堀岡・片口方面行きへの利用が多い。
- ・長期的に利用は大きく伸びており、便数の改善要望が多いことから、さらなる利用促進策による利用の増加が期待される。

○利用者の実態(利用者アンケート調査(H30)より)



○利用動向(利用実績(2018年度))

■終日利用者数(人/日)

	平日	休日
2017	62	30
2018	71	36
伸び率	14%	0

